SONY

VIDEO NETWORK STATION

# SNT-V304

## SERVICE MANUAL

1st Edition

## ⚠警告

このマニュアルは，サービス専用です。
お客様が，このマニュアルに記載された設置や保守，点検，修理などを行うと感電や火災，人身事故につながることがあります。
危険をさけるため，サービストレーニングを受けた技術者のみご使用ください。

## ⚠WARNING

This manual is intended for qualified service personnel only.
To reduce the risk of electric shock, fire or injury, do not perform any servicing other than that contained in the operating instructions unless you are qualified to do so. Refer all servicing to qualified service personnel.

## ⚠WARNUNG

Die Anleitung ist nur für qualifiziertes Fachpersonal bestimmt.
Alle Wartungsarbeiten dürfen nur von qualifiziertem Fachpersonal ausgeführt werden. Um die Gefahr eines elektrischen Schlages, Feuergefahr und Verletzungen zu vermeiden, sind bei Wartungsarbeiten strikt die Angaben in der Anleitung zu befolgen. Andere als die angegeben Wartungsarbeiten dürfen nur von Personen ausgeführt werden, die eine spezielle Befähigung dazu besitzen.

## ⚠ AVERTISSEMENT

Ce manual est destiné uniquement aux personnes compétentes en charge de l'entretien. Afin de réduire les risques de décharge électrique, d'incendie ou de blessure n'effectuer que les réparations indiquées dans le mode d'emploi à moins d'être qualifié pour en effectuer d'autres. Pour toute réparation faire appel à une personne compétente uniquement.

**CAUTION**

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.

Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
Dispose of used batteries according to the manufacturer's instructions.

**Vorsicht!**

Explosionsgefahr bei unsachgemäßem Austausch der Batterie.

Ersatz nur durch denselben oder einen vom Hersteller empfohlenen ähnlichen Typ. Entsorgung gebrauchter Batterien nach Angaben des Herstellers.

**ATTENTION**

Il y a danger d'explosion s'il y a remplacement incorrect de la batterie.

Remplacer uniquement avec une batterie du même type ou d'un type équivalent recommandé par le constructeur.
Mettre au rebut les batteries usagées conformément aux instructions du fabricant.

**ADVARSEL!**

Lithiumbatteri-Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering.
Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type.
Levér det brugte batteri tilbage til leverandøren.

**ADVARSEL**

Lithiumbatteri - Eksplosjonsfare.
Ved utskifting benyttes kun batteri som anbefalt av apparatfabrikanten.
Brukt batteri returneres apparatleverandøren.

**VARNING**

Explosionsfara vid felaktigt batteribyte.
Använd samma batterityp eller en likvärdig typ som rekommenderas av apparattillverkaren.
Kassera använt batteri enligt gällande föreskrifter.

**VAROITUS**

Paristo voi räjähtää jos se on virheellisesti asennettu.
Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittelemaan tyyppiin.
Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti.

**Für Kunden in Deutschland**

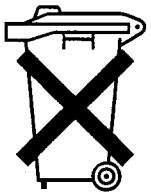
Entsorgungshinweis: Bitte werfen Sie nur entladene Batterien in die Sammelboxen beim Handel oder den Kommunen. Entladen sind Batterien in der Regel dann, wenn das Gerät abschaltet und signalisiert "Batterie leer" oder nach längerer Gebrauchsdauer der Batterien "nicht mehr einwandfrei funktioniert". Um sicherzugehen, kleben Sie die Batteriepole z.B. mit einem Klebestreifen ab oder geben Sie die Batterien einzeln in einen Plastikbeutel.

**For the customers in the Netherlands**
**Voor de klanten in Nederland**

Dit apparaat bevat een $MnO_2$-Li batterij voor memory back-up.

Raadpleeg uw leverancier over de verwijdering van de batterij op het moment dat u het apparaat bij einde levensduur afdankt.

Gooi de batterij niet weg. maar lever hem in als KCA.



Bij dit produkt zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet u ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

# 目次


## 1. 取扱説明

## 2. トラブルシューティング

2-1. トラブル確認前の準備 ..... 2-1 (J)
2-2. トラブル確認手順 ..... 2-1 (J)

## 3 Spare Parts

3-1. 補修部品注意事項 ..... 3-1
3-2. Exploded View ..... 3-2

# Table of Contents


## 1. Operating Instructions

## 2. Troubleshooting

2-1. Preparation before troubleshooting tips ..... 2-1 (E)
2-2. Confirmation procedures for any trouble ..... 2-1 (E)

## 3. Spare Parts

3-1. Notes on Repair Parts ..... 3-1
3-2. Exploded View ..... 3-2

SONY

3-204-941-01(1)

# ビデオネットワーク ステーション

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**⚠警告** 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

**SNT-V304**

© 2000 Sony Corporation

第1章 取扱説明

取扱説明書をそのまま掲載しています。

# 安全のために

ソニー製品は安全に十分に配慮して設計されています しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください

## 安全のための注意事項を守る

4～5ページの注意事項をよくお読みください

## 定期点検をする

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします 点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください

## 故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください

## 万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたりキャビネットを破損したときは

➡ ❶ 電源を切る
❷ ACアダプターや接続コードを抜く
❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する

**警告表示の意味**
この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています 表示の内容をよく理解してから本文をお読みください

**⚠警告**
この表示の注意事項を守らないと、火災や感電により死亡や大けがなど人身事故につながることがあります

**⚠注意**
この表示の注意事項を守らないと、火災やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります

行為を禁止する記号

行為を指示する記号

本機のオペレーティングシステムは、Linux 2.0 Kernelをベースにしています ソースコードは、http://developer.axis.com/download/elinux/から入手することができます

Microsoft、MS-DOS、Windows、Windows NTおよびActiveXは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です
その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です





# 目次

安全のために ..... 2
⚠注意 ..... 4
ACアダプターについての安全上のご注意 ..... 5
本機の特長 ..... 6
各部の名称と働き ..... 7
前面パネル ..... 7
後面パネル ..... 8
システム構成例 ..... 9
インストール ..... 10
接続 ..... 10
IPアドレスの割り当て ..... 10
インストールの確認 ..... 11
設定 ..... 13
ウィザード（First Time Installation Wizard）での基本設定 ..... 13
設定・管理ページ（Administration overview）へのアクセス ..... 14
モニター画面とアラーム機能の設定 ..... 15
ネットワークの設定 ..... 16
システム管理とセキュリティー ..... 17
シリアルポートの設定 ..... 20
ビデオ入力の設定 ..... 25
操作 ..... 27
モニター画面へのアクセス ..... 27
カメラ画面（Camera view）の操作 ..... 28
パン・チルト・ズームの制御 ..... 30
アラーム時に保存された画像の確認 ..... 31
HSR画面（HSR view）の操作 ..... 35
主な管理 ..... 38
ログファイルについて ..... 38
工場出荷時の設定に戻すには ..... 39
HSR-1／HSR-2へのアラーム入力と本機のアラームメモリーを同期させるには ..... 40
故障かな?と思ったら ..... 42
リチウム電池の交換について ..... 42
主な仕様 ..... 43
設定項目一覧 ..... 46
保証書とアフターサービス ..... 47

**⚠注意** 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

**分解禁止**

### 分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります
内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください

**強制**

### 付属の電源アダプターを使う

付属の電源アダプターを使わないと、感電や故障の原因となることがあります

**強制**

### 設置工事、保守点検は専門の工事業者に依頼する

設置工事、保守点検は専門知識を持った工事関係者以外は作業をしないでください
火災、感電、器物の落下によるけがの原因となります



## ACアダプターについての安全上のご注意

ここでは、本機に付属しているACアダプターについての注意事項を記載しています。

**⚠警告** 火災 感電 下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

**禁止**

### 海外で使用しない

付属のACアダプターは、日本国内専用です。交流100Vの電源でお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

**⚠注意** 下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

**接触禁止**

### ぬれた手でACアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。

# 本機の特長

本機は、CCTVのリアルタイム映像をLANやインターネット上に配信するビデオサーバーです

## ネットワークから手軽にモニタリング

- 本機にIPアドレスを割り当てるだけで、パソコンから標準的なWebブラウザを使用してライブ映像をモニタリングできます
- 本機の設定や管理もWebページから行うことができます

## 既存のネットワークを有効活用

- 標準的なネットワーク環境に対応し、LAN、WANや電話回線に接続することができます
- ネットワーク上の任意のクライアントからアクセスできます

## ビデオソースの遠隔操作が可能

- 本機からカラービデオカメラEVI-D30／EVI-G20（別売り）のパン・チルト・ズーム制御を行うことができます
- 本機からハイブリッドセキュリティレコーダーHSR-1／HSR-2（別売り）のセットアップや制御を行うことができます

## 多彩で高性能な表示機能

- 最大4入力を備え、4画面表示、2画面表示、シーケンシャル切り替えなどを行うことができます
- EVI-D30／EVI-G20やHSR-1／HSR-2から入力可能なY／C入力を装備し、より高画質な映像を提供します
- ライブ監視に適した準動画のフレームレートを実現しています

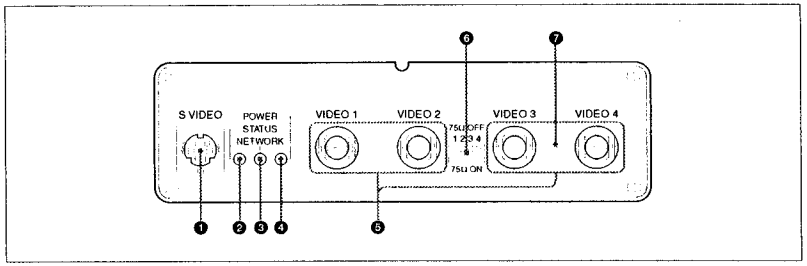
## 監視用途に適したアラーム機能

- 4つのアラーム入力を持ち、アラーム発生時の画像を画面上で簡単に確認することができます
- アラーム発生時の画像はJPEG形式で保存され、あらかじめ指定したホストコンピューターに転送したり、メールアドレスに送信したりすることができます
- 画像バッファを内蔵し、アラーム発生前後の画像を検索することができます



# 各部の名称と働き

## 前面パネル




### ❶ S VIDEO入力端子（4ピン）

Y／Cに分離されたSビデオ信号を出力するビデオソースを接続します。この端子を使用している場合、VIDEO 1入力端子は使用できません。

### ❷ STATUSインジケーター

本機の動作状態を示します。

| 色 | 本機の状態 |
|---|---|
| オレンジ色（点滅） | 電源を入れたあと、セルフテストの実行中です。 |
| 緑色（点灯） | 正常に運転中です。 |
| 赤色（点灯） | 問題が発生しています。「故障かな?と思ったら」（42ページ）を参照して対処してください。 |

### ❸ NETWORKインジケーター

セルフテストの終了後、ネットワークとの接続状態を示します。

| 色 | 本機の状態 |
|---|---|
| オレンジ色（点滅） | 10 Mbpsイーサネットのネットワークに接続されています。 |
| 緑色（点滅） | 100 Mbpsイーサネットのネットワークに接続されています。 |
| 赤色（点灯） | ネットワークに接続されていません。 |

### ❹ POWERインジケーター

電源が入っている間点灯し続けます。点灯していないとき、または点滅しているときは本機の電源に問題が発生しています。「故障かな?と思ったら」（42ページ）を参照して対処してください。

### ❺ VIDEO 1～VIDEO 4 入力端子（BNC）

コンポジットビデオ信号を出力するビデオソースを同軸ビデオケーブルで接続します。NTSCおよびPALのビデオソースと接続でき、機器を接続すると自動的にビデオ信号が検知されます。VIDEO 1端子を使用している場合、S VIDEO入力端子は使用できません。

### ❻ 75 Ω終端スイッチ

各VIDEO入力端子の終端抵抗を設定することができます。本機の工場出荷時には、すべての終端スイッチがONに設定されています。

**ご注意**

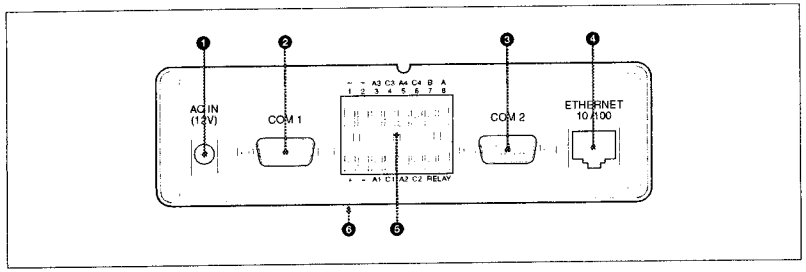
本機を他の機器とパラレルに接続する場合は、対応する終端スイッチをOFFにしてください。

### ❼ RESETスイッチ

本機の設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。詳細については、「工場出荷時の設定に戻すには」（39ページ）をご覧ください。

## 各部の名称と働き

### 後面パネル




**❶ AC IN（12V）入力端子**
同梱されているACアダプター を接続します

**❷ COM1端子（D-Sub 9ピン）**
EVI-D30／EVI-G20やHSR-1／HSR-2を接続します EVI-D30／EVI-G20はVISCAケーブルで、HSR-1／HSR-2はRS-232Cケーブルで接続します

**❸ COM2端子（D-Sub 9ピン）**
EVI-D30／EVI-G20やモデムを接続します EVI-D30／EVI-G20はVISCAケーブルで、モデムはRS-232Cケーブルで接続します

**❹ ETHERNET 10/100端子（RJ-45）**
10 Mbps イーサネットおよび100 Mbpsファーストイーサネットのネットワーク機器をツイストペアカテゴリ5ケーブルで接続します

**❺ I/Oターミナルブロックコネクター**
I/O接続用の補助的なコネクターです アラーム入力などに使用します 詳細については、「主な仕様」（43ページ）をご覧ください

**❻ MACアドレス**
底面のラベルに記載されています

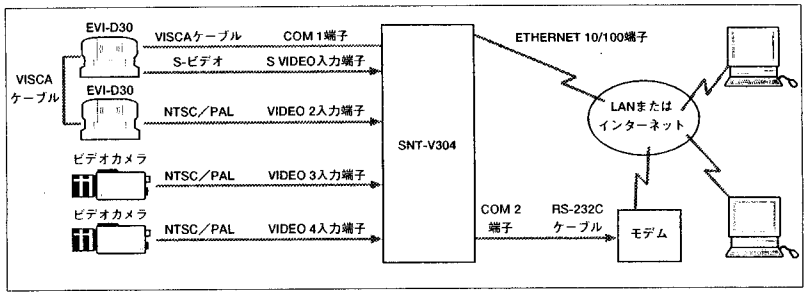


## システム構成例

- ビデオソースは標準で4台まで接続することができます
- S-ビデオ入力を利用すれば、より高画質の画像を配信することができます

### EVI-D30を導入した場合

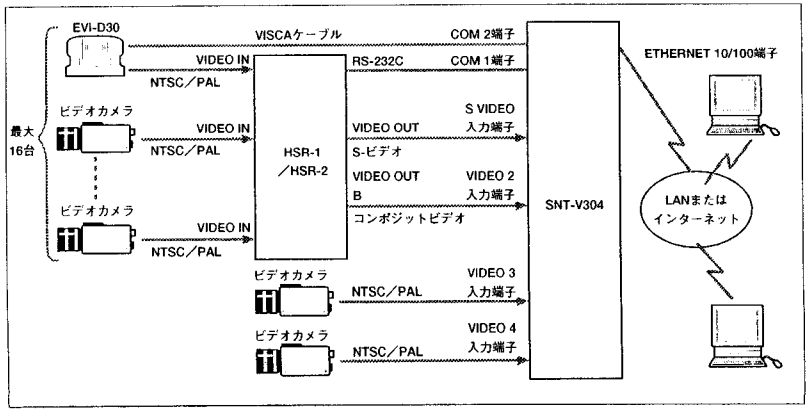
EVI-D30は、本機のCOM 1およびCOM 2端子に接続してネットワーク上のコンピューターからパン・チルト・ズーム制御を行うことができます




**ご注意**
モデムとイーサネットは、本機に同時に接続して使用することはできません

### HSR-1／HSR-2を導入した場合

HSR-1／HSR-2は、本機のCOM 1端子に接続してネットワーク上のコンピューターから設定や操作を行うことができます



# インストール

本機をビデオソースおよびネットワークに接続して電源を入れたあと、IPアドレスを設定します

**動作環境について**

本機の設定や画像の閲覧を行うには、次のような環境が必要です

- コンピュータ：Pentium III 400 MHz 64 MB以上
- OS（オペレーティングシステム）：Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0 ServicePack 5以降、Windows 2000
- Webブラウザ：Internet Explorer 5のみ

**ご注意**

本機にHSR-1を接続する場合は、HSR-1のソフトウェアのバージョンが2.01以降であることを確認してください。ソフトウェアのバージョンが1.xxの場合は、本機に接続しても正常に操作することができません。HSR-1のバージョンアップについては、ソニーサービスステーションにお問い合わせください

## 接続

次の手順で本機をビデオソース、ネットワーク、電源に接続します。接続する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください

**1** 接続する機器の電源を切ります

**2** 本機の入出力端子に必要な機器を接続します

**ご注意**

S VIDEO端子とVIDEO 1端子は、両方同時に使用することはできません

**3** 同梱されているACアダプターを使用して本機を電源コンセントに接続します

POWERインジケーターが連続して点灯することを確認してください

## IPアドレスの割り当て

ネットワーク上のコンピューターから本機にアクセスするには、本機にIPアドレスを割り当てる必要があります

ここでは、ARPというプロトコルを使用してIPアドレスを割り当てる方法を説明します

ヒント

- ARPでは、新しいデバイスごとにIPアドレスをダウンロードする必要があります
- ARPは、ルーターを越えて使用することはできません
- 本機は、BOOTPにも対応しています

### 作業の前に

IPアドレスを割り当てる前に、次の準備をしてください

- ネットワーク管理者から、使用されていないIPアドレスを取得してください
- 本機のMACアドレスは本機底面のラベルに記載されていますので、控えておいてください
- 本機にホスト名を使用する場合は、システムのマニュアルを参照するか、ネットワーク管理者に相談してください

**ご注意**

本機にIPアドレスを割り当てる前に、必ずネットワーク管理者と相談してください



### IPアドレスを割り当てる

**1** ネットワーク上のコンピューターから、MS-DOSプロンプト（またはコマンドプロンプト）で次の内容を入力します

```
arp -s <本機のIPアドレス> <MACアドレス>
```

ヒント

たとえば、次のように入力します

```
arp -s 192.36.253.80 08-00-46-08-14-da
```

**ご注意**

Windows 95でARPを使用する場合は、次のように入力してください

```
arp -s <本機のIPアドレス> <MACアドレス>
<Windows 95ホストのIPアドレス>
```

**2** 本機の電源ケーブルをいったん外して接続しなおし、ネットワーク上のコンピューターから、MS-DOSプロンプト（またはコマンドプロンプト）で次の内容を入力します

**ご注意**

次のコマンドは本機の電源ケーブルを接続してから、2分以内に実行してください

```
ping <本機のIPアドレス>
```

本機が再起動し、「Request time out」のメッセージが返ってきます

**3** ネットワーク上のコンピューターから、MS-DOSプロンプト（またはコマンドプロンプト）で次の内容を入力します

```
ping <本機のIPアドレス>
```

本機のIPアドレスが設定されて通信が確率すると、「Reply from…」のメッセージが返ってきます

## インストールの確認

ネットワーク上のコンピューターからWebブラウザを使用して本機にアクセスし、本機とコンピューターの接続を確認します

### Webブラウザの準備

本機の設定や画像の閲覧を行うためには、コンピューターにInternet Explorer 5がインストールされている必要があります。次の手順に従ってActive Xコンポーネントの「SONY ActiveX Camera Control」をインストールします

**1** Internet Explorerを起動します

**2** [ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択して、[セキュリティ]タブをクリックし、[このゾーンのセキュリティレベル]を「低」に設定して[OK]をクリックします

**3** [アドレス]ボックスに次のように入力して、Enterキーを押下します

```
http://<本機のホスト名またはIPアドレス>/
```

「"http://<本機のIPアドレス>/activex/ATLCamImage.ocx"をインストールして実行しますか?」というメッセージが表示されます

ヒント

Microsoft Virtual Machineのダウンロードとインストールを要求するメッセージが表示された場合は、Internet Explorerのインストール時にMicrosoft Virtual Machineコンポーネントがインストールされていません。画面の指示に従ってMicrosoft Virtual Machineのダウンロードとインストールを行ってください

**4** 「はい」を選択し、画面の指示に従って「SONY ActiveX Camera Control」をインストールしてください

**5** インストールが完了したら、[ツール]メニューの[インターネットオプション]を選択して[セキュリティ]タブをクリックし、[このゾーンのセキュリティレベル]を元に戻して[OK]をクリックします

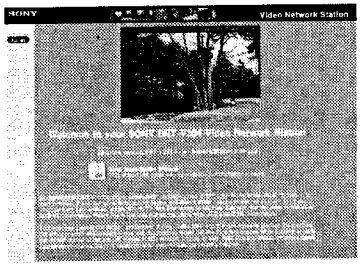
## ビデオネットワークステーションにアクセスする

**1** Webブラウザを起動します

**2** [アドレス]ボックスに次のように入力して、Enterキーを押下します

```
http://<本機のホスト名またはIPアドレス>/
```

「Welcome」ページが表示されます




**ご注意**

ネットワークの状態により、応答が遅い場合があります。画面の表示が遅い場合は、データの読み込みを中止し、もう一度アクセスしなおしてください。

**ヒント**

- 過去に本機にアクセスしたときに「Layout and Application Wizard」(15ページ)による設定を終了している場合は、「Welcome」ページではなくモニター画面が表示されます。
- 「Welcome」ページには、VIDEO 1入力端子に接続されたビデオカメラの画像が表示されます。VIDEO 1入力端子にビデオカメラを接続していない場合は、「NO VIDEO」の文字が表示されます。
- Webブラウザ ではWebページをすばやく表示させるためにデータがキャッシュに保存されます。過去に本機にアクセスしている場合、キャッシュに保存されているデータが表示されている可能性がありますが、Webブラウザの[更新]ボタンをクリックすれば最新のデータが表示されます。





# 設定

この章では、システムの構成や用途に合わせて本機を設定する方法について説明します。
本機の設定は、Internet Explorer 5を使用して行うことができます。

**ご注意**

本機の設定やモニター画面の閲覧に使用しているコンピューターを他のユーザーと共有している場合は、作業が終わったらWebブラウザを終了することをお勧めします。Webブラウザを終了しないまま他のWebページに移行しても、[戻る]ボタンなどの操作でパスワードで保護された本機のWebページにアクセスできてしまいます。

**ヒント**

- 本機を設定するには、あらかじめ「IPアドレスの割り当て」(10ページ)に従ってIPアドレスを割り当てておく必要があります。
- 設定項目の一覧が「設定項目一覧」(46ページ)に記載されています。

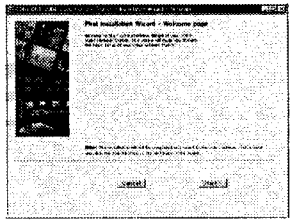
## ウィザード(First Time Installation Wizard)での基本設定

(First Time Installation Wizard)アイコンをクリックし、表示される指示に従って本機の基本的な設定を行います。
「First Time Installation Wizard」アイコンは、「Welcome」ページに表示されます。

**ヒント**

- ウィザードを使用せずに設定を行うこともできます。その場合は、「Welcome」ページの[Admin]ボタンをクリックし、このあとの「設定・管理ページ(Administration overview)へのアクセス」(14ページ)以降を参照して設定を行ってください。
- 過去に本機にアクセスしたときに「Layout and Application Wizard」(15ページ)による設定を終了している場合は、「Welcome」ページは表示されません。その場合は、このあとの「設定・管理ページ(Administration overview)へのアクセス」(14ページ)以降を参照して設定を変更してください。
- 設定・管理ページ(Administration overview)からも「First Time Installation Wizard」にアクセスすることができます。

**1** 「Welcome」ページの「First Time Installation Wizard」アイコンをクリックし、確認のメッセージが表示されたら[OK]をクリックします。
ウィザードが表示されます。



**2** ウィザードの画面の指示に従って設定を行います。

**ヒント**

設定項目についての詳しい説明が必要な場合は、「設定項目一覧」(46ページ)の「掲載ページ」欄にあるページをご覧ください。

**3** ウィザードの最後に表示される[Finish]ボタンをクリックします。
本機の再起動を確認するメッセージが表示されます。

**4** [OK]をクリックします。
設定内容が保存されます。

**5** Webブラウザの[更新]ボタンをクリックします。
設定内容に沿ったモニター画面が表示されます。

ウィザードで設定した内容を変更したり、ウィザードに含まれていないパラメーターを設定したい場合は、このあとの「設定・管理ページ(Administration overview)へのアクセス」以降をご覧ください。

## 設定・管理ページ（Administration overview）へのアクセス

Admin（Admin）ボタンをクリックすると、「Administration overview」ページ（設定・管理ページ）が表示されます 「First Time Installation Wizard」で基本的な設定を行ったあとは、本機の設定や管理は「Administration overview」ページから行います

**1** Webブラウザを起動し、[アドレス]ボックスに次のように入力してEnterキーを押下します

```
http://<本機のホスト名またはIPアドレス>/
```

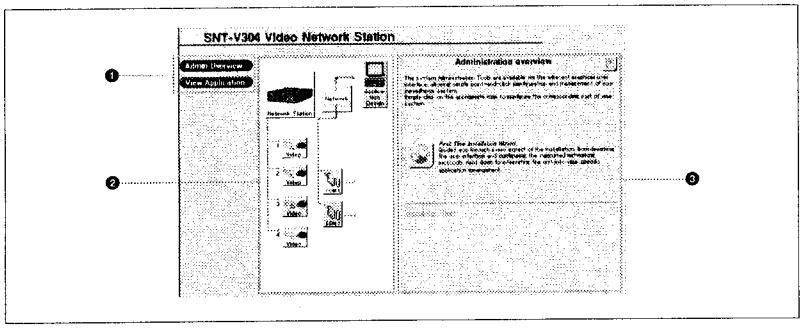
モニター画面が表示されます

**2** [Admin]ボタンをクリックします
「ユーザ名とパスワードの入力」ダイアログボックスが表示されます

**3** [ユーザ名]にシステム管理者のユーザ名「root」を、パスワードには設定されているパスワードを入力して[OK]をクリックします
「Administration overview」ページが表示されます

**ご注意**

- 本機の工場出荷時に設定されているシステム管理者(root)のパスワードは、「pass」です システム管理者のパスワードを変更していない場合は、[パスワード]に「pass」を入力してください なお、本機はすべて同じ設定で出荷されていますので、パスワードはできるだけ早く変更してください パスワードの変更方法については、「パスワードの変更とユーザの登録／削除を行う」(18ページ)をご覧ください
- 「Administration overview」ページのウィンドウのサイズを変更すると、「データがありません」というメッセージが表示されることがあります この場合は、マウスの右ボタンをクリックし、「最新の情報に更新」を選択してください




**❶ メニュー部**
Admin Overview（Admin Overview）：クリックすると、「Administration overview」ページの初期画面に戻ります
View Application（View Application）：クリックすると、モニター画面が表示されます モニター画面にかかわる設定を変更したあとは、このページで結果を確認することができます

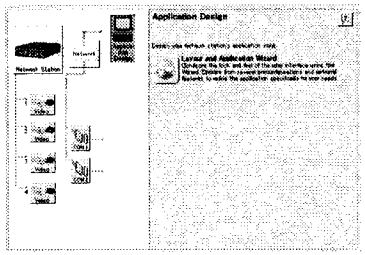
**❷ アイテム部**
システムの構成要素がアイコンで示されています 各アイコンをクリックすると、右側の設定部の表示が変わります

**❸ 設定部**
選択中のアイテムの設定に使用するテキストボックスやアイコンが表示されます 初期画面では、「First Time Installation Wizard」アイコンが表示されます 「First Time Installation Wizard」については、「ウィザード(First Time Installation Wizard)での基本設定」(13ページ)をご覧ください



## モニター画面とアラーム機能の設定

（Application Design）アイコンは、モニター画面の表示スタイルとアラームが発生したときの本機の動作を設定するために使います 「Application Design」アイコンをクリックすると、画面の表示が次のように変わります




（Layout and Application Wizard）アイコンをクリックすると、「Layout and Application Wizard」が表示されます
ウィザードの最初に、[Layout]と[Application]のどちらかを選択する画面が表示されます [Layout]では、モニター画面の表示スタイルを設定することができます [Application]では、アラーム発生時の動作とアラーム入力を設定することができます

### [Layout]を選択した場合の設定内容

| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Which view do you want to display as default when opening the Web interface? | ユーザがモニター画面にアクセスしたときの画面（初期画面）での表示画像を次の中から選択します<br>• Camera View<br>ビデオカメラの画像を表示させる<br>• HSR View<br>HSR-1／HSR-2の画像を表示させる |
| Which type of image do you want to show in the Web pages? | モニター画面の画像サイズを次の中から選択します<br>• Fullsize<br>NTSC:352×240, PAL:352×288で表示させる<br>• Hugesize<br>NTSC:704×480, PAL:704×576で表示させる |
| What format do you want ALL in camera view to be in? | オールモードのモニター画面で表示させる画像とレイアウトを次の中から選択します<br>• All cameras<br>すべてのビデオカメラの画像を表示させる<br>• Camera 1 and 2 horisontally aligned<br>VIDEO 1端子とVIDEO 2端子に接続したビデオカメラの画像を左右に並べて表示させる<br>• Camera 1 and 2 vertically aligned<br>VIDEO 1端子とVIDEO 2端子に接続したビデオカメラの画像を上下に並べて表示させる |
| Would you like to display the SONY logo? | ページ上部にソニーロゴを表示させるかどうかを、[Yes]（表示させる）、[No]（表示させない）から選択します |
| Please, enter the time for sequential switching: | 4台の各ビデオソースに対して、シーケンシャルモード時の表示時間を入力します 0秒に設定したビデオソースは、シーケンシャルモード時には表示されません また、短い時間を設定した場合、ネットワーク環境やコンピュータの処理速度によっては表示されない場合があります |

### [Application]を選択した場合の設定内容

| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Alarm buffer, Overwrite | アラーム発生前後に画像が保存されるメモリの容量は、あらかじめ決められています このメモリの使用量が規定値を超える場合、保存された内容を古いものから順に上書きするかどうかを、[ON]（上書きする）、[OFF]（上書きしない）から選択します |
| Alarm pop-up window | アラームの発生を知らせるポップアップウィンドウを表示させるかどうかを、[Enable]（表示させる）、[Disable]（表示させない）から選択します |
| Switch an image when Alarm is ON | アラームが発生した場合、アラームが発生したカメラに表示を切り替えるかどうかを、[Enable]（切り替える）、[Disable]（切り替えない）から選択します |

以降の設定項目は、[Input 1]（アラームん力1）～[Input 4]（アラームん力4）のそれぞれについてダイアログボックスが表示されます

| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Alarm Enabled | アラームん力を有効にする場合は、チェックボックスをオンにします |
| Always | 常にアラームん力を有効にしておく場合は、ラジオボタンをオンにします |
| Restricted Between | 1日のうちの一定時間に限ってアラームを有効にする場合は、ラジオボタンをオンにします |
| Start | [Restricted Between] のチェックボックスをオンにした場合、開始時刻をん力します |
| Stop | [Restricted Between] のチェックボックスをオンにした場合、終了時刻をん力します |
| Mon～Sun | アラームん力の有効／無効を曜日によって固定したい場合は、アラームん力を有効とする曜日のチェックボックスをオンにします |
| Alarm ON at : Positive-edge | アラームの発生をアラームん力の立ち上がりとする場合にチェックボックスをオンにします |
| Alarm ON at : Negative-edge | アラームの発生をアラームん力の立ち下がりとする場合にチェックボックスをオンにします |
| Image every X second(s) | アラーム発生時の画像の保存間隔を選択します |
| Number of PRE alarm images | アラーム発生前の画像の保存枚数（0～10）をん力します |
| Number of POST alarm images | アラーム発生後の画像の保存枚数（0～50）をん力します |
| Alarm duration | アラーム発生からアラームモードがクリアされるまでの時間（秒）をん力します |
| No Upload | 保存された画像を転送させない場合は、ラジオボタンをオンにします |
| Upload Via FTP | 保存された画像をFTPで転送させる場合は、ラジオボタンをオンにします |
| Host Name | 転送先のホスト名をん力します |
| User Name | 転送先のホストのユーザー名をん力します |
| Password | 上のユーザー名に対するパスワードをん力します |
| Upload Via e-mail (one image only) | 保存された画像をE-mailの添付ファイルとして送信させる場合は、ラジオボタンをオンにします |
| To Email | 画像ファイルの送信先のメールアドレスをん力します．複数のアドレスをコンマで区切って設定することができます．半角で100文字までん力することができます． |
| Subject | E-mailの表題とするテキストをん力します |
| Text | E-mailの本文とするテキストをん力します |
| Camera Link | E-mailの本文に、アラームが発生したカメラのリンク（画像ファイルを含む場合は、チェックボックスをオンにします |

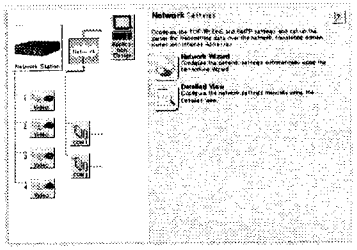
| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Upload Path: (FTP only) | FTPで画像をホストに転送させる場合、画像ファイルの保存先パスをん力します |
| Base File Name | 転送する画像ファイルに付けるファイル名の基本部分をん力します |
| Date/Time Suffix | 基本部分に日付と時刻を付加してファイル名とする場合は、ラジオボタンをオンにします |
| Sequence Number Suffix set to Maximum | 基本部分に連続番号を付加してファイル名とする場合は、ラジオボタンをオンにします． |
| Sequence Number Suffix Up To: | 基本部分に連続番号を付加してファイル名とする場合で、連続番号の上限を設定するときは、ラジオボタンをオンにして連続番号の上限をん力します |

**ご注意**

- アラームメモリーへの書き込み中に発生した新たなアラームの情報は、アラームメモリーに保存されません．
- アラームメモリーへの書き込み終了直後に発生したアラームでは、アラーム発生前の画像として設定値と異なる画像が保存されることがあります
- ポップアップウィンドウの表示中に新たなアラームが発生した場合、[Alarm duration] で設定した時間が延長されます．2つ目のポップアップウィンドウは表示されません

## ネットワークの設定

(Network Settings) アイコンは、本機がサポートするネットワークプロトコルに関する設定に使用します．「Network Settings」アイコンをクリックすると、画面の表示が次のように変わります



次のいずれかの方法で設定します

- (Network Wizard) アイコン：クリックして表示されるウィザードの指示に従って設定することができます
- (Detailed View) アイコン：クリックして表示されるダイアログボックスで {TCP/IP}、{DNS}、{SMTP/EMail} のタブをクリックして、それぞれの設定を行います

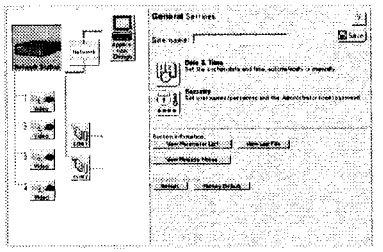
設定できる内容は、次の表のとおりです

| 設定項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| TCP/IP | BOOTP* | IPアドレスを自動的にダウンロードするBOOTPプロトコルを有効にするかどうかを定義します． |
| | Internet Address | 本機のIPアドレスをん力します |
| | Default Router | ネットワークのデフォルトルーターのアドレスをん力します |
| | Subnet Mask | ネットワークのサブネットマスクをん力します．このパラメーターは、ルーター経由で通信を行うかどうかを判定するために使用されます |
| | Host Name | 本機のホスト名をん力します |
| | Bandwidth Control | 本機に割り当てるネットワークの帯域幅をドロップダウンリストから選択します |
| DNS | Domain Name | ネットワークのドメイン名をん力します． |
| | Primary DNS Server | プライマリーDNSサーバーのIPアドレスをん力します．DNSサーバーは、IPアドレスの代わりにドメイン名でコンピューターを識別するために使用されます |
| | Secondary DNS Server | セカンダリーDNSサーバーのIPアドレスをん力します．セカンダリーDNSサーバーは、プライマリーDNSサーバーが使用できないときや、切断されているときに使用されます． |
| SMTP | Primary Mail Server | プライマリーメールサーバーのIPアドレスまたは名前をん力します |
| | Secondary Mail Server | セカンダリーメールサーバーのIPアドレスまたは名前をん力します．セカンダリーメールサーバーは、プライマリーメールサーバーが使用できないときや、切断されているときに使用されます |
| | Return Email Address | 本機から送信される電子メールの返信アドレス、つまり本機から送信される電子メールの「FROM」行に定義したいメールアドレスをん力します． |

*この設定項目は「Network Wizard」では、設定できません

## システム管理とセキュリティー

(Network Station) アイコンは、本機のセキュリティやシステムの管理を行うために使用します．「Network Station」アイコンをクリックすると、画面の表示が次のように変わります

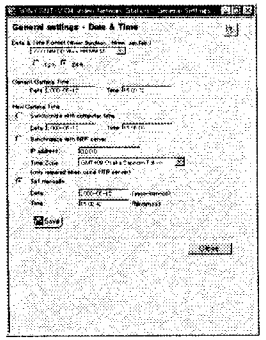


### サイト名を設定する

[Site name] テキストボックスにモニター画面上部に表示させたいサイト名をん力し、[Save] アイコンをクリックして変更内容を保存させます．サイト名は、半角のみで40文字まで入力することができます

### 日付と時刻を設定する

(Date & Time) アイコンをクリックすると、「General settings - Date & Time」ダイアログボックスが表示されます

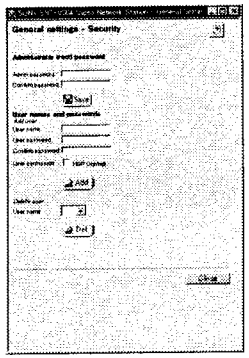


設定項目の内容は、下の表のとおりです。設定が終了したら、「Save」アイコンをクリックしてください。
なお、内蔵時計の誤差は、月差±120秒以内です。

| 設定項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| Date & Time Format | | モニター画面に表示させる日付と時刻の形式をドロップダウンリストから選択します。 |
| | 12h／24h | 時刻の表示を［12h］（12時間制）［24h］（24時間制）から選択します。 |
| Current Camera Time | | 現在の日付と時刻が表示されます。表示されている日付と時刻を編集することはできません。 |
| New Camera Time | Synchronize with computer time | 本機の日付と時刻をコンピューターに合わせる場合は、この項目をオンにします。表示されている日付と時刻の編集はできません。 |
| | Synchronize with NTP server | 本機の日付と時刻をNTPサーバーに合わせる場合は、この項目をオンにします。 |
| | IP address | NTPサーバーのIPアドレスを入力します。 |
| | Time Zone | ドロップダウンリストからタイムゾーンを選択します。 |
| | Set manually | 独自に日付と時刻を設定する場合は、この項目をオンにします。 |
| | Date | 日付を入力します。設定可能な範囲は、1970-01-01～2031-12-31です。 |
| | Time | 時刻を入力します。 |

## パスワードの変更とユーザーの登録／削除を行う

（Security）アイコンをクリックすると、「General settings - Security」ダイアログボックスが表示されます。




### システム管理者のパスワードを変更する

**ご注意**

本機の工場出荷時に設定されているシステム管理者（root）のパスワードは「pass」です。本機はすべて同じ設定で出荷されていますので、パスワードはできるだけ早く変更してください。

［Admin password］に管理者用の新しいパスワードを入力し、［Confirm password］に同じパスワードをもう一度入力して「Save」アイコンをクリックします。パスワードは半角で8文字までで、使用できる文字はa～z、A～Z、0～9です。

### ユーザーを登録する

工場出荷時の設定では、ネットワーク上の任意のユーザーが本機にアクセスできるようになっています。そのまま匿名ユーザーのアクセスを許可する場合は、ユーザー登録を行う必要はありません。特定のユーザーだけにアクセスを限定する場合は、次の手順でユーザーを登録してください。ユーザーを1人以上登録すると、本機への接続がパスワードによって保護されます。

**1** ［Add user］欄の［User name］に登録するユーザー名、［User password］にパスワードを入力し、［Confirm password］にもう一度同じパスワードを入力します。ユーザー名は半角で10文字、パスワードは半角で8文字までで、使用できる文字はいずれもa～z、A～Z、0～9です。

**2** ユーザーにHSR-1／HSR-2の制御を許可する場合は、［HSR Control］のチェックボックスをオンにします。

ヒント
このチェックボックスをオンに設定したユーザーに対しては、HSR画面（HSR view）で［CTR］ボタンが表示されます。［CTR］ボタンをクリックすると、「HSR CONTROL」ページにアクセスすることができます。HSR画面（HSR view）およびHSR-1／HSR-2の制御については、「HSR画面（HSR view）の操作」（35ページ）をご覧ください。

**ご注意**

「HSR CONTROL」ページからは、キーロック機能のオン／オフなど、HSR-1／HSR-2本体側でパスワードで保護されている機能も使用することができます。「HSR CONTROL」ページへのアクセスの許可は、注意して行ってください。

**3** 「Add」アイコンをクリックします。

**4** 手順1～3を繰り返してユーザーを追加します。
ユーザーは20人まで登録することができます。

**5** ［Close］ボタンをクリックします。
ダイアログボックスが閉じます。

### ユーザーを削除する

**1** ［Delete user］欄の［User name］ドロップダウンリストで削除するユーザー名を選択し、「Del」アイコンをクリックします。
選択したユーザーが削除されます。

**2** 手順1を繰り返してユーザーを削除します。

**3** ［Close］ボタンをクリックします。
ダイアログボックスが閉じます。

## パラメーターリストを表示させる

（View Parameter List）ボタンをクリックすると、新しいウィンドウが開いて「Parameter Settings List」ページが表示されます。

このリストでパスワード以外のすべての設定内容を確認することができます。

## リリース情報を表示させる

（View Release Notes）ボタンをクリックすると、新しいウィンドウが開いて「Release Notes」ページが表示されます。

「Release Notes」ページでは、本機のファームウェアおよびソフトウェアのバージョン情報を確認することができます。

## ログファイルを表示させる

（View Log File）ボタンをクリックすると、新しいウィンドウが開いて「Log file Events」ページが表示されます。
「Log file Events」ページには、最近実行されたコマンドが表示されます。ログファイルは、アラームの発生前後に発行されたコマンドを追跡するなど、特定のイベントが実行されたかどうかを調べるために使用します。また、発生した問題を解決するための診断ツールとして使用することもできます。

## 再起動する

（Restart）ボタンをクリックすると、本機の再起動を確認するメッセージが表示されます。［OK］をクリックすると、本機の再起動が行われたあと、「General Settings」ページが表示されます。

## 工場出荷時の設定に戻す

**ご注意**

次の操作を行うと、本機のIPアドレスを含むすべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

（Factory Default）ボタンをクリックすると、確認のメッセージが表示されます。［OK］をクリックすると、本機の設定がすべて出荷時の状態に戻ります。

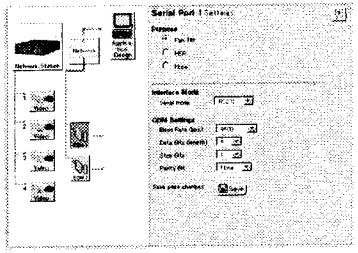
## シリアルポートの設定

(COM 1、COM 2) アイコンはそれぞれ本機のシリアルポートを表わしています COM 1またはCOM 2端子にEVI-D30／EVI-G20やHSR-1／HSR-2を接続している場合は、「COM 1」または「COM 2」アイコンを使ってシリアルポートの用途や伝送形式を設定してください

**ご注意**

シリアルポートの設定を行う（「Save」アイコンをクリックする）と、本機が再起動され、アラームメモリーの内容が消えてしまいます 必要に応じて、設定を行う前にアラームメモリーの内容を確認してください

**1** 「COM 1」（または「COM 2」）アイコンをクリックします
画面の表示が「Serial Port 1 Settings」（または「Serial Port 2 Settings」）に変わります



**2** 必要な項目を設定します 設定できる内容は、次の表のとおりです

| 設定項目 | オプション | 説明 |
|---|---|---|
| Purpose | Pan Tilt | ポートにEVI-D30／EVI-G20を接続している場合に選択します<br>選択すると、「COM1」または「COM2」アイコンの隣に次のような「Pan Tilt」アイコンが表示されます |
| | HSR（COM 1の場合のみ表示されます） | ポートにHSR-1／HSR-2を接続している場合に選択します<br>選択すると、「COM1」アイコンの隣に次のような「HSR」アイコンが表示されます |

| 設定項目 | オプション | 説明 |
|---|---|---|
| Purpose | Modem（COM 2の場合のみ表示されます） | ポートにモデムを接続している場合に選択します<br>選択すると、次のような「Modem」アイコンと「ISP」アイコンが表示されます |
| | None | ポートに何も接続してない場合に選択します |
| Serial Mode（COM 1の場合のみ表示されます） | インターフェイスを選択します EVI-D30／EVI-G20、HSR-1／HSR-2の場合は、[RS232] を選択してください | |
| Baud Rate (bps) | 転送速度を選択します EVI-D30／EVI-G20の場合は [9600]、HSR-1／HSR-2の場合はHSRの設定に合わせて [9600] ～ [38400] を選択してください | |
| Data Bits (length) | データビットを選択します EVI-D30／EVI-G20、HSR-1／HSR-2の場合は、[8] を選択してください | |
| Stop Bits | ストップビットを選択します EVI-D30／EVI-G20、HSR-1／HSR-2の場合は、[1] を選択してください | |
| Parity Bit | パリティビットを選択します EVI-D30／EVI-G20、HSR-1／HSR-2の場合は、[None] を選択してください | |

**ヒント**

本機に1台単独に接続して使用できるのは、HSR-1／HSR-2とモデムのどちらか一方のみです したがって、[COM 1] の [HSR] と [COM 2] の [Modem] は、どちらかが選択されている場合、もう一方のラジオボタンは表示されません

**3** 設定が終了したら「Save」アイコンをクリックします
設定内容が保存されて本機が再起動し、[Purpose] の選択によって次のように画面の表示が変わります

- [Pan Tilt] を選択した場合は、「Pan Tilt Settings」ページが表示されます このあとの「パン・チルト機能とビデオカメラのIDを設定する」をご覧ください
- [HSR] を選択した場合は、「Sony HSR Settings」ページが表示されます 「HSR-1／HSR-2を設定する」(22ページ) をご覧ください
- [Modem] を選択した場合は、「Modem Settings」ページが表示されます 「モデムを設定する」(24ページ) をご覧ください また、モデムを使用してダイヤルアップ接続をする場合は、「ISP（インターネットサービスプロバイダー）を設定する」(24ページ) をご覧ください



## パン・チルト機能とビデオカメラのIDを設定する

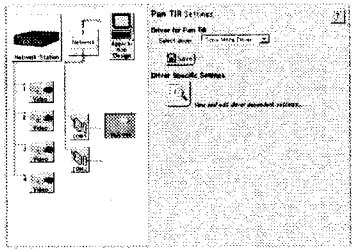
(Pan Tilt) アイコンは、シリアルポートの用途としてパン・チルトデバイスを設定した場合に表示されます 該当するシリアルポートのアイコンの隣に「Pan Tilt」アイコンが表示されていない場合は、「シリアルポートの設定」(20ページ) を参照してシリアルポートの用途を設定しなおしてください

本機の2つのシリアルポートには、それぞれ7台までのVISCA対応のビデオカメラをデイジーチェーンで接続し、ビデオカメラのID番号によってパン・チルト・ズームを制御することができます

「Pan Tilt」アイコンは、接続する機器に適したドライバー、ビデオカメラのID番号、ビデオカメラのプリセット位置を設定するために使います

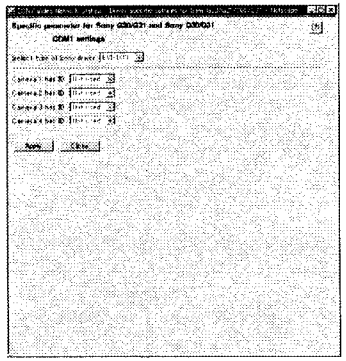
ここでは、EVI-D30／EVI-G20を接続している場合を例に説明します

**1** 「Pan Tilt」アイコンをクリックします
画面の表示が「Pan Tilt Settings」に変わります



**2** [Select Driver] ドロップダウンリストで [Sony Visca Driver] が選択されているのを確認します

**3** ビデオカメラのID番号を変更する場合は、(Driver Specific Settings) アイコンをクリックします
「Specific parameter for Sony G20/G21 and Sony D30/D31」ページが表示されます



**4** [Select type of Sony driver] ドロップダウンリストから、接続しているビデオカメラを選択します

**5** [Camera 1] ～ [Camera 4] のドロップダウンリストからID番号を選択します

**ヒント**

- ID番号は他の機器と重複しないように設定してください
- ID番号はデイジーチェーン接続の順番と同じ番号を設定してください
- COM 1端子にHSR-1／HSR-2を設定している場合は、HSR-1／HSR-2に接続したカメラごとにID番号を設定することができます

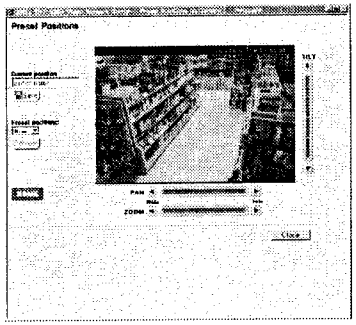
**6** [Apply] ボタンをクリックします
設定内容が有効になり、ID番号を設定したビデオカメラには「Preset Positions」アイコンが追加されます

**7** 続いてビデオカメラのプリセット位置を設定する場合は、このあとの「パン・チルトカメラのプリセット位置を設定する」に進んでください 設定を終了する場合は、[Close] ボタンをクリックします

## パン・チルトカメラのプリセット位置を設定する

(Preset Positions) アイコンは、パン・チルトカメラのプリセット位置を設定するために使います
管理者は、ビデオカメラのプリセット位置に名前を付けて20個まで設定することができます ユーザーは、プリセット位置を呼び出すだけでビデオカメラをすばやく正確にセットすることができます

**1** 「Specific parameter for Sony G20/G21 and Sony D30/D31」ページの「Preset Positions」アイコンをクリックします
新しいウィンドウが開き、「Preset Positions」ページが表示されます




**2** 表示されるビデオカメラの画像を確認しながら[Pan]、[Tilt]、[Zoom] コントロールバーを使用してカメラの位置を調整します [Pan]、[Tilt]、[Zoom]コントロールバーについては、「パン・チルト・ズームの制御」(30ページ) をご覧ください

**3** [Current position]テキストボックスにプリセット位置の名前を半角のみ16文字までで入力します

**4** 「Save」アイコンをクリックします
[Preset positions]ドロップダウンリストに設定したプリセット位置の名前が追加されます

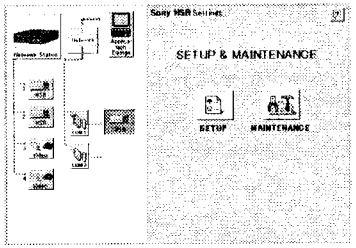
**5** 登録したプリセット位置を削除するには、[Preset positions]ドロップダウンリストから削除したいプリセット位置の名前を選択して [Remove] ボタンをクリックします

**6** 設定が終了したら、[Close] ボタンをクリックします
「Preset Positions」ページが閉じます

## HSR-1／HSR-2を設定する

(HSR) アイコンは、シリアルポートの用途としてHSR-1／HSR-2を設定した場合に表示されます 本機のCOM 1端子にHSR-1／HSR-2を接続していて「COM1」アイコンの隣に「HSR」アイコンが表示されていない場合は、「シリアルポートの設定」(20ページ) を参照してシリアルポートの用途を設定しなおしてください

「HSR」アイコンをクリックすると、「Sony HSR Settings」ページが表示されます




(SETUP) アイコンは、HSR-1／HSR-2本体の設定をWebページから行うため使います 「SETUP」アイコンをクリックすると、「SETUP MENU」ページが表示されます

(MAINTENANCE) アイコンは、HSR-1／HSR-2本体のメンテナンスに利用する情報を表示させるために使います 「MAINTENANCE」アイコンをクリックすると、「MAINTENANCE MENU」ページが表示されます
HSR-1／HSR-2の設定項目については、HSR-1／HSR-2の取扱説明書をご覧ください 設定を行う前に、次の「HSR-1／HSR-2の設定についてのご注意」をご覧ください

### HSR-1／HSR-2の設定についてのご注意

・設定後は、必ず [SET] ボタンをクリックしてください
変更した設定を有効にする場合は、それぞれのページで必ず [SET] ボタンをクリックしてください [SET]ボタンをクリックしないと、設定内容が保存されません

・設定を変更した直後に画面表示が遅くなることがありますが、異常でありません
HSR-1／HSR-2本体に設定内容を保存するのに時間がかり、設定を変更した直後に画面の表示が遅くなることがありますが、本機の異常ではありません



・HSRの種類によって設定項目が異なります
HSR-1とHSR-2とでは、一部の設定項目が異なります (本機がHSRの種類を自動判別しています)

・[CAMERA NAME] に全角文字は使用できません
「INDICATION CONTROL」ページの [CAMERA NAME] に漢字などの全角文字を入力すると、HSR-1／HSR-2本体では正しく表示されません 使用できるのは、数字、アルファベット、半角カタカナ、半角スペース、記号(!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_{|}~｢｣｡､･ﾟ)のみです また、12文字を超えて入力した文字は無視されます

・[CAMERA NAME] の半角カタカナの設定や表示に問題がある場合は
Webブラウザの状態によっては、「INDICATION CONTROL」ページの[CAMERA NAME]に入力した半角カタカナが正常に設定できない場合や、HSR-1／HSR-2に設定されている半角カタカナが正常に表示されない場合があります その場合は、Webブラウザの [表示] メニューの [エンコード] - [日本語 (シフトJIS)] を選択し、必要に応じて [CAMERA NAME] を設定しなおしてください すでに [日本語 (シフトJIS)] が選択されている場合でも、再度選択すると半角カタカナの設定や表示の問題が解決します

・記録モードの設定方法について
記録モードの設定を行う場合は、「RECORDING FUNCTION」ページから「RECORDING MODE 1」～「RECORDING MODE 5」ページを開き、次の項目を設定します
- [CAMERAS]
- [TAPE LENGTH]
- [IMAGE QUALITY]
- [TIME MODE] または「RECORDING CYCLE」のいずれか一方

[SET] ボタンをクリックすると、「TIME MODE」と「RECORDING CYCLE」のうち入力されていないほうの値がHSR-1／HSR-2で計算されます 設定可能な範囲を超えた値を入力した場合はエラーメッセージが表示されますので、正しい数値を入力しなおしてください 設定値を確認するには、「RECORDING MODE 1」～「RECORDING MODE 5」ページを再度表示させます

・HSR-1／HSR-2のパスワードと本機のパスワードの関係について
「FUNCTION CONTROL」ページの [PASSWORD SETTING] で設定するパスワードは、HSR-1／HSR-2本体の操作を制限するためのパスワードです (本機の「Security」(18ページ) で設定するパスワードとは別のものです) なお、本機のシステム管理者 (rootユーザー) は、本機に接続されているHSR-1／HSR-2のすべてのパスワードを変更することが可能になります 本機のシステム管理者のパスワードは慎重に管理してください

・HSR-1／HSR-2のパスワードの設定と解除について
「FUNCTION CONTROL」ページの [PASSWORD SETTING] のパスワードには、4文字の半角数字を使用します HSR-1／HSR-2のパスワードがすでに設定されている場合は、パスワード欄に「*」が表示されます パスワードの設定を解除するには、表示されている「*」を削除し、[USER PASSWORD] と [CONFIRM PASSWORD] の両方に何も入力されていない状態で [SET] ボタンをクリックします

・日時の表示形式について
下の4項目の表示形式は、本機の「Date & Time」(17ページ) の設定には関係なく、HSR-1／HSR-2の「INDICATION CONTROL」ページで設定されている形式になります
- 「SETUP MENU」-「TIME ADJUSTMENT」
- 「SETUP MENU」-「RECORDING FUNCTION」-「TIMER RECORDING」
- HSR画面 (HSR view) -「HSR CONTROL」-「TIME SEARCH」
- HSR画面 (HSR view) -「HSR CONTROL」-「ALARM SEARCH」-「ALARM LIST」

これらの表示形式を変更するには、「INDICATION CONTROL」ページの [DATE FORMAT] と [TIME FORMAT] の設定を変更します

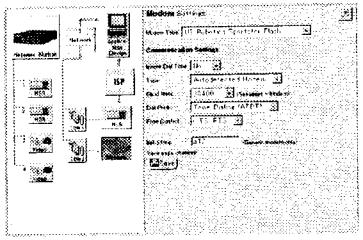
・HSR-1／HSR-2の通信速度は本機の速度と合わせてください
「REMOTE CONTROL」ページの [RS-232C] の通信速度を変更した場合は、必ず本機の「Serial Port 1 Settings」ページ (20ページ) の通信速度を同じ値に設定してください 通信速度が異なると、本機からHSR-1／HSR-2の制御ができなくなります

・「SERVICE USE」ページは保守サービス用です
「MAINTENANCE MENU」の「SERVICE USE」ページは、保守サービス用のページです パスワードで保護されていますので、お客様が表示させることはできません

## モデムを設定する

(Modem) アイコンは、シリアルポートの用途として「Modem」を設定した場合に表示されます。本機にモデムを接続していて、「COM2」のアイコンの隣に「Modem」アイコンが表示されていない場合は、「シリアルポートの設定」(20ページ)を参照してシリアルポートの用途を設定しなおしてください。

**1** 「Modem」アイコンをクリックします
「Modem Settings」ページが表示されます



**2** 必要な項目を設定します。設定できる項目は、次の表のとおりです

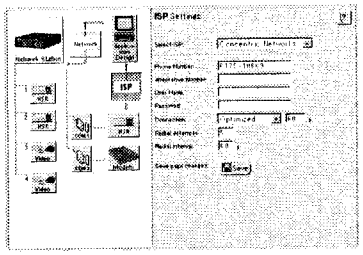
| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Modem Type | 接続しているモデムを選択します。該当するモデムが見つからない場合は、[Generic]を選択してください。 |
| Ignore Dial Tone | ダイヤルトーンを認識してから接続動作を開始させる場合は[NO]に、ダイヤルトーンにかかわらず動作させる場合は[YES]に設定します。 |
| Type | ヌルモデムケーブル(クロスケーブル)を接続している場合は[Null]を、それ以外の場合は[Autodetected Modem]を選択します。 |
| Baud Rate | シリアルポートとモデムの間の通信速度を選択します。 |
| Dial Prefix | モデムを接続する電話回線がプッシュ回線の場合は[Tone Dialing (ATDT)]を、ダイヤル回線の場合は[Pulse Dialing (ATDP)]を選択します。 |
| Flow Control | フロー制御を有効にする場合は[CTS/RTS]を、無効にする場合は[OFF]を選択します。 |
| Init String | [Modem Type]を[Generic Modem]に設定した場合に、モデムの初期化コマンドを入力します。 |

**3** 設定が終了したら、「Save」アイコンをクリックします
設定内容が保存されます

## ISP(インターネットサービスプロバイダー)を設定する

(ISP) アイコンは、シリアルポートの用途として「Modem」を設定した場合に表示されます。「ISP」アイコンは、ISP(インターネットサービスプロバイダー)との接続を設定するために使います。「ISP」アイコンが表示されていない場合は、「シリアルポートの設定」(20ページ)を参照してシリアルポートの用途を設定し直してください。

**1** 「ISP」アイコンをクリックします
「ISP Settings」ページが表示されます



**2** 必要な項目を設定します。設定できる項目は、次の表のとおりです

| 設定項目 | 説明 |
|---|---|
| Select ISP | 接続するISPを選択します。該当するISPが見つからない場合は、[Generic]を選択してください。 |
| Phone Number | 接続先の電話番号を入力します。 |
| Alternative Number | 予備の電話番号を入力します。この番号は、上の電話番号で接続に失敗したときに使用されます。 |
| User Name | ISPのホストにログインするためのユーザー名を入力します。 |
| Password | パスワードを入力します。 |
| Connection | ISPと常に接続させる場合は[Always Open]を選択します。一定時間だけISPに接続させる場合は[Closes after]を選択して時間(秒)を入力します。画像の転送後に自動的にISPとの接続を切断させる場合は[Optimized]を選択します。 |
| Redial Attempts | 接続に失敗したときのリダイアル回数を入力します。 |
| Redial Interval | リダイアルの間隔(秒)を入力します。 |

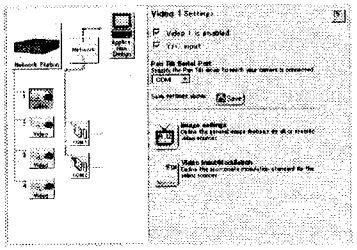
**3** 設定が終了したら、「Save」アイコンをクリックします
設定内容が保存されます



## ビデオ入力の設定

(Video) アイコンは、本機のVIDEO 1～4の入力端子に接続されているビデオソースを表わしています。シリアルポートの用途としてHSR-1/HSR-2が設定されている場合は、ビデオ入力端子の[1]と[2]に (HSR) アイコンが表示されます。
アイコンの左に「×」が表示されている場合は、該当する入力端子にはビデオ信号が入力されていません。

ここでは、S VIDEO入力端子にEVI-D30/EVI-G20が接続されている場合を例にビデオ入力の設定手順を説明します。その他の入力端子についても、同様に設定してください。
ビデオ入力「1」の「Video」アイコンをクリックすると、画面の表示が次のように変わります。



### ビデオ入力の有効/無効を設定する

**1** [Video 1 is enabled.]のチェックボックスをオンになっていることを確認します

ヒント
- 最適なパフォーマンスを得るために、使用していない入力端子については、オフ(無効)に設定することをお勧めします。
- オフに設定すると、入力端子のアイコンの表示が[Disabled]に変わります。

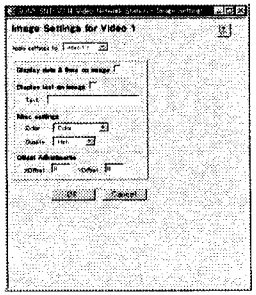
**2** [Y/C input is disabled.]のチェックボックスをオンにします。

ヒント
- EVI-D30/EVI-G20をVIDEO 1入力端子に接続している場合は、オフに設定します。
- この項目は、ビデオ入力[2]～[4]の設定では表示されません。

**3** 「Save」アイコンをクリックします
設定した内容が保存されます

### ビデオ画像を設定する

(Image settings) アイコンをクリックすると、「Image Settings for Video 1」ダイアログボックスが表示されます。



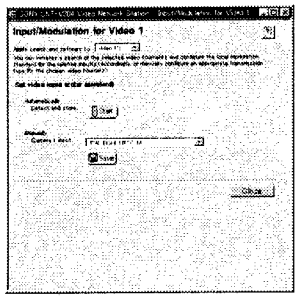
[Apply settings to]ドロップダウンリストから、現在のビデオソースだけを対象に設定する場合は[Video 1's]を、すべてのビデオソースを対象に設定する場合は[All Videos']を選択します。
[OK]をクリックすると設定した内容が保存されます。

設定できる内容は、次の表のとおりです

| 設定項目 | | 説明 |
|---|---|---|
| Display date & time on image | | ビデオ画像に日付と時刻を表示させる場合は、チェックボックスをオンにします |
| Display text on image | | ビデオ画像にカメラタイトルなどの文字列を表示させる場合は、チェックボックスをオンにします |
| | Text | 画面に表示させる文字列を入力します 半角のみで16文字まで入力できます |
| Misc settings | Color | ビデオ画像をカラー（Color）で表示させるか、白黒（Monochrome）で表示させるかを選択します |
| | Quality | ビデオ画像の圧縮率を5段階の中から選択します［Hyper］に設定すると画質は最も高くなりますが、画像ファイルのサイズが大きくなり、必要なネットワークの帯域幅も大きくなります |
| Offset Adjustments | | 画像の横方向の表示位置を［XOffset］に、縦方向の表示位置を［YOffset］に入力します［XOffset］が-4～+4（ピクセル）、［YOffset］が-2～+2（ピクセル）の範囲でお使いください［YOffset］の設定は、画像の表示サイズが［Fullsize］のときのみ有効です なお、設定後にモニター画面を確認し、画像が正常に表示されない場合は設定値を変更してください |

## ビデオ入力の変調方式を設定する

（Video Input／Modulation）アイコンをクリックすると、「Input/Modulation for Video 1」ダイアログボックスが表示されます




［Apply search and settings to］ドロップダウンリストから、現在のビデオソースだけを対象に設定する場合は［Video 1 s］を、すべてのビデオソースを対象にする場合は［All Videos］を選択し、手動または自動でビデオ入力の変調方式を設定します

### 自動で設定する場合

［Start］ボタンをクリックするとビデオソースの検出が開始され、選択中のビデオソースに適切な変調タイプが自動的に割り当てられます

### 手動で設定する場合

［Camera 1 input］ドロップダウンリストから変調タイプを選択し、［Save］アイコンをクリックすると設定内容が保存されます

### ヒント

ビデオ伝送には、現在、いくつかの異なる規格があります 日本やアメリカで一般的に使われているNTSCでは、解像度525ラインの画像を毎秒60フィールドで配信します ヨーロッパの主要テレビ用の標準規格となっているPAL（Phase Alternating Line）変調方式は、解像度625ラインの画像を毎秒50フィールドで配信します 本機は、NTSCおよびPALと、これらから派生したいくつかの規格をサポートしています





この章では、本機から配信される画像のモニタリングのしかたについて説明します

### ヒント

- 本機の機能やモニター画面の外観および操作性は、システム管理者によって監視システムに合わせて設定されています そのため、本章に示す機能や画面は、使用しているシステムのものとは異なっていることがあります
- モニター画面の外観や操作性に問題がある場合は、システム管理者に報告してください

### 動作環境について

本機が配信する画像を閲覧するには、次のような環境が必要です

- コンピューター：Pentium III 400 MHz 64 MB 以上
- OS：Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0 ServicePack 5以降、Windows 2000
- Webブラウザ：Internet Explorer 5のみ

**ご注意**

Webブラウザのキャッシュ容量は1 MBに設定してください キャッシュ容量が多いと、画面の表示が遅くなったり、古いデータが表示されたりする原因となります Internet Explorer 5の［ツール］メニューの［インターネットオプション］をクリックし、［インターネット一時ファイル］の［設定］をクリックし、［使用するディスク領域］を［1］MBに設定してください

## モニター画面へのアクセス

本機のモニター画面には、Webブラウザを使用してアクセスします

**1** Webブラウザを起動します

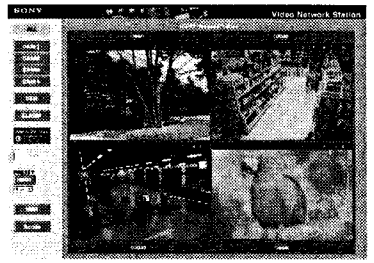
**2** Webブラウザの［アドレス］ボックスに次のように入力し、Enterキーを押します

```
http://<本機のホスト名またはIPアドレス>/
```

「ユーザ名とパスワードの入力」ダイアログボックスが表示されます システムの設定によっては、ここでモニター画面が表示される場合もあります

**3** ユーザー名とパスワードを入力して［OK］をクリックします ユーザー名とパスワードが不明な場合は、システム管理者に問い合わせてください

モニター画面が表示されます




モニター画面にはカメラ画面（Camera view）とHSR画面（HSR view）があります（上の画面例は、カメラ画面です） 初期画面でどちらが表示されるかは、システムの設定によって異なります

**ご注意**

- 同時にログオンできるのは、8人までです
- ネットワークの帯域幅の設定が小さいと、カメラ画面（Camera view）のオールモードの4画面表示では画像が表示されない場合があります この場合は、ネットワークの帯域幅の設定を大きな値に変更するか、オールモードの設定を2画面表示に変更してください
- プロキシサーバーをお使いの場合、プロキシサーバーのデータが使われて古いデータが表示されることがあります この場合はプロキシサーバーを経由しない設定に変更してください
- 画像のモニタリング時には、大量のデータが転送されます モデムを使用して本機にアクセスする場合は、以下の条件で画像のモニタリングだけを行ってください モデムを使用して「Administration overview」ページから設定を行うことはできません
  - モデムの［Baud Rate］は38 Kbps以上の設定
  - ビデオ入力の［Quality］は［High］以下
  - 画像のサイズは［Fullsize］
  - 画像の表示は1画像のみ
  - EVI-D30／EVI-G20の制御はしない
  - アラーム時のポップアップウィンドウの表示は［Disable］
  - アラームが発生したカメラへの表示切り替えは［Disable］
- 本機にモデムとイーサネットを同時に接続して使用することはできません
- モニター画面の閲覧に使用しているコンピューターを他のユーザーと共有している場合は、作業が終わったらWebブラウザを終了することをお勧めします Webブラウザを終了しないまま他のWebページに移行しても、［戻る］ボタンなどの操作でパスワードで保護された本機のWebページにアクセスできてしまいます

## カメラ画面（Camera view）の操作

カメラ画面(Camera view)には、ビデオカメラから配信される画像が表示されます　画面のボタンやアイコンを操作して、カメラの切り替えや表示モードの変更を行うことができます

**❶ [ALL] ボタン**
クリックすると、画面がオールモードに切り替わります（上の画面例はオールモードです）　オールモードでは、本機に接続されているビデオカメラの画像が4画像または2画像表示されます

**❷ [CAM1] ～ [CAM4] ボタン**
クリックすると、画面がシングルモードに切り替わります　シングルモードでは、ビデオカメラの画像が1つだけ表示されます　それぞれのボタンは、本機のビデオ入力端子「VIDEO 1」～「VIDEO 4」に対応しています　また、[Disable]に設定されているビデオ入力端子のボタンは、表示されません

**❸ [SEQ] ボタン**
クリックすると、画面がシーケンシャルモードに切り替わります　シーケンシャルモードでは、ビデオカメラの画像が1つだけ表示され、一定時間でカメラの切り替えが行われます

**❹ [ALARM] ボタン**
クリックすると、画面がアラームモードに切り替わります　アラームモードでは、アラーム発生時の画像の検索やコマ送り再生を行うことができます　詳細については、「アラーム時に保存された画像の確認」(31ページ) をご覧ください

**❺ [ALARM MEMORY] インジケーター**
アラーム発生時の画像は本機のメモリーに保存されます　このメモリーの残量を「E」(Empty) ～「F」(Full) まで7段階で表示します

**❻ ログオンユーザー数**
本機にログオンしているユーザーの数が表示されます　ログオンユーザー数は参考値です

**❼ [HOME] ボタン**
クリックすると、ビデオカメラの位置があらかじめ定義されているホームポジションに戻ります



**❽ [PRESET] ドロップダウンリスト**
システム管理者によってあらかじめ設定されたプリセット位置の名前を選択して、ビデオカメラを所定の位置にセットすることができます

**❾ [HSR] ボタン**
クリックすると、HSR画面（HSR View）に切り替わります　HSR画面（HSR View）では、HSR-1／HSR-2に接続したビデオカメラの画像のモニタリングやHSR-1／HSR-2の制御を行うことができます　詳細については、「HSR画面（HSR view）の操作」(35ページ) をご覧ください

**❿ [Admin] ボタン**
クリックすると、本機の設定と管理を行う「Administration overview」ページが表示されます　通常、「Administration overview」ページへのアクセスはシステム管理者のみに許可されています

**⓫ サイト名**
システム全体の名称です

**⓬ カメラタイトル**
ビデオカメラのタイトルです

**⓭ 日付と時刻**
現在の日付と時刻です

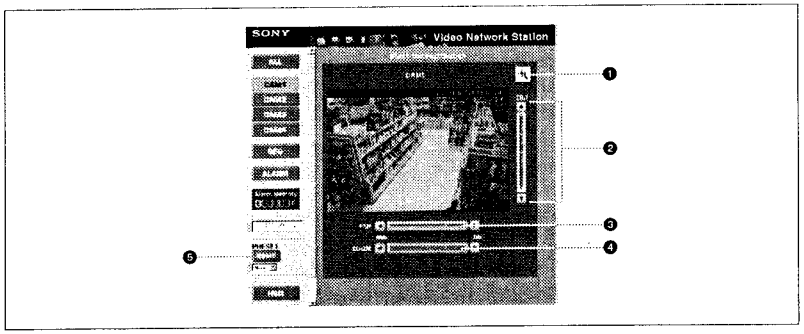
**⓮ ビデオカメラ画像**
画像上の1点をクリックするとビデオカメラがパン・チルトし、クリックした位置を中央近くとした画像が表示されます

## パン・チルト・ズームの制御

本機のシリアルポートに接続されたEVI-D30／EVI-G20のパン・チルト・ズームをWebページから制御することができます。
パン・チルト・ズームの制御は、カメラ画面（Camera view）のシングルモードで行います。カメラ画面（Camera view）をシングルモードに切り替えるには、画面上の［CAM1］～［CAM4］ボタンのいずれかをクリックします。シングルモードでは、ビデオソースの画像の周囲にパン・チルト・ズームコントロールバーが表示されます。

**ヒント**

システム管理者によってパン・チルト・ズーム機能が無効に設定されている場合は、ここで説明する機能を使うことはできません。




**❶ 画像サイズ切り替えアイコン**

／ アイコンをクリックして、画像の［Fullsize］／［Hugesize］を切り替えることができます。

**❷ チルトコントロールバー**

ビデオカメラのチルト（上下の振り）を制御することができます。

**❸ パンコントロールバー**

ビデオカメラのパン（左右の振り）を制御することができます。

**❹ ズームコントロールバー**

ビデオカメラのズームを制御することができます。

**❺［HOME］ボタン**

ビデオカメラがホームポジションに戻ります。

### パン・チルト・ズーム制御の種類について

ビデオカメラのパン・チルト・ズームを制御する方法には、次の種類があります。

**ステップ**

パン・チルト・ズームコントロールバーの上下または左右にある三角をクリックすると、ビデオカメラが1ステップずつ動作します。パン・チルトの場合、1ステップは約5°です。

**ポジション**

パン・チルト・ズームコントロールバー上の任意の1点をクリックすると、ビデオカメラがクリックした点に対応する位置まで移動します。ズームの場合は、ビデオカメラのズームが動作します。

**オブジェクト**

画像上の1点をクリックすると、クリックした位置が中心近くになるようにビデオカメラがパン・チルトします（その位置を中央とした画像が表示されます）。



## アラーム時に保存された画像の確認

アラーム時に保存された画像を確認するには、カメラ画面（Camera view）のアラームモードを表示させます。アラームモードには、アラームリスト画面（一覧表示）、アラームリプレイ画面（コマ送り表示）、アラームサムネイル画面（サムネイル表示）があります。

**アラーム発生時の本機の動作について**

アラームが発生すると、次のようなことが行われます。

- アラーム発生トリガー、アラーム発生時刻、アラーム発生前後の画像がメモリーに保存されます。保存される画像のサイズは［Fullsize］（NTSCで352×240）です。
- モニター画面に次のようなポップアップウィンドウが表示されます。

- 画面に表示される画像がアラーム入力のあったカメラのものに切り替わります。
- 保存された画像がFTPにより他のコンピューターに転送されます。
- 保存された画像がE-mailに添付され、あらかじめ設定されたアドレスに送信されます。

アラームは、次のときに解除されます。

- 設定された時間を経過したとき
- ポップアップウィンドウに表示される［CLOSE］ボタンをクリックしたとき

**ヒント**

アラーム時に保存される画像の画質は、システム（ビデオ入力）の設定によって異なります。また、アラーム時の次の動作は、システム（［Layout and Application Wizard］）の設定によって異なります。

- ポップアップウィンドウの表示／非表示
- アラームが発生したカメラ画像への切り替えが行われるかどうか
- 保存される画像の枚数
- 画像の保存間隔
- 保存された画像が他のコンピューターに転送されるかどうか
- 保存された画像がE-mailに添付されて送信されるかどうか
- アラーム発生から解除までの時間

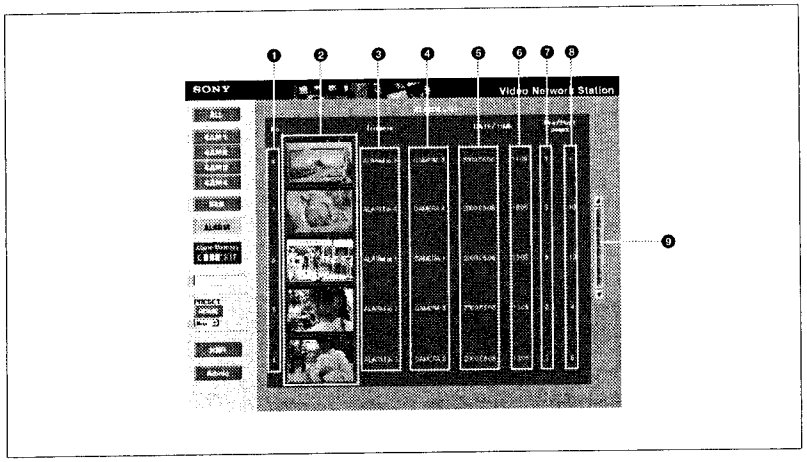
## 操作

### 一覧するには－アラームリスト画面

メモリ‥に保存されているアラ‥ムの内容は、一覧表示させることができます。カメラ画面（Camera view）で［ALARM］ボタンをクリックすると、アラ‥ムリスト画面が表示されます。

**ご注意**

アラ‥ム情報の転送（FTP）やメ‥ル（E-mail）の設定により、アラ‥ムリストに登録される順番がアラ‥ムの発生順と異なる場合があります。




**❶ アラーム番号**
発生トリガ‥ごとに連続した番号（1～999）が付加されます。

**❷ アラーム画像**
1つの発生トリガ‥につき1枚の画像が表示されます。画像をクリックすると、アラ‥ムリプレイ画面（33ペ‥ジ）に切り替わり、クリックした画像がコマ送り表示されます。

**❸ アラーム発生トリガー**
アラ‥ム発生トリガ‥が表示されます。

**❹ カメラ番号**
カメラ番号が表示されます。

**❺ アラーム発生日**
アラ‥ムの発生した日付が表示されます。

**❻ アラーム発生時刻**
アラ‥ムの発生した時刻が表示されます。

**❼ 画像枚数（アラーム前）**
アラ‥ム発生前に保存された画像の枚数が表示されます。

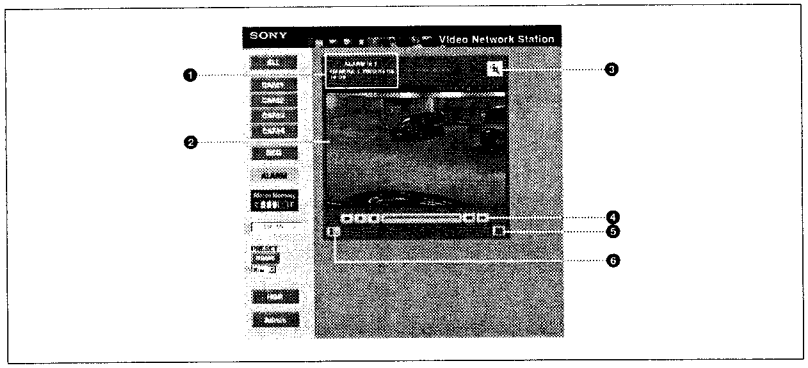
**❽ 画像枚数（アラーム後）**
アラ‥ム発生後に保存された画像の枚数が表示されます。

**❾ スクロールバー**
リストが複数ペ‥ジに渡る場合は、ペ‥ジをスクロ‥ルすることができます。



### コマ送り表示させるには－アラームリプレイ画面

メモリ‥に保存されているアラ‥ムは、コマ送り再生することができます。アラ‥ムリスト画面で目的の画像をクリックすると、アラ‥ムリプレイ画面に切り替わり、その画像がコマ送りで表示されます。




**❶ アラーム情報**
アラ‥ム発生トリガ‥、カメラ番号、アラ‥ム発生日時が表示されます。

**❷ アラーム画像（コマ送り）**
保存されたアラ‥ム発生前後の一連の画像がコマ送りで再生されます。

**❸ 画像サイズ切替えアイコン**
🔍 ／ 🔍 アイコンをクリックして、画像の［Fullsize］／［Hugesize］を切り替えることができます。

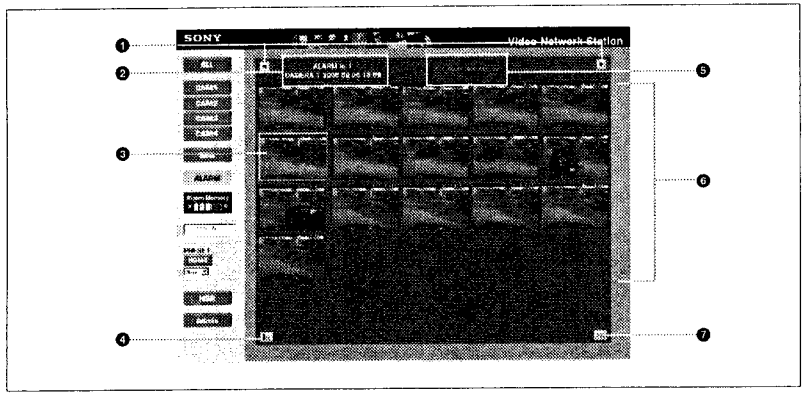
**❹ ムービーコントロールバー**
次のアイコンをクリックして、再生をコントロ‥ルします。
- ［▶］：再生します
- ［❚❚］：一時停止します
- ［■］：停止します
- ポジションバ‥：クリックすると、任意の位置が表示されます。
- ［▶▶］：1コマ送ります
- ［◀◀］：1コマ戻ります

**❺「サムネイル表示」アイコン**
クリックすると、アラ‥ムサムネイル画面が表示されます。

**❻「アラームリスト画面に戻る」アイコン**
クリックすると、アラ‥ムリスト画面が表示されます。

## サムネイル表示させるには－アラームサムネイル画面

メモリーに保存されているアラームは、サムネイルで表示させることができます。アラームリプレイ画面で「サムネイル表示」アイコンをクリックすると、画像がサムネイルで表示されます。




**❶「ページ切り替え」アイコン**
サムネイルが複数ページに渡る場合は、ページを切り替えることができます。

**❷ アラーム情報**
アラーム発生トリガー、カメラタイトル、アラーム発生日時が表示されます。

**❸ アラーム入力時の画像**
アラーム入力があった時点の画像は、赤の枠で囲んで示されます。

**❹「アラームリスト画面に戻る」アイコン**
クリックすると、アラームリスト画面が表示されます。

**❺ ページ数**
ページ数が表示されます。

**❻ アラーム画像**
アラーム発生直後の画像がサムネイル表示されます。画像をクリックすると、アラームリプレイ画面に切り替わり、その画像が表示されます。

**❼ [AR] ボタン**
クリックすると、アラームリプレイ画面が表示されます。

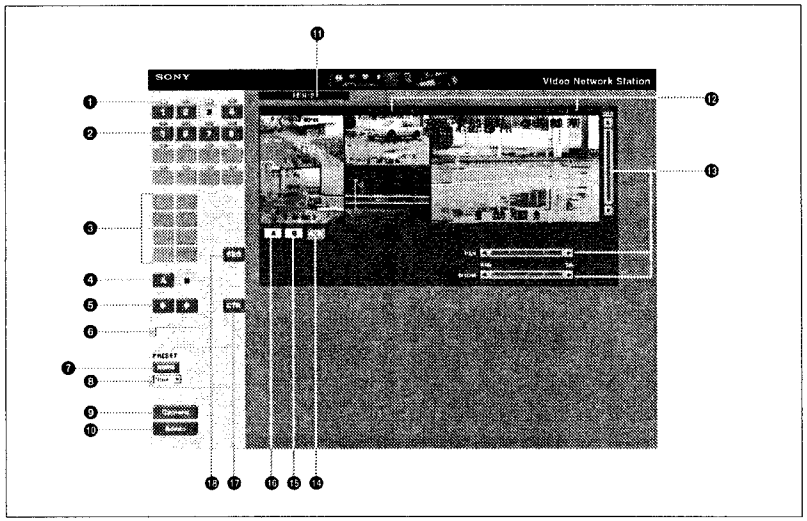


## HSR画面（HSR view）の操作

HSR画面（HSR view）には、HSR-1／HSR-2から配信される画像が表示されます。画面のボタンやアイコンを操作して、カメラの切り替えやパン・チルト・ズームの制御、表示モードの変更、HSR-1／HSR-2の制御を行うことができます。

**ご注意**

同時に複数のユーザーがログオンしている場合、他のユーザーの操作によってHSR画面（HSR view）の表示が意図していないものに変更されることがあります。他のユーザーがログオンしているかどうかは、ログオンユーザー数の表示で確認してください。




**❶ インジケーター**
パン・チルト・ズームの制御が可能なEVI-D30／EVI-G20が接続されているカメラ番号ボタンのインジケーターは、ブルーで表示されます。システムの設定でビデオカメラのID番号が設定されていない場合やEVI-D30／EVI-G20が接続されていない場合、EVI-D30／EVI-G20の電源が切れている場合などは、インジケーターはグレーで表示されます。

**❷ カメラ番号ボタン**
ボタンをクリックすると、該当するビデオカメラの画像が表示されます。
画像をモニターしているときは、カメラ番号はHSR-1／HSR-2のビデオ入力端子の番号に対応しています。カメラの接続が[DISCONNECT]に設定されている入力端子のボタンにはカメラ番号が表示されません。テープを再生しているときは、カメラ番号はテープの記録時のカメラ番号に対応しています。記録時に[NO RECORDING]に設定されていたカメラのボタンにはカメラ番号が表示されません。

**❸ 分割表示アイコン**
クリックすると、画像の表示スタイルを切り替えることができます。このボタンは、HSR-1／HSR-2のA映像出力に対して有効です（⓰の［A］ボタンを選択中、または⓮の［A/B］ボタン+❹の［A］ボタンを選択中は、アイコンの表示が次のようになり、使用することができます）

HSR画面（HSR view）には、4分割から16分割までの表示スタイルが用意されています。分割表示画面へのカメラの割り当ては、システム管理者によってあらかじめ設定されています。

**❹［A］、［B］ボタン**
⓮の［A/B］ボタンを使用している場合に有効です。［A］ボタンをクリックすると画面の制御ボタンが［A］画像用に、［B］ボタンをクリックすると画面の制御ボタンが［B］画像用になります。

**❺ ページ切り替えボタン**
表示画面が複数ページにわたる場合は、クリックするとページの切り替えが行われます。

**❻ ログオンユーザー数**
本機にログオンしているユーザーの数が表示されます。ログオンユーザー数は参考値です。

**❼［HOME］ボタン**
クリックすると、ビデオカメラの位置があらかじめ設定されているホームポジションに戻ります。パン・チルト・コントロールバーが表示されている画像に対して有効です。

**❽［PRESET］ドロップダウンリスト**
システム管理者によってあらかじめ設定されたプリセット位置の名前を選択して、ビデオカメラを所定の位置にセットすることができます。分割表示アイコンにより分割表示されている状態で実行した場合は、画面の表示が該当するビデオカメラの画像単体のものに切り替わります。

**❾［Camera］ボタン**
クリックすると、カメラ画面（Camera view）に切り替わります。

**❿［Admin］ボタン**
クリックすると、「Administration overview」ページが表示されます。「Administration overview」では本機の設定と管理を行います。通常、「Administration overview」ページへのアクセスは管理者のみに許可されています。

**⓫ 接続状態**
本機に接続されているHSRの種類（HSR-1／HSR-2）が表示されます。HSR-1／HSR-2に電源が入っていない場合や本機とHSR-1／HSR-2が正常に通信することができない場合は、［DISCONNECT］と表示されます。

**⓬ 日付と時刻**
現在の日付と時刻です。日付と時刻の表示／非表示は、システム管理者によって設定されています。

**⓭ パン・チルト・ズームコントロールバー**
ビデオカメラのパン・チルト・ズーム制御を行うことができます。次の場合に表示され、使用することができます。
- 数字ボタンでパン・チルト・ズーム操作が可能なビデオカメラが選択されているとき
- ⓯の［B］ボタンでパン・チルト・ズーム操作が可能なビデオカメラが選択されているとき
- ⓮の［A/B］ボタンによりA映像出力とB映像出力を表示中に❹の［A］、［B］ボタンによってパン・チルト・ズーム操作が可能なビデオカメラが選択されているとき

コントロールバーの操作方法については、「パン・チルト・ズームの制御」（30ページ）をご覧ください。

**⓮［A/B］ボタン**
クリックすると、HSR-1／HSR-2のA映像出力とB映像出力が1画面に2分割表示されます。

**⓯［B］ボタン**
クリックすると、HSR-1／HSR-2のB映像出力が表示されます。

**⓰［A］ボタン**
クリックすると、HSR-1／HSR-2のA映像出力が表示されます。

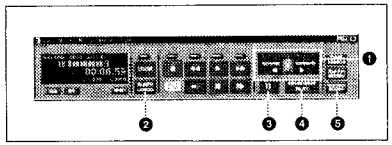
**⓱［CTR］ボタン**
クリックすると、新しいウィンドウが開いてHSR-1／HSR-2を制御するための「HSR CONTROL」ページが表示されます。「HSR CONTROL」ページの操作方法については、このあとの「HSR-1／HSR-2の制御について」をご覧ください。

**⓲［SEQ］ボタン**
クリックすると、HSR-1／HSR-2の映像自動切り替え機能が動作し、一定時間で映像の切り替えが行われます。解除するには、再度［SEQ］ボタンをクリックします。



## HSR-1／HSR-2の制御について

HSR-1／HSR-2の制御は、［HSR CONTROL］ページから行います。［HSR CONTROL］ページを表示させるには、HSR画面（HSR view）で［CTR］ボタンをクリックします。
ここでは、HSR-1／HSR-2本体と異なる機能について説明します。ここに説明のない部分については、HSR-1／HSR-2の取扱説明書をご覧ください。




**❶［REVERSE］／［FORWARD］スライダー**
ビデオテープの再生時にスライダーをドラッグすると、変速再生を行うことができます。［FORWARD］（正方向）、［REVERSE］（逆方向）とも、外側の16倍速から内側の1／30倍速まで再生速度が変化します。中央は、静止です。
なお、スライダーは、ドラッグして放すとその場に停止します。［❚❚］（ポーズ）ボタンや［▶］（プレイ）ボタンで変速再生を中断したあと変速再生を再開する場合は、再度スライダーをドラッグしてください。

**❷［ALARM CANCEL］ボタン**
クリックすると、HSR-1／HSR-2に入力されたアラームが解除されます。HSR-1／HSR-2で設定されている解除条件になる前にアラームを解除したい場合に使用します。

**❸［❚❚］（ポーズ）ボタン**
❶のスライダーによる変速再生中にクリックすると、映像が静止します。

**❹［PRE-REVERSE PLAY］ボタン**
本機にHSR-2が接続されている場合にのみ有効です。HSR-2の記録中にクリックすると、あらかじめ設定してある時間（PRE REVERSE TIME）分だけ巻き戻されて再生されます。この動作（記録中の再生）は、HSR-2本体で、記録中にPLAYキーを押した場合と同じです。本機の「HSR CONTROL」ページで記録中に［▶］（プレイ）ボタンをクリックしても、PRE-REVERSE PLAYの動作は開始されません。記録中の再生時に変速再生などを行ったあとに［▶］（プレイ）ボタンをクリックすると、1倍速の再生が行われます。

**❺［REC END SEARCH］ボタン**
クリックすると、テープの記録部分の最後を検索することができます。HSR-1／HSR-2本体の「タイムサーチ画面」のレックエンドサーチと同じです。

# 主な管理

## ログファイルについて

本機のログファイルには、最近実行されたコマンドが記録されています ログファイルは、アラームの発生前後に発行されたコマンドを追跡するなど、特定のイベントが実行されたかどうかを調べるために使用します また、発生した問題を解決するための診断ツールとして使用することもできます

### 設定・管理ページ（Administration overview）からログファイルを表示させる

**1** Webブラウザで本機のモニター画面を表示させて［Admin］ボタンをクリックします
「Administration overview」ページ（設定・管理ページ）が表示されます

**2** ［Network Station］アイコンをクリックします
画面の表示が［General Settings］に変わります

**3** ［View Log File］ボタンをクリックします
「Log file Events」ページが開き、システムを最後に再起動してから実行されたすべてのコマンドが表示されます

### ログファイルを調べる

ログファイルはテキストファイルとして保存し、テキストエディターを使用して開くことができます ログファイルには、一般的に次のような情報が入っています

```
Fri Apr 30 09:56:35 Info : Initialize video decoders
Fri Apr 30 09:56:41 Detection of color standard.
Fri Apr 30 09:56:41 Saa7111Decoder : : Found PAL BGHI/
NTSC M.
Fri Apr 30 09:56:41 Detection of color standard.
Fri Apr 30 09:56:42 Saa7111Decoder : : Found PAL BGHI/
NTSC M.
Fri Apr 30 09:56:42 Initialize serial ports device Drivers
Fri Apr 30 09:56:42 serialHAL : : mode : using RS232
Fri Apr 30 09:56:42 serialHAL : : mode : using RS232
Fri Apr 30 09:56:42 Create Nulldriver, port 2
Fri Apr 30 09:56:42 Initialize Juliette chip
Fri Apr 30 09:56:42 Start script
Fri Apr 30 09:56:42 Start SoftWatchdog
Fri Apr 30 09:56:42 Create camera device port connection
```





## 工場出荷時の設定に戻すには

本機の設定を工場出荷時の状態に戻すには、本体のRESETスイッチを操作する方法とネットワーク上で本機の設定・管理ページ（Administration overview）にアクセスして行う方法があります

**ご注意**

次の操作を行うと、本機のIPアドレスを含むすべての設定が工場出荷時の状態に戻ります

### 本体のRESETスイッチで工場出荷時の設定に戻す

**1** 本機の電源ケーブルを外します

**2** 先端のとがった細長いものを差し込んでRESETスイッチを押し続けます

ヒント
RESETスイッチはVideo 3端子とVideo 4端子の間にある小さな穴の内部にあります

**3** RESETスイッチを押し続けながら、電源ケーブルを接続します

**4** STATUSインジケーターが黄色に点灯したら、RESETスイッチを離します
約5秒後に、本機が再起動します

以上で、本機の設定がすべて工場出荷時の状態に戻ります

### 設定・管理ページで工場出荷時の設定に戻す

**1** Webブラウザでモニター画面を表示させて［Admin］ボタンをクリックします
「Administration overview」ページ（設定・管理ページ）が表示されます

**2** ［Network Station］アイコンをクリックします
画面の表示が［General Settings］に変わります

**3** ［Factory Default］ボタンをクリックします
確認のメッセージが表示されます

**4** ［OK］をクリックします

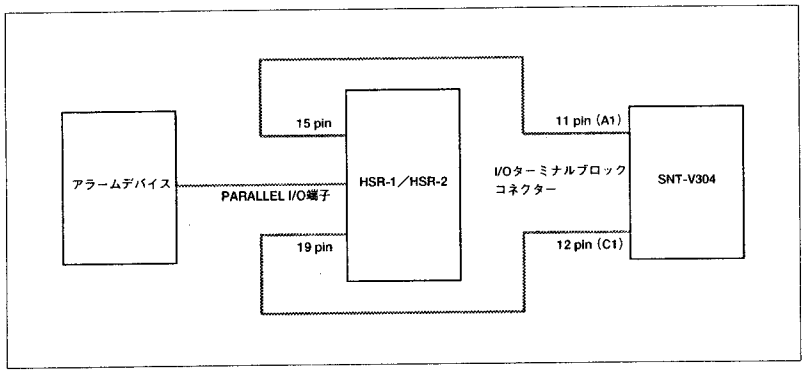
以上で、本機の設定がすべて工場出荷時の状態に戻ります

## 主な管理

### HSR-1／HSR-2へのアラーム入力と本機のアラームメモリーを同期させるには

HSR-1／HSR-2にアラ‐‐ムを入力してアラ‐‐ムの記録を行‐っている場合、HSR-1／HSR-2からアラ‐‐ム信号を出力させて本機に入力すれば、本機のアラ‐‐ム機能をHSR-1／HSR-2に同期させることができます これで、HSR-1／HSR-2のアラ‐‐ムサ‐‐チ機能を使用せずに、本機のモニタ‐‐画面でHSR-1／HSR-2に記録されたアラ‐‐ムの内容を簡単に確認することができます
本機のアラ‐‐ムメモリ‐‐をインデックスとして利用し、アラ‐‐ムの内容を詳細に確認したい場合はHSR-1／HSR-2でアラ‐‐ムサ‐‐チを行‐ってください

### 接続例




アラ‐‐ムデバイスとHSR-1／HSR-2のPARALLEL I/O端子の配線については、HSR-1／HSR-2の取扱説明書をご覧ください

### HSR-1／HSR-2の設定

「Administration overview」ペ‐‐ジで「HSR」アイコン、「SETUP」アイコンの順に選択し、「SETUP MENU」ペ‐‐ジで設定を行います 説明のない項目については、ご使用の環境に合わせて設定してください

#### アラーム入力の設定

HSR-1／HSR-2へのアラ‐‐ム入力の設定については、HSR-1／HSR-2の取扱説明書をご覧ください

#### アラーム出力の設定

| 設定項目 | | | 設定値 |
|---|---|---|---|
| REMOTE CONTROL | PARALLEL OUTPUT | OUT1 (15 PIN) | ALARM |
| | PARALLEL OUTPUT VOLTAGE | OUT1 (15 PIN) | 12V |

#### モニター表示切り替えの設定

| 設定項目 | | | 設定値 |
|---|---|---|---|
| IMAGE CONTROL | A IMAGE | ALARM CHANGE | ON |

### 本機の設定

「Administration overview」ペ‐‐ジの「Layout and Application Wizard」(15ペ‐‐ジ)で[Application]を選択し、それぞれの項目を次のように設定します その他の項目については、ご使用の環境に合わせて設定してください

| 設定項目 | | 設定値 | 説明 |
|---|---|---|---|
| Alarm pop-up window | | Disable | [Enable]にすると、アラ‐‐ムの発生を知らせるウィンドウがHSR-1／HSR-2のものを合わせて2つ表示されてしまいます |
| Switch an image when Alarm is ON | | Disable | HSR-1／HSR-2によ‐ってアラ‐‐ム発生時の画像の切り替えが行われるので、[Enable]にする必要はありません |
| Input 1 | Alarm Enabled | オン | [Number of PRE alarm images]に画像枚数を設定した場合、本機のアラ‐‐ムメモリ‐‐にはHSR-1／HSR-2のA端子からの画像のうちアラ‐‐ムの直前に表示させていたものが保存されます このため、アラ‐‐ムの直前に他のビデオカメラの画像を表示させていたときには、必要な画像が記録されません |
| | Alarm ON at : Positive-edge | オフ | |
| | Alarm ON at : Negative-edge | オン | |
| | Number of PRE alarm images | 0 | |

#### ヒント

- アラ‐‐ム発生前の画像を確実に記録するには、「Administration overview」ペ‐‐ジで「HSR」アイコン、「SETUP」アイコンの順に選択し、「RECORDING FUNCTION」ペ‐‐ジで[RECORDING MODE]を[PRE-ALARM]などに設定します この場合、画像の確認はHSR-1／HSR-2の「ALARM SEARCH」で行います HSR-1／HSR-2のアラ‐‐ム記録の詳細については、HSR-1／HSR-2の取扱説明書をご覧ください
- HSR-1／HSR-2のビデオ入力端子1－4に4台のビデオカメラを接続していて、HSR画面(HSR view)を4分割表示で固定している場合は、どのカメラにアラ‐‐ムが発生しても[Number of PRE Alarm images]で設定した枚数の画像が保存されます ただし、この場合、保存される画像も4分割表示の状態になります

## 故障かな？と思ったら

本機の使用中に故障と思われる症状があった場合は、ソニーのサービス窓口にご連絡をいただく前に次の項目を確認してください。

| 症状 | 考えられる原因 | 対応処置 |
|---|---|---|
| Webブラウザから本機にアクセスできない | すでに他のデバイスで使用されているIPアドレスが本機に設定されています | 次の手順でIPアドレスが他のデバイスと重複していないかどうかをチェックします<br>1 MS-DOSプロンプト（またはコマンドプロンプト）で、次のように入力します<br>ping <本機のホスト名またはIPアドレス><br>2 応答のメッセージで原因がわかります。メッセージとその解釈は、次のとおりです<br>• bytes = 32 time = 2 ms … このIPアドレスはすでに使用されています。新しいIPアドレスを取得して設定してください。<br>• destination host unreachable 到達できるネットワーク上内に本機がありません。新しいIPアドレスを取得して設定してください。<br>• request timed out このIPアドレスはどのユーザーにも使用されていません。本機のために使用できます。 |
| | Windows 95でARPアドレスを設定しようとしたとき、ARPテーブルが空でした。 | Windows 95では、ARPテーブルが空のときに「arp」コマンドは使用できません。MS-DOSプロンプト（またはコマンドプロンプト）で、「arp -a」と入力して、ARPテーブルの内容を表示させます。このテーブルが空であった場合は、ネットワーク上の既存のホストに対して「ping」コマンドを実行したあと、「arp」コマンドで本機にIPアドレスをダウンロードしてください。 |
| POWERインジケーターが連続して点灯しない。 | 電源に問題が発生しています。 | 付属のACアダプターを使用しているかどうかを確認してください。 |
| NETWORKインジケーターが赤色に点灯する。 | ネットワークケーブルの接続に問題があります。 | ネットワークケーブルが正しく接続されているかどうかを次の手順に従って確認してください。<br>1 ネットワーク上の既存のホストに対して「ping」コマンドを実行してください。<br>2 「...bytes = 32 time = 2ms」のような応答が返された場合は、ケーブルの接続に関する問題はありません。 |
| 本機がローカルでは動作するが、ルーターを越えては動作しない | ファイヤーウォールで保護されています。 | システム管理者に相談してください。 |
| | デフォルトルーターが必要です。 | デフォルトルーターの設定が必要かどうかを確認してください。 |
| | Webサーバーの負荷が大きすぎます。 | Webサーバーで動作するスクリプトなどを注意して、本機から配信される画像をインターネットに中継してください。 |
| Webブラウザの「再読み込み」や「更新」ボタンを使用しても画像が更新されない、または画像の更新が遅い（またはその両方） | ファイルサイズの大きい複雑な画像（コントラストを多く含んだ画像など）が配信されているため、本機内でファイルを利用する領域が多く必要とされています。 | 複数のクライアントが同時に同じ画像にアクセスしようとすると、メモリーの制約がさらに厳しくなります。クライアント数を制限してください。 |
| 画像の品質が悪い。 | ディスプレイの設定が正しくありません。 | 最低でも65,000色（16ビットカラー）を表示できるようにコンピューターのモニター画面の設定を変更してください。モニター画面が256色以下に設定されている場合は、画像の品質が悪くなります。 |

## リチウム電池の交換について

リチウム電池の寿命は、通常の使用*で約2年間です。電池が消耗すると、日付と時刻の設定値が失われます。リチウム電池の交換は、ソニーサービスステーションにお申しつけください（有償）。

*電源を入れたままご使用になることを想定しています。電源を入/切しながらご使用になる場合、電池の寿命の目安は約1年間です。ただし、電池の寿命は、本機の使用条件により異なる場合があります。





# 主な仕様

電源　AC 12 V
消費電力　5.5 W
動作温度　5 ℃～50 ℃
質量　約0.8 kg（ACアダプターを除く）
外形寸法　145 mm×41 mm×220 mm（幅／高さ／奥行き）
VIDEO IN端子（BNC型）×4
　VBS、VS信号：1.0 Vp-p±0.2 V
　75 Ω／Hi Z終端付き
　NTSCおよびPALを自動検知
S-VIDEO端子（4ピン）×1
　Y信号：1.0 Vp-p±0.2 V
　75 Ω
　C信号：1.0 Vp-p±0.2 V
　75 Ω
シリアル端子　（D-Sub9ピン・RS-232C）
　COM 1 最大230 Kbps
　COM 2 最大38.4 Kbps、半二重
システム要件
　コンピューター：　Pentium III 400 MHz 64 MB以上
　OS：　Windows 95、Windows 98、Windows NT 4.0 ServicePack 5以降、Windows 2000
　Webブラウザ：　Internet Explorer 5のみ
管理　Webベースのツールによるリモート設定および管理
画像圧縮形式
　JPEG（圧縮レベルのユーザー制御可能）
ビデオ機能　タイムスタンプオーバーレイ

ネットワーク接続
　10BASE-Tまたは100BASE-TX
プロトコル　TCP, IP, HTTP, FTP, SMTP, NTP, DNS, ICMP, ARP, BOOTP
プレ／ポストアラームバッファ
　アラーム発生前後の画像を格納するため、最大4 MBのメモリが使用可能
パン／チルト／ズーム（PTZ）
　リモートからのカメラ制御用にサポート　サポートする装置：Sony EVI-D30, EVI-G20
セキュリティ　ユーザーレベルのパスワードによる保護
画像配信性能

| NTSC | | | PAL | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 解像度 | ファイルサイズ（KB） | fps最大値* | 解像度 | ファイルサイズ（KB） | fps最大値* |
| 704×480 | 10～300 | 3 | 704×576 | 12～360 | 2 |
| 352×240 | 3～100 | 30 | 352×288 | 4～120 | 25 |

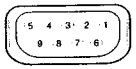
*　最大パフォーマンスは、1人のユーザーが1つのビデオソースだけを使用する場合を想定しています。実際には、使用環境によって異なります。

同梱品
ACアダプター（1）
取扱説明書（1）
保証書（1）

- EVI-D30／EVI-G20およびHSR-1／HSR-2に関連する設定を行う場合は、それぞれの機器のマニュアルもあわせてご覧ください。
- 本機の発売日以降にリリースされたOSやWebブラウザのバージョンに対応させる場合は有償となります。
- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

## 主な仕様

### RS-232シリアルインターフェイス端子のピン配列



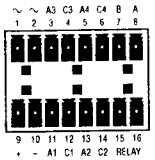

コネクターは、幅32mm以下のものをご使用ください。

| ピン番号 | COM 1での機能 | COM 2での機能 |
|---|---|---|
| 1 | NC | CD |
| 2 | -RXD | -RXD |
| 3 | -TXD | -TXD |
| 4 | RTS | DTR |
| 5 | GND | GND |
| 6 | DSR | DSR |
| 7 | RTS | RTS |
| 8 | NC | CTS |
| 9 | NC | RI |

• NC=接続なし

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### I/Oターミナルブロックコネクターのピンアウト



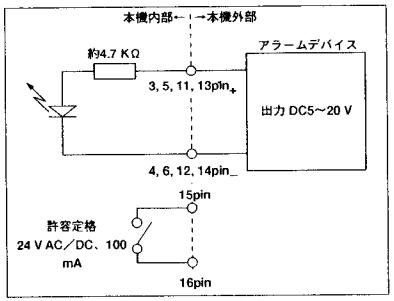

| ピン番号 | 機能 | 説明 |
|---|---|---|
| 1 | Reserved | 予約済み端子ですので、使用しないでください。 |
| 2 | Reserved | |
| 3 | 入力3－フォトカプラ陽極（+） | フォトカプラ入力3：シャーシおよびコネクタから電気的に絶縁されており、外部のDC電圧またはピン9および10のDC電源入力／出力から入力を供給できます。 |
| 4 | 入力3－フォトカプラ陰極（-） | |
| 5 | 入力4－フォトカプラ陽極（+） | フォトカプラ入力4：フォトカプラ入力3と同じ。 |
| 6 | 入力4－フォトカプラ陰極（-） | |
| 7 | Reserved | 予約済み端子ですので、使用しないでください。 |
| 8 | Reserved | |
| 9 | フォトカプラ用電源 | フォトカプラ用電源です。 |
| 10 | | |
| 11 | 入力1－フォトカプラ陽極（+） | フォトカプラ入力1：フォトカプラ入力3と同じ。 |
| 12 | 入力1－フォトカプラ陰極（-） | |
| 13 | 入力2－フォトカプラ陽極（+） | フォトカプラ入力2：フォトカプラ入力3と同じ。 |
| 14 | 入力2－フォトカプラ陰極（-） | |
| 15 | リレースイッチ | リレースイッチ、シャーシおよびコネクターから電気的に絶縁されています。 |
| 16 | リレースイッチ | |



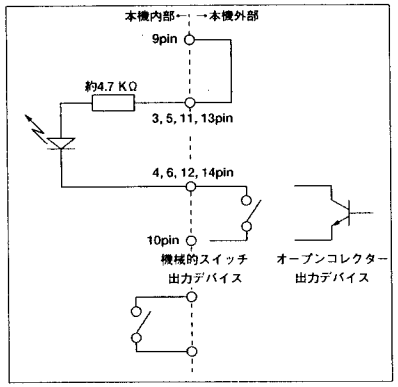
### アラーム入力について

4つのアラーム入力は、フォトカプラ入力になっています。アラーム信号は、次のどちらかで接続してください。

電気的に絶縁して使用する場合は、出力がDC5～20 Vのデバイスを次のように接続してください。




アラームデバイスが機械的なスイッチ出力の場合、またはオープンコレクター出力で電気的に絶縁する必要のない場合は、次のように接続してください。




**ご注意**

アラームアウト15、16ピンにリレーなどの誘導性負荷を接続する場合は、保護ダイオードを入れてください。

# 設定項目一覧

各種のウィザードおよびダイアログボックスで設定できる項目は、次のとおりです
*印は First Time Installation Wizard で設定することができる項目です


| ■ Application Design | 掲載ページ |
|---|---|
| Layout * | 15 |
| Display Format | 15 |
| Display Size | 15 |
| SONY Logo | 15 |
| SEQ | 15 |
| Application | 15 |
| Alarm | 16 |

| ■ Network | |
|---|---|
| BOOTP | 17 |
| Internet Address * | 17 |
| Default Router * | 17 |
| Subnet Mask * | 17 |
| Host Name * | 17 |
| Bandwidth Control * | 17 |
| Domain Name * | 17 |
| Primary DNS server * | 17 |
| Secondary DNS server * | 17 |
| Primary Mail server * | 17 |
| Secondary Mail server * | 17 |
| Return Email Address * | 17 |

| ■ Network Station | |
|---|---|
| Site Name | 17 |
| Date & Time * | 17 |
| Format | 18 |
| Synchronize/Set | 18 |
| Security * | 18 |
| Password | 18 |
| User | 18 |
| View Parameter List | 19 |
| View Log File | 19 |
| View Release Notes | 19 |
| Restart | 19 |
| Factory Default | 19 |

| ■ COM | 掲載ページ |
|---|---|
| RS232/RS422 | 20 |
| Baud rate | 20 |
| Data bits | 20 |
| Stop bits | 20 |
| Parity | 20 |
| Pan Tilt | 21 |
| Driver | 21 |
| ID | 21 |
| Preset Name | 22 |
| HSR | 22 |
| Setup | 22 |
| Maintenance | 22 |
| Modem | 24 |
| Modem Type | 24 |
| Dial Tone | 24 |
| Type | 24 |
| Baud Rate | 24 |
| Dial Prefix | 24 |
| Flow Control | 24 |
| Init String | 24 |
| ISP | 24 |
| Phone Number | 24 |
| Alternative Number | 24 |
| User Name | 24 |
| Password | 24 |
| Connection | 24 |
| Redial Attempts | 24 |
| Redial Interval | 24 |

| ■ Video | |
|---|---|
| Video enable | 25 |
| Display date & time * | 26 |
| Display text | 26 |
| Color * | 26 |
| Quality * | 26 |
| Offset | 26 |
| Input/Modulation | 26 |






# 保証書とアフターサービス

## 保証書

- この製品は保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください

## アフターサービス

**調子が悪いときはまずチェックを**
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください

**それでも具合の悪いときはサービスへ**
お買い上げ店、または添付の「ソニー業務用製品のご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください

**保証期間中の修理は**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください

**保証期間中経過後の修理は**
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます

# 第2章
# トラブルシューティング

## 2-1. トラブル確認前の準備

**本機とPCを接続し，必要ならPCのネットワーク設定を行ってください。**

- PCの準備
  PentiumⅢ 400 MHz 64 MB 以上を推奨
  OS : Windows 95/98, Windows NT 4.0, Windows 2000 のいずれか
  Web ブラウザ : Internet Explorer 5
- 本機とPCをネットワークへ接続，またはクロスケーブルで直接接続（いずれも Ethernet）
- PCのネットワーク設定の確認，または再設定
  本機にIPアドレスを設定するときは設定するIPアドレスと同じセグメントのIPアドレスをPCに設定してください
- arp, ping コマンドはDOSプロンプト上のコマンドです。
- 本機種のIPアドレス，パスワードが分からない時は，取扱説明書39ページの「工場出荷時の設定に戻すには」を実行すると，IPアドレスは192.36.253.80になり，パスワードはクリアされます。

**注意**

**HSRのSERVICE USE画面についての注意事項**

admin-HSR-MAINTENANCEの画に，SERVICE USEがあります。
この画面は，HSR本体のサービスユース画面の内容を設定，確認できるものです。
このページは，サービス用途ですので，一般のユーザーはアクセスできないよう，パスワード・プロテクトがかけられています。
下記のユーザー名及びパスワードは，一般に解放しておりませんので，取り扱いに充分ご注意ください。
ユーザー名：OLIVIA
パスワード：atgspt

## 2-2. トラブル確認手順

| | 問題 | 考えられる原因 |
|---|---|---|
| **本機の電源確認** | POWER LEDが点灯しない | 付属のACアダプタを確認してください。<br>正しく接続されていますか？<br>出力電圧は正しいですか？ |
| **ネットワークの接続確認** | NETWORK LEDが赤色に点灯している | ケーブル等を確認し，本機とPCを正しく接続してください。 |
| **その他** | IPアドレスは設定されていますか？ | pingコマンドで応答がない<br>ネットワーク設定は正しいですか？<br>→ arp/pingコマンドでIPアドレスを設定してください。<br>（取扱説明書の11ページ参照） |
| | Webブラウザでアクセスできない | 有効なIPアドレスが設定されているか確認ください。<br>プロキシサーバーをお使いの場合は本機のIPアドレスを<br>No proxyに設定してください。(本機がイントラネット上にあるとき) |
| | Webブラウザでの表示，動作が思ったとおりに動作しない | Adminで本機の設定項目を確認してください。<br>（取扱説明書の14～26ページ参照） |

SONY

3-204-941-11(1)

# Video Network Station

User's Guide Page 2 GB

Guide de l'utilisateur Page 46 FR

## SNT-V304

© 2000 Sony Corporation

Section 1
Operating Instructions

Reprinted from the operating instructions

## WARNING

**To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.**

**To avoid electrical chock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.**

**For the customers in the USA**

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

— Reorient or relocate the receiving antenna.
— Increase the separation between the equipment and receiver.
— Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
— Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

This device requires shielded interface cable to comply with FCC emission limits.

**Voor de klanten in Nederland**

- Dit apparaat bevat een MnO2-Li batterij voor memory back-up.
- De batterij voor memory back-up van het geheugen is bevestigd op Z5601 van platt PW-1.
- Raadpleeg uw leverancier over de verwijdering van de batterij op het moment dat u het apparaat bij einde levensduur afdankt.
- Gooi de batterij niet weg, maar lever hem in als KCA.
- Bij dit produkt zijn batterijen geleverd. Wanneer deze leeg zijn, moet u ze niet weggooien maar inleveren als KCA.

**CAUTION**

Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.
Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer.
Discard used batteries according to the manufacturer's instructions.

**ADVARSEL!**

Lithiumbatteri - Eksplosionsfare ved fejlagtig håndtering.
Udskiftning må kun ske med batteri af samme fabrikat og type.
Lever det brugte batteri tilbage til laverandøren.

**ADVARSEL**

Eksplosjonsfare ved feilaktig skifte av batteri.
Benytt samme batteritype eller en tilsvarende type anbefalt av apparatfabrikanten.
Brukte batterier kasseres i henhold til fabrikantens instruksjoner.

**VARNING**

Explosionsfara vid felaktigt batteribyte.
Använd samma batterityp eller en ekvivalent typ som rekommenderas av apparattillverkaren.
Kassera använt batteri enligt fabrikantens instruktion.

**V A R O I T U S**

Paristo voi räjähtää, jos se on virheellisesti asennettu.
Vaihda paristo ainoastaan laitevalmistajan suosittelemaan tyyppiin.
Hävitä käytetty paristo valmistajan ohjeiden mukaisesti.

The operating system in the video network station is based upon the Linux 2.0 kernel, the source code of which is available at http://developer.axis.com/download/elinux.
Microsoft, MS-DOS, Windows, Windows NT and ActiveX are registered trademarks of Microsoft Corporation in the USA and other countries.
The names of other companies and products mentioned in this document are trademarks or registered trademarks of their respective companies.



# Table of Contents

**Video Network Station Features** ..... **4**
**Part Names and Functions** ..... **5**
Front Panel ..... 5
Rear Panel ..... 6
**System Application Examples** ..... **7**
**Installation** ..... **8**
Connections ..... 8
IP Address Assignment ..... 8
Confirming Installation ..... 9
**Settings** ..... **11**
Basic Settings with the First Time Installation Wizard ..... 11
Accessing the Administration Overview Page ..... 12
Monitor Screen and Alarm Function Setup ..... 13
Network Settings ..... 14
System Administration and Security ..... 15
Serial Port Settings ..... 18
Video Input Setup ..... 23
Accessing the Monitor Screen ..... 25
**Operation** ..... **25**
Camera View Operations ..... 26
Pan/Tilt/Zoom Control ..... 28
Viewing Alarm Event Images ..... 29
HSR View Mode ..... 33
**Basic Administration** ..... **36**
Log File Information ..... 36
Resetting to Factory Defaults ..... 37
Simultaneous Alarm Input to the HSR-1/1P/2/2P and Video Network Station Alarm Memory ..... 38
If You Suspect a Problem ..... 40
Lithium Battery Replacement ..... 40
**Basic Specifications** ..... **41**
**Settings List** ..... **44**
**Warranty Card and After Sales Service** ..... **45**
Warranty Card ..... 45
After Sales Service ..... 45

# Video Network Station Features

This unit is a video network station that distributes real-time CCTV images over a LAN or the Internet.

## Simple monitoring over a network

- By assigning an IP address to this unit, live video can be monitored using standard Web browsers on client PCs.
- The unit can be set up and controlled from a Web page.

## Compatible with existing networks

- Supports standard network environments and connects with LAN, WAN and telephone circuits.
- Accessible from any client on the network.

## Remote control of video sources

- The video network station can set up and control the pan, tilt and zoom (PTZ) of the EVI-D30/D31/G20/G21 Color Video Cameras (sold separately).
- The video network station can set up and control the HSR-1/1P/2/2P Digital Surveillance Recorders (sold separately).

## Flexible, high-performance display functions

- Up to four inputs can be displayed in 2- and 4-division split screens, or by sequential switching.
- Very high-quality images are made possible by support for Y/C signals from the EVI-D30/D31/G20/G21 or HSR-1/1P/2/2P.
- Supports low video frame rates ideal for live monitoring.

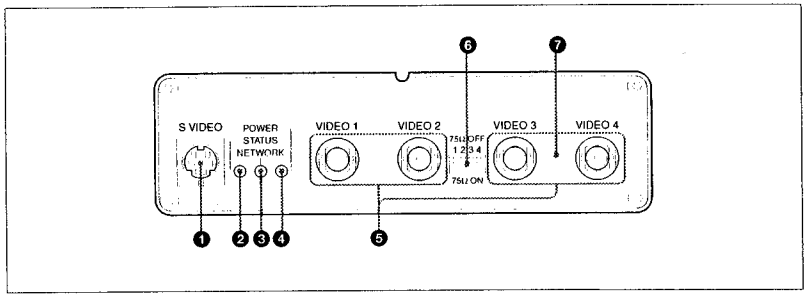
## Alarm functions complement monitoring applications

- Four alarm inputs are provided to allow easily checking images on the screen at the moment an alarm event occurs.
- The screen image at the moment of an alarm is stored in JPEG format, and can be transferred to a pre-specified host computer or sent to an e-mail address.
- A built-in image buffer allows reviewing images from before and after an alarm event occurs.



# Part Names and Functions

## Front Panel




**❶ S VIDEO Input Terminal (4 pins)**
Video sources that provide separate Y/C signals are input here. The VIDEO 1 input terminal is not usable when this terminal is used.

**❷ STATUS Indicator**
Indicates the operating status of the unit.

| Color | Server Status |
|---|---|
| Orange (blinking) | The self-test is executing after turning power on. |
| Green | Normal operation |
| Red | Fault. Refer to "If You Suspect a Problem" on page 40 for remedies. |

**❸ NETWORK Indicator**
After the self-test is complete, this indicator shows the connection status of the network.

| Color | Network Connection Status |
|---|---|
| Orange (blinking) | A 10-Mbps Ethernet connection has been established. |
| Green (blinking) | A 100-Mbps Ethernet connection has been established. |
| Red | No network connection could be established. |

**❹ POWER Indicator**
This indicator remains lit while power is on. If this indicator blinks or fails to light, a problem is occurring with the video network station's power supply. Refer to "If You Suspect a Problem" on page 40 for remedies.

**❺ VIDEO 1 to VIDEO 4 BNC Input Terminals**
Composite video signals can be connected here using coaxial video cable. The video signal format is automatically detected when an NTSC or PAL video source is connected. However, the VIDEO 1 and S VIDEO terminals cannot both be used at the same time.

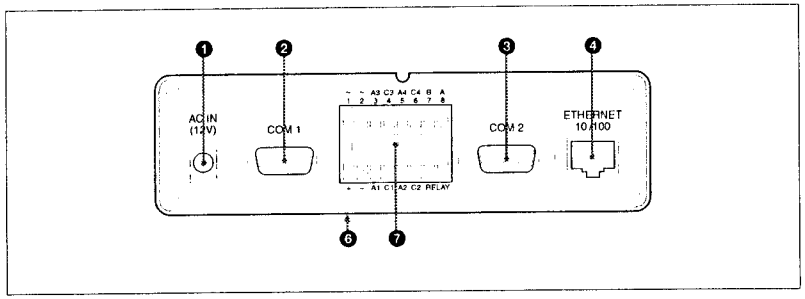
**❻ 75-Ω Termination Switches**
The termination resistance of each VIDEO input terminal can be set on or off with these switches. When the unit is shipped from the factory, all termination switches are ON.

**Note**
When this server is connected in parallel with other devices, turn the corresponding termination switch off.

**❼ RESET Switch**
This switch returns the server settings to factory default state. Refer to "Resetting to Factory Defaults" on page 37 for details.

## Part Names and Functions

### Rear Panel




**❶ AC IN (12 V) Input Terminal**
The supplied AC adapter connects here.

**❷ COM 1 Terminal (9-Pin D-Sub)**
The EVI-D30/D31/G20/G21 or HSR-1/1P/2/2P can be connected to here. The EVI-D30/D31/G20/G21 connects using VISCA cable, and the HSR-1/1P/2/2P connects with RS-232C cable.

**❸ COM 2 Terminal (9-Pin D-Sub)**
The EVI-D30/D31/G20/G21 or a modem can be connected to here. The EVI-D30/D31/G20/G21 connects using VISCA cable, and the modem connects with RS-232C cable.

**❹ ETHERNET 10/100 Terminal (RJ-45)**
Using Category 5 twisted-pair cable, connect this terminal of the server to the network as a 10-Mbps Ethernet or 100-Mbps Fast Ethernet device.

**❺ I/O Terminal Block Connector**
This is an accessory input/output connector, used for alarm inputs. Refer to "Basic Specifications" on page 41 for details.

**❻ MAC Address**
The MAC address is shown on the label on the bottom.

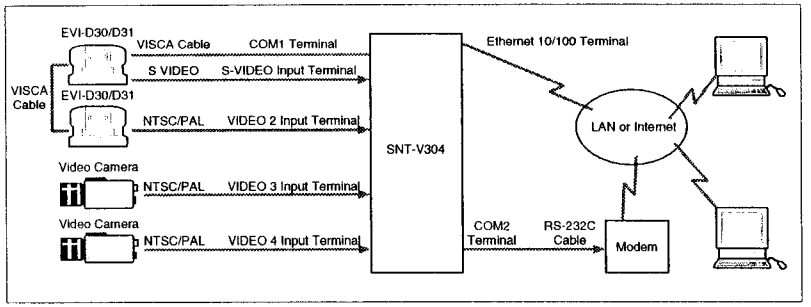


## System Application Examples

- Up to four video sources can be connected to the server.
- Highest image quality can be distributed by using S-video.

### Using the EVI-D30/D31

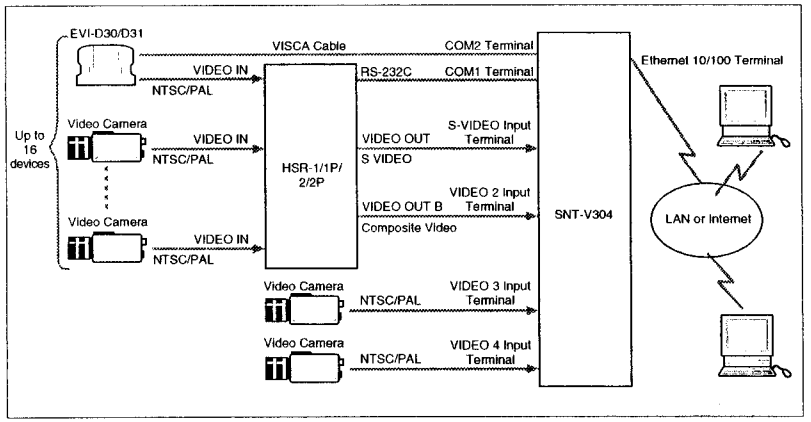
Connecting an EVI-D30/D31 to the video network station using the COM1 or COM2 terminal allows control of pan, tilt and zoom from a computer on the network.




**Note**
Modem and Ethernet connections cannot both be used at the same time.

### Using the HSR-1/1P/2/2P

By connecting an HSR-1/1P/2/2P to the COM1 terminal of the video network station, it can be set up and operated by a computer on the network.



# Installation

After connecting the video sources and the network to the video network station, turn on the power switch and set the IP address.

### About the Operating Environment

The following operating environment is required to set up the server and view the images.

- Computer: 400-MHz Pentium III with 64-MB RAM or more
- Operating System: Windows 95/98, Windows NT 4.0 SP5 or later, or Windows 2000
- Web browser: Internet Explorer 5 (only)

**Note**

Before connecting an HSR-1/1P to the video network station, verify that the HSR-1/1P software version is 2.01 or later. An HSR-1/1P with software version 1.xx cannot be used with this device, so contact your Sony Service Center for an upgrade, if needed.

## Connections

Connect the video source, network and power to the video network station as follows. Refer as needed to the operating manuals of the devices to be connected.

**1** Turn off any devices to be connected.

**2** Connect any devices required to the input and output terminals of the video network station.

**Note**

The S VIDEO terminal and the VIDEO 1 terminal cannot both be connected at the same time.

**3** Connect the supplied AC adapter to a power outlet and to the AC IN terminal of the video network station.
Confirm that the POWER indicator lights steadily.

## IP Address Assignment

The video network station must be assigned an IP address to allow access from computers on the network.
Here we describe IP address assignment using the ARP protocol.

**Hint**

- ARP requires that an IP address be downloaded for each new device.
- ARP cannot be used beyond the router.
- This device supports BOOTP.

### Preparation

Before assigning the IP address, make the following preparations.

- Obtain an unused IP address from your network administrator
- Make a note of the MAC address shown on the label on the bottom of the video network station.
- If the video network station is to be assigned a host name, refer to your system manual or contact your network administrator.

**Note**

Check with your network administrator before assigning the IP address to the video network station.

### Assigning the IP Address

**1** Enter the following commands at an MS-DOS prompt (or command prompt) on a computer on the network:

```
arp -s <video network station IP
address> <MAC address>
```

**Hint**

For example, your entries could be similar to the following:

```
arp -s 192.36.253.80  08-00-46-08-14-da
```

**Note**

To use ARP with Windows 95, enter the following:

```
arp -s <video network station IP
address> <MAC address> <Windows 95 host
IP address>
```

**2** Disconnect the power cord to the video network station briefly, then reconnect it and enter the following at the MS-DOS prompt (or command prompt) from a computer on the network.

**Note**

This command should be executed within two minutes after reconnecting the power cord.

```
ping <video network station IP address>
```

The video network station reboots and a "Request time out" message is returned.

**3** Enter the following at the MS-DOS prompt (or command prompt) from a computer on the network.

```
ping <video network station IP address>
```

When the video network station IP address has been entered and communications established, the "Reply from ..." message appears.

## Confirming Installation

To confirm the connection, access the video network station using a Web browser on a computer on the network.

### Web Browser Preparation

Internet Explorer 5 must be installed on a computer to set up the video network station and to view images. The "Sony ActiveX Camera Control" (ActiveX component) is installed by the following procedure.

**1** Launch Internet Explorer.

**2** In the [Tools] menu, select [Internet Options], click the [Security] tab, set the [Security level of this zone] to "Low", and click [OK].

**3** Enter the following in the [Address] box, and press the Enter key.

```
http://<host name or IP address of the
video network station>/
```

A message appears asking to "Install and execute "http://<video network station IP address>/activex/ATLCamImage.ocx" ".

**Hint**

If a message appears requesting that you download and install the Microsoft Virtual Machine, this component was not installed when Internet Explorer was installed. In this case, download and install the Microsoft Virtual Machine according to the screen instructions.

**4** Select "Yes" to install the "SONY ActiveX Camera Control" according to the screen instructions.

**5** When installation is finished, again select [Internet Options] in the [Tools] menu, click the [Security] tab, return the [Security level of this zone] to its original setting, and click [OK].

## Accessing the Video Network Station

**1** Run the Web browser.

**2** Enter the following in the [Address] box, and press the Enter key:

```
http://<host name or IP address of the
video network station>/
```

The "Welcome" page appears.

**Note**

Response may be slow depending on the condition of the network. If screen display is delayed, stop the URL loading, and try accessing again.

**Hints**

- If the "Layout and Application Wizard" (page 13) has been used to make settings when the server was accessed in the past, a monitor screen appears instead of the "Welcome" page.
- The image of the video camera connected to the VIDEO 1 terminal is displayed on the "Welcome" page. If no video camera is connected to this terminal, "NO VIDEO" appears instead.
- Data is stored in the cache so that it can be quickly displayed by the Web browser. If the server has been accessed before, data saved in the cache may be displayed, in which case pressing the [Refresh] button in the browser will cause the latest data to appear.





This chapter describes how to set up the video network station for various system types and applications. Video network station settings are made using Internet Explorer 5.

**Note**

If the computer used for making video network station settings or viewing the monitor screen is shared with other users, we recommend closing the Web browser when finished operations. Until the browser has been closed, even after moving to another Web page, the password-protected video network station's Web page remains accessible, for example, by clicking the [Back] button.

**Hints**

- The IP address must be assigned according to the "IP Address Assignment" procedure on page 8 before setting the video network station.
- Items that can be set are listed in the "Settings List" on page 44.

## Basic Settings with the First Time Installation Wizard

Click (First Time Installation Wizard) to make the basic video network station settings with interactive instructions.
The "First Time Installation Wizard" icon appears on the "Welcome" page.

**Hints**

- Settings can be made without the Wizard. In this case, click the [Admin] button on the "Welcome" page, and refer to "Accessing the Administration Overview Page" on page 12.
- If the "Layout and Application Wizard" (page 13) has been used to make settings when the server was accessed in the past, the "Welcome" page does not appear. In this case, click the Admin button on the "Welcome" page, and refer to "Accessing the Administration Overview Page" on pege 12.
- The "First Time Installation Wizard" can be accessed from the Administration Overview page.

**1** Click the "First Time Installation Wizard" icon on the "Welcome" page, and click [OK] when the confirmation message appears.

The Wizard appears.

**2** Follow the Wizard's on-screen instructions to make the settings.

**Hint**

For details of particular settings, refer to the corresponding page in the Settings List information beginning on page 44.

**3** Click the [Finish] button when you reach the end of the Wizard.
A server reboot confirmation message appears.

**4** Click [OK].
The settings are saved.

**5** Click the Browser's [Refresh] button.
The monitor screen appears with the new settings applied.

To change settings in the future, or to set parameters not available in the Wizard, refer to the following "Accessing the Administration Overview Page" section.

## Accessing the Administration Overview Page

Click the [Admin] (Admin) button to display the "Administration overview" page. After basic settings have been made with the "First Time Installation Wizard", all video network station settings and management are performed from the "Administration overview" page.

**1** Launch the Web browser and enter the following in the [Address] box, and press Enter.

```
http://<host name or IP address of the
video network station>/
```

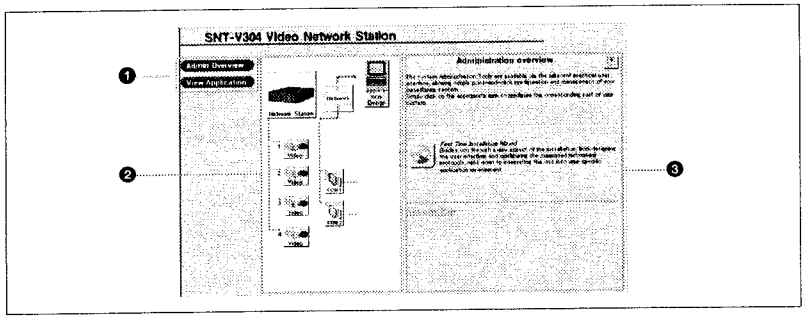
The monitor screen appears.

**2** Click the [Admin] button.
The "Enter User Name and Password" dialog box appears.

**3** Enter "root" as the system user name, and the password that was set previously, and click [OK].
The "Administration overview" page appears.

**Note**

- The factory-default administrator (root) password is "pass". Unless the administrator's password has been changed, enter "pass" for the password. However, as all units are programmed with the same settings at shipping time, you should change the password as soon as possible. Refer to "Changing Passwords and User Registration" on page 16 for the procedure.
- A message such as There is no Data may appear when changing the window size from the "Administration overview" page. In this case, click the right mouse button, and select [Refresh].




**❶ Menu**

[Admin Overview] (Admin Overview): Click to return to the initial "Administration overview" page.

[View Application] (View Application): Click to open a monitor screen window. Changes to settings related to the monitor mode can be confirmed in this window.

**❷ Items**

The system's structural elements are indicated by the icons. Clicking on an item displays related settings that can be changed in the Settings area at the right.

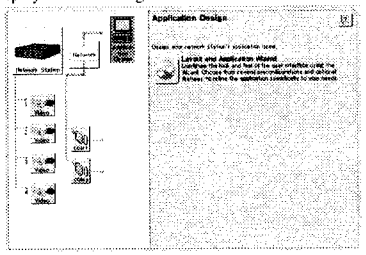
**❸ Settings Area**

Text boxes and icons are displayed for setting the selected item.
The "First Time Installation Wizard" icon is displayed on the initial screen. Refer to "Basic Settings with the First Time Installation Wizard" on page 11 for details.



## Monitor Screen and Alarm Function Setup

The [Application Design] (Application Design) icon is used to configure the monitor screen display and to determine the operation of the video network station when an alarm event occurs. Clicking the "Application Design" icon displays the following screen.




Clicking the [Application Wizard] (Layout and Application Wizard) icon displays the "Layout and Application Wizard". When the wizard is first run, a screen appears on which to select either [Layout] or [Application] settings. Select [Layout] to configure the monitor screen, or select [Application] to set alarm inputs and alarm event responses.

### Layout Settings

| Setting | Description |
|---|---|
| Which view do you want to display as default when opening the Web interface? | Select which image is to be initially displayed when the user accesses the monitor screen:<br>• Camera View<br>Displays the video camera image<br>• HSR View<br>Displays the HSR-1/1P/2/2P image |
| What type of image do you want to show in Web pages? | Select the image size for the monitor screen from the following:<br>• Fullsize<br>Display 352 × 240 NTSC or 352 × 288 PAL<br>• Hugesize<br>Display 704 × 480 NTSC or 704 × 576 PAL |
| What format do you want ALL in camera view to be in? | Select the images and layout to be displayed on the monitor in the ALL mode from the following:<br>• All cameras<br>All video camera images are displayed.<br>• Camera 1 and 2 horisontally aligned<br>Images of the video cameras connected to VIDEO 1 and 2 terminals are displayed side by side.<br>• Camera 1 and 2 vertically aligned<br>Images of the video cameras connected to VIDEO 1 and 2 terminals are displayed one above the other. |
| Woud you like to display the Sony logo? | Select whether to display the Sony logo at the top of the page: either [Yes] (display) or [No] (no logo). |
| Please enter the time for sequential switching: | Enter an image display interval for each of the four video sources. Setting 0 for a video source causes it to not be displayed on sequential mode. Also, if a short interval is set, the image may not be displayed, depending on network conditions and processing speed of the computer. |

### Application Settings

| Setting | Description |
|---|---|
| Alarm Buffer, Overwrite | A pre-determined amount of memory is used to store images before and after an alarm event. If the quantity of images exceeds the allotted amount, select whether to overwrite previously stored contents, oldest first. Select either [ON] (overwrite) or [OFF] (no overwrite). |
| Alarm Pop-Up Window | Select whether a pop-up window should appear when an alarm event occurs: either [Enable] (display pop-up) or [Disable] (no pop-up). |
| Switch image when Alarm is ON | Select whether to switch the display to the alarm-detecting camera when an alarm event occurs: either [Enable] or [Disable] switching. |

Dialog boxes relating to [Input 1] (Alarm Input 1) to [Input 4] (Alarm Input 4) are displayed for the following items.

| Setting | Description |
|---|---|
| Alarm Enabled | Alarm input is enabled when this box is checked. |
| Always | Alarm input is always enabled when this radio button is selected. |
| Restricted Between | Alarm input is enabled for a specific time of day when this radio button is selected. |
| Start | When the [Restricted Between] radio button is selected, enter the start time here. |
| Stop | When the [Restricted Between] radio button is selected, enter the stop time here. |
| Mon to Sun | Check the boxes to specify particular days on which the alarm input should be enabled. |
| Alarm ON at: Positive-edge | Check this box to have a rising alarm input signal indicate the occurrence of an alarm event. |
| Alarm ON at: Negative-edge | Check this box to have a falling alarm input signal indicate the occurrence of an alarm event. |
| Image every X second(s) | Select the storage interval for images during an alarm event. |
| Number of PRE alarm images | Enter the number of images (0 to 10) to be saved prior to an alarm event. |
| Number of POST alarm images | Enter the number of images (0 to 50) to be saved after an alarm event. |
| Alarm duration | Enter the time (seconds) from an alarm occurrence until the alarm mode is cleared. |
| No Upload | Select this radio button to disable transfer of saved images. |
| Upload Via FTP | Select this radio button to transfer saved images by ftp. |
| Host Name | Enter the host name of the transfer destination. |
| User Name | Enter the user's name on the host at the transfer destination. |
| Password | Enter the password of the above user. |
| Upload Via e-mail (one image only) | Select this button to send a saved image as an e-mail attachment. |
| To Email | Enter the mail address of the destination for image files. Multiple addresses may be entered by separating with commas. Up to 100 characters may be entered. |
| Subject | Enter the title text for the e-mail. |
| Text | Enter the body text for the e-mail. |
| Camera Link | Check this box to include in the e-mail a link to the real-time image on the camera where an alarm event occurs. |

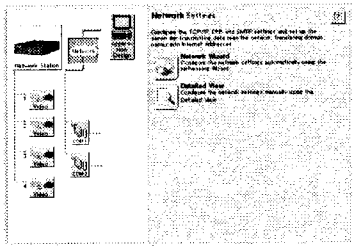
| Setting | Description |
|---|---|
| Upload Path: (FTP only) | Enter the path of the save destination for image files sent by ftp to a host. |
| Base File Name | Enter the base file name for image files to be sent. |
| Date/Time Suffix | Select this radio button to have the date and time appended to the base file name. |
| Sequence Number Suffix set to Maximum | Select this radio button to have a sequential number appended to the base file name. |
| Sequence Number Suffix up to: | When a sequential number is attached to the base file name, to set an upper limit to the numbering, select this radio button and enter the upper limit. |

**Note**

- Alarm events that occur while writing to alarm memory are not saved in the memory.
- When an alarm event occurs immediately after writing to the alarm memory, the image stored may not comply with the settings applied to images prior to the alarm.
- When an alarm event occurs while the pop-up window is displayed, the time set for the [Alarm duration] is extended. A second pop-up window will not appear.

## Network Settings

The (Network Settings) icon is used for settings related to the supporting network protocol. Clicking the "Network Setting"s icon displays the following screen.



Settings can be made with the following procedures.

- (Network Wizard) icon: click to display Wizard instructions for making the settings.
- (Detailed View) icon: click to display a dialog box with [TCP/IP], [DNS] and [SMTP EMail] tabs that you can select to make corresponding settings.

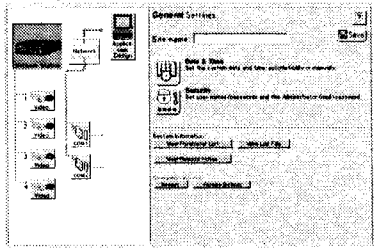
Settable contents are shown in the following table.

| Setting | | Description |
|---|---|---|
| TCP/IP | BOOTP* | Enable the BOOTP protocol to automatically download the IP address. |
| | Internet Address | Enter the video network station IP address. |
| | Default Router | Enter the network default router address. |
| | Subnet Mask | Enter the network subnet mask. This parameter is used to determine whether communication is passed through the router. |
| | Host Name | Enter the video network station's host name. |
| | Bandwidth Control | Network bandwidth to be assigned to the video network station is selected from the drop-down list. |
| DNS | Domain Name | Enter the network domain name. |
| | Primary DNS Server | Enter the IP address of the primary DNS server. The DNS server is used to recognize computers by domain names instead of IP addresses. |
| | Secondary DNS Server | Enter the IP address of the secondary DNS server. The secondary DNS server is used when the primary DNS server is unusable or unavailable. |
| SMTP | Primary Mail Server | Enter the IP address or name of the primary mail server. |
| | Secondary Mail Server | Enter the IP address or name of the secondary mail server. The secondary mail server is used when the primary mail server is unusable or unavailable. |
| | Return Email Address | Enter the return address of email sent from the video network station, which is the mail address you wish to appear in the "FROM" field of email send from the video network station. |

*This setting cannot be changed with the "Network Wizard".

## System Administration and Security

The (Network Station) icon is used to configure the security of the video network station or system administrator. Clicking "Network Station" displays the following screen.

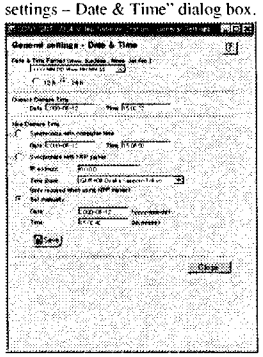


### Setting a Site Name

Enter the site name in the [Site name] text box that you wish to have displayed at the top of the monitor screen, and click the "Save" icon to save the new name. The site name may consist of up to 40 characters.

### Set Date and Time

Click the (Date & Time) icon to display the "General settings – Date & Time" dialog box.

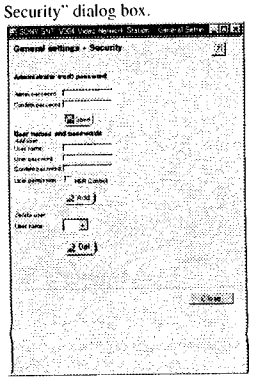


The setting items are shown in the following table. When finished setting, click the "Save" Icon. The accuracy of the internal clock is ±120 seconds/month or less.

| Setting | | Description |
|---|---|---|
| Date & Time Format | | Select the display format for date and time on the monitor screen from the drop-down list. |
| | 12h/24h | Select either [12h] or [24h] for 12- or 24-hour time display. |
| Current Camera Time | | Displays the current date and time. The displayed date and time cannot be edited. |
| New Camera Time | Synchronize with computer time | Turn this on to synchronize the video network station clock with the computer's internal clock. The displayed date and time cannot be edited. |
| | Synchronize with NTP server | Turn this on to synchronize the video network station clock with an NTP server. |
| | IP address | Enter the IP address of the NTP server. |
| | Time Zone | Select your time zone from the drop-down list. |
| | Set manually | Enable this if you need to set the date and time manually. |
| | Date | Enter the date (yyyy-mm-dd), from 1970-01-01 to 2031-12-31. |
| | Time | Enter the time (hh:mm:ss) |

## Changing Passwords and User Registration

Click the (Security) icon to display the "General settings – Security" dialog box.



### Changing the System Administrator Password

**Note**

When the video network station is shipped from the factory, the system administrator's user name and password are set to "root" and "pass". As all units are programmed with the same settings at shipping time, you should change the password as soon as possible.

Enter the new administrator's password in the [Admin password] field and again in the [Confirm password] field, then click the "Save" icon. A valid password consists of up to eight characters, consisting of a-z, A-Z and 0-9.

### Registering a User

With the default setup as shipped from the factory, any user on the network can access the video network station. There is no need to register users if access is to be permitted to anonymous users. However, if access is to be limited to specific users, register the users by the following procedure. If more than one user is registered, video network station connections are password protected.

**1** Enter a user name to be registered in the [User name] field of the [Add user] item, and enter their password in the [User password] and [Confirm password] fields. A user name may be up to ten characters long, and a password up to eight characters long, both consisting of a-z, A-Z and 0-9.

**2** Place a check in the [HSR Control] checkbox if the user has permission to control the HSR-1/1P and HSR-2/2P.

**Hint**

The [CTR] button appears in the HSR view to users for whom this box is checked. Clicking the [CTR] button accesses the "HSR CONTROL" page. Refer to "HSR View Mode" on page 33 for information about controls for HSR View and the HSR-1/1P/2/2P.

**Note**

HSR-1/1P/2/2P password-protected functions such as Key Lock on/off are accessible from the "HSR CONTROL" page. Access permission to the "HSR CONTROL" page should be considered very carefully.

**3** Click the "Add" icon.

**4** Repeat the above steps to add more users. Up to 20 users can be registered.

**5** Click the [Close] button to close the dialog box.

### Unregistering a User

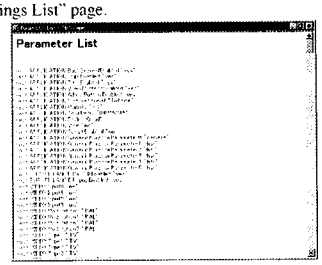
**1** Select the name of the user to be unregistered from the [User name] drop-down list in the [Delete user] area, and click the "Del" icon. The registration of the selected user is deleted.

**2** To delete another user registration, repeat step 1.

**3** Click the [Close] button to close the dialog box.

## Displaying the Parameter List

Clicking the (View Parameter List) button opens a new window to display the "Parameter Settings List" page.




All settings except passwords can be viewed in this list.

## Displaying Release Notes

Clicking the (View Release Notes) button opens a new window to display the "Release Notes" page.

The "Release Notes" page shows the video network station firmware and software version information.

## Displaying the Log File

Clicking the (View Log File) button opens a new window to display the "Log file Events" page. Recently executed commands are displayed on the "Log file Events" page. The log file is used to check whether a special event was executed, such as whether a command was issued before or after an alarm occurred. The log also serves as a diagnostic tool to resolve operational problems.

## Restarting the Video network station

Clicking the (Restart) button displays a confirmation message for you to restart the video network station. If you click [OK], the "General Settings" page will be redisplayed after the server restarts.

## Reverting to Factory Default Settings

**Note**

This operation returns all settings, including the video network station IP address, to their factory-default values.

Clicking the (Factory Default) button displays a confirmation message. If you click [OK], all settings in the video network station are returned to their original shipped state.

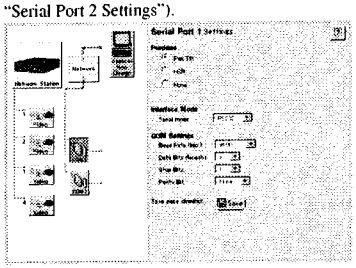
## Serial Port Settings

The (COM1 and COM2) icons represent the serial ports of the video network station. Use these icons when an EVI-D30/D31/G20/G21 or HSR-1/1P/2/2P is connected to the "COM1" or "COM2" ports to set up serial port function and communications parameters.

**Note**

If a serial port has the Click "Save" icon enabled, the video network station reboots and alarm memory contents are erased, so check the alarm memory contents, if necessary, before setting.

**1** Click the "COM1" (or "COM2") icon.
The screen displays the "Serial Port 1 Settings" (or "Serial Port 2 Settings").



**2** Make the required settings. Available settings are as follows.

| Setting | Options | Description |
|---|---|---|
| Purpose | Pan Tilt | Select this if an EVI-D30/D31/G20/G21 is connected to the port. When selected, the "Pan Tilt" icon shown below is added next to the "COM1" or "COM2" icon. |
| | HSR (only displayed for COM1) | Select this if an HSR-1/1P/2/2P is connected to the port. When selected, the "HSR" icon shown below is added next to the "COM1" icon. |
| | Modem (only displayed for COM2) | Select this if a modem is connected to the port. When selected, the "Modem" and "ISP" icons shown below are displayed. |
| | None | Select this if no device is connected to a port. |
| Serial Mode (only displayed for COM1) | Select the appropriate interface type: [RS232] for the EVI-D30/D31/G20/G21 and HSR-1/1P/2/2P. | |
| Baud Rate (bps) | Select the transfer speed: Select [9600] for the EVI-D30/D31/G20/G21, or [9600] to [38400] as the HSR setting to match that of the HSR-1/1P/2/2P. | |
| Data Bits (length) | Select [8] data bits for the EVI-D30/D31/G20/G21 and HSR-1/1P/2/2P. | |
| Stop Bits | Select [1] stop bit for the EVI-D30/D31/G20/G21 and HSR-1/1P/2/2P. | |
| Parity Bit | Select [None] for the EVI-D30/D31/G20/G21 and HSR-1/1P/2/2P. | |

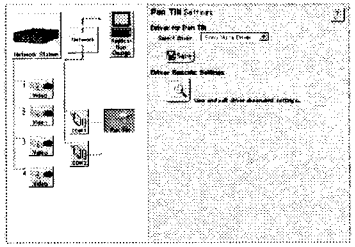
**3** Click the "Save" icon when finished with the settings.
The new settings are saved, the video network station reboots, and the display changes as follows depending on the selected usage.
- When [Pan Tilt] is selected, the "Pan Tilt Settings" page appears. Refer to "Pan/Tilt Driver and Video Camera ID Setup" below.
- When [HSR] is selected, the "Sony HSR Settings" page appears. Refer to "HSR-1/1P/2/2P Setup" on page 20.
- When "Modem" is selected, the "Modem Settings" page appears. Refer to "Modem Setup" on page 22. Also, to set up dial-up connection via modem, refer to "ISP (Internet Service Provider) Setup" on page 22.



## Pan/Tilt Driver and Video Camera ID Setup

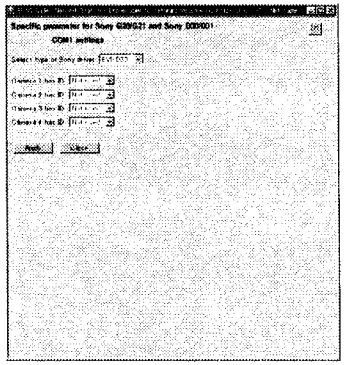
The (Pan Tilt) icon is displayed when a Pan/Tilt device is selected for the serial port usage. If the "Pan Tilt" icon is not displayed next to the icon of the applicable serial port, refer to "Serial Port Settings" on page 18 to reset the serial port usage.
Up to seven VISCA-compliant video cameras can be connected by daisy chaining to the two serial ports on the video network station, with pan/tilt/zoom controlled by the ID number of each video camera.
The "Pan Tilt" icon is used to set the driver, video camera ID number and video camera preset position for each connected device.
The following example describes connection of an EVI-D30/D31/G20/G21.

**1** Click the "Pan Tilt" icon in the Items area.
The "Pan Tilt Settings" screen appears.



**2** Verify that [Sony Visca Driver] is selected in the [Select Driver] drop-down list.

**3** Click the Driver Specific Settings icon to change the ID number of the video camera.
The "Specific parameters for Sony G20/G21 and Sony D30/D31" page appears.



**4** Select the connected video camera from the [Select type of Sony driver] drop-down list.

**5** Select an ID number in one of the [Camera 1] to [Camera 4] drop-down lists.

**Hint**
- The ID number must be unique from other devices.
- Set the number according to the daisy-chain connection sequence.
- When an HSR-1/1P/2/2P is connected to the COM1 terminal, an ID number can be set for each camera connected to the HSR-1/1P/2/2P.

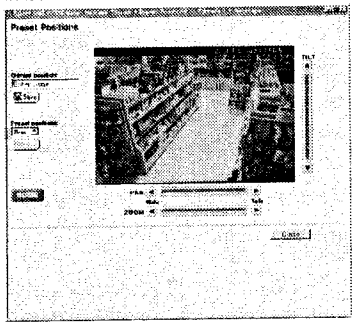
**6** Click the [Apply] button.
Settings are applied, and a "Preset Positions" icon is added to the video camera for which the ID number was set.

**7** If setting video camera preset positions, go to "Setting Pan/Tilt Camera Preset Position" below. Otherwise, click the [Close] button to finish with settings.

## Setting Pan/Tilt Camera Preset Position

The (Preset Positions) icon is used to set preset positions for a pan/tilt camera.
The administrator can set and name up to 20 preset positions for a video camera. Users can then position the video camera quickly and accurately by merely recalling a preset position.

1 Click the "Preset Positions" icon on the "Specific parameter for Sony G20/G21 and Sony D30/D31" page.
The "Preset Positions" page appears in a new window.



2 Observe the sample video camera image while adjusting the camera position using the [Pan], [Tilt] and [Zoom] control bars. Refer to "Pan/Tilt/Zoom Control" on page 28 for details.

3 Enter a name (up to 16 characters) for the preset position in the [Current position] text box.

4 Click the "Save" icon.
The name of the preset position is added to the [Preset positions] drop-down list.

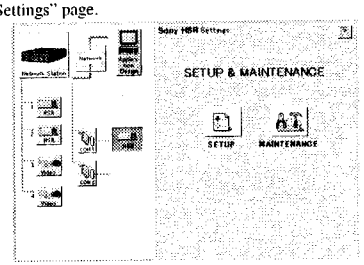
5 To delete an existing preset position, select the name of the position in the [Preset positions] drop-down list, and click the [Remove] button.

6 Click the [Close] button when finished with the settings.
The "Preset Positions" page closes.

## HSR-1/1P/2/2P Setup

The (HSR) icon is displayed when HSR-1/1P/2/2P is selected for the serial port usage. When an HSR-1/1P/2/2P is connected to the video network station's COM1 terminal, if the "HSR" icon does not appear next to the "COM1" icon, reset the serial port usage by referring to "Serial Port Settings" on page 18.

Click the "HSR" icon to display the "Sony HSR Settings" page.




Use the (SETUP) icon to make HSR-1/1P/2/2P settings from the Web page. Clicking the "Setup" icon displays the "SETUP MENU".

The (MAINTENANCE) icon is used to display information for servicing an HSR-1/1P/2/2P unit. Clicking the "MAINTENANCE" icon displays the "MAINTENANCE MENU". Refer to the HSR-1/1P/2/2P Users Guide for details of HSR-1/1P/2/2P settings. Before making any settings, see the following "HSR-1/1P/2/2P Setting Precautions".

### HSR-1/1P/2/2P Setting Precautions

- **Always click the [SET] button after making a setting.**
  To apply changed settings, the [SET] button must be clicked on each page. Changes to settings will not be saved unless you click the [SET] button.

- **Display response may slow briefly while settings are being saved.**
  Some display slow-down is normal while settings are being stored in the HSR-1/1P/2/2P; this does not indicate a problem with the video network station.

- **Available settings differ according to the type of HSR connected.**
  Some settings are different for the HSR-1/1P and HSR-2/2P, which are automatically detected by the video network station.

- **Recording Mode Setting Procedure**
  To set the recording mode, open the "RECORDING MODE 1" - "RECORDING MODE 5" pages from the "RECORDING FUNCTION" page, and set the following items:
  - [CAMERAS]
  - [TAPE LENGTH]
  - [IMAGE QUALITY]
  - Either [TIME MODE] or "RECORDING CYCLE"

  The HSR-1/1P/2/2P automatically calculates the value of either [TIME MODE] or "RECORDING CYCLE" that was not entered when you click the "SET" button. If the entered value is outside of the valid setting range, an error message appears, so you can enter a valid value. To verify the settings, display the "RECORDING MODE 1" through "RECORDING MODE 5" pages again.

- **Relationship between HSR-1/1P/2/2P Passwords and Video Network Station Password**
  The password entered for "PASSWORD SETTING" on the "FUNCTION CONTROL" page restricts operation of the HSR-1/1P/2/2P (which is different from the "Security" password set for the video network station – see page 16). However, the system manager (root user) of the video network station can change the passwords for any connected HSR-1/1P/2/2P. The system manager's password should therefore be handled carefully.

- **Setting and Canceling HSR-1/1P/2/2P Passwords**
  The password entered for "PASSWORD SETTING" on the "FUNCTION CONTROL" page may consist of up to four characters. Asterisks (*) are displayed when the HSR-1/1P/2/2P password has been set. To cancel a password, delete the displayed asterisks (*) and click the Set button with both [USER PASSWORD] and [CONFIRM PASSWORD] boxes empty.

- **Time Display Format**
  The following four display formats are available on the HSR-1/1P/2/2P "INDICATION CONTROL" page, which are independent of the video network server's "Date & Time" (see page 15).
  - "SETUP MENU" - "TIME ADJUSTMENT"
  - "SETUP MENU" - "RECORDING FUNCTION" - [TIMER RECORDING]
  - HSR View - "HSR CONTROL" - [TIME SEARCH]
  - HSR View - "HSR CONTROL" - [ALARM SEARCH] - [ALARM LIST]

  To change these display formats, change the [DATE FORMAT] and [TIME FORMAT] on the "INDICATION CONTROL" page.

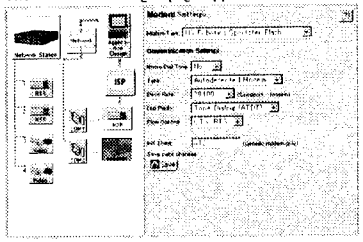
- **Setting the HSR-1/1P/2/2P Communications Speed to Match the Video Network Station**
  When changing the [RS-232C] communications speed on the "REMOTE CONTROL" page, be sure to also set the video network station communications speed on the "Serial Port 1 Settings" page (see page 18) to the same value. If these settings are not the same, the video network station will be unable to control the HSR-1/1P/2/2P.

- **The "SERVICE USE" Page is for Maintenance Service**
  The "SERVICE USE" page in the "MAINTENANCE MENU" is for maintenance service. It is password protected to prevent display to users.

## Modem Setup

The (Modem) icon is displayed when [Modem] is selected for the serial port usage. When a modem is connected to the video network station, if the "Modem" icon does not appear next the "COM2" icon, refer to "Serial Port Settings" on page 18 to reset the serial port usage.

**1** Click the "Modem" icon.
The "Modem Settings" page appears.



**2** Set the necessary items. Settable items are shown in the table below.

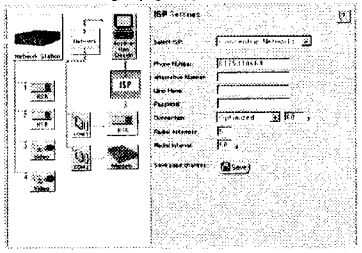
| Setting | Description |
|---|---|
| Modem Type | Select the connected modem. If a matching modem type cannot be found, select [Generic]. |
| Ignore Dial Tone | Select [NO] to start connecting after detecting a dial tone, or select [YES] to start connecting without a dial tone. |
| Type | Select [Null] if the modem is connected with a null-modem (crossed) cable, or [Autodetected Modem] otherwise. |
| Baud Rate | Select the communication speed between the serial port and modem. |
| Dial Prefix | Select either [Tone Dialing (ATDT)] or [Pulse Dialing (ATDP)] according to the type of telephone circuit used for the modem connection. |
| Flow Control | Select [CTS/RTS] if flow control is available, or [OFF] to disable flow control. |
| Init String | If [Modem Type] is set to [Generic Modem], enter the required modem initialization string. |

**3** Click the "Save" icon to save your settings when finished.

## ISP (Internet Service Provider) Setup

The (ISP) icon is displayed when [Modem] is selected for the serial port usage. The "ISP" icon is used to set up connection with an "ISP" (Internet Service Provider). If the "ISP" icon is not displayed, reset the serial port usage according to "Serial Port Settings" on page 18.

**1** Click the "ISP" icon.
The "ISP Settings" page appears.



**2** Set the necessary items. Settable items are shown in the table below.

| Setting | Description |
|---|---|
| Select ISP | Select the destination ISP. If a matching ISP cannot be found, select [Generic]. |
| Phone Number | Enter the telephone number of the connection destination. |
| Alternative Number | Enter the alternate telephone number to be used if connection cannot be established with the above number. |
| User Name | Enter the user name for ISP host login. |
| Password | Enter the password. |
| Connection | Select [Always Open] to allow unlimited connection to the ISP. Select [Close after] to limit the connection time, and enter the time limit (in seconds). To have the ISP connection cut automatically after transferring images, select [Optimized]. |
| Redial Attempts | Enter the number of times to attempt redialing when a connect attempt fails. |
| Redial Interval | Enter the interval (in seconds) between redial attempts. |

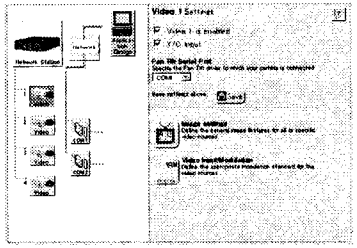
**3** Click the "Save" icon to save your settings when finished.



## Video Input Setup

The (Video) icons indicate the video sources connected to the VIDEO 1 to VIDEO 4 input terminals. If the serial port usage is set for an HSR-1/1P/2/2P, the (HSR) icon is displayed at the [1] and [2] video input terminals.
An "x" appears to the left of an icon if no video signal is present at the corresponding input terminal.

This example describes the video input setup procedure for an EVI-D30/D31/G20/G21 connected to the S VIDEO input terminal. Set up the other input terminals similarly.
Clicking the "Video" icon of video input [1] displays the following screen.



### Enabling and Disabling Video Inputs

**1** Confirm the [Video 1 is enabled.] box is checked.

**Hint**
- For optimum performance, we recommend clearing the checkboxes for any input terminals that are not being used.
- When unchecked, the input terminal is displayed as [Disabled].

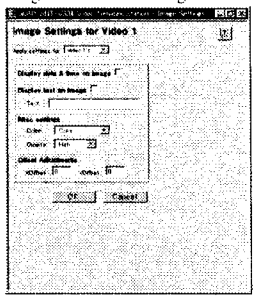
**2** Check the [Y/C input is disabled.] checkbox.

**Hint**
- When the EVI-D30/D31/G20/G21 is connected to the VIDEO 1 input terminal, this setting is off (unchecked).
- This setting is not available for video inputs [2] to [4].

**3** Click the "Save" icon.
The settings are saved.

### Video Image Settings

Click the (Image settings) icon to display the "Image Settings for Video 1" dialog box.



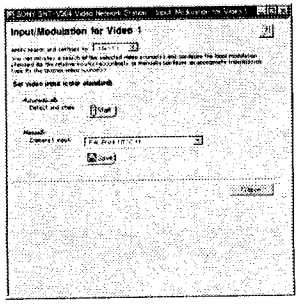
If only the current video source is to be set, select [Video 1's] in the [Apply settings to] drop-down list. Otherwise, if all video sources are to be set together, select [All Videos']. Click [OK] to save the settings.

Items that can be set are as follows:

| Setting | | Description |
|---|---|---|
| Display date & time on image | | Check this box to display the date and time with the video image. |
| Display text on image | | Check this box to display text such as the camera title with the video image. |
| | Text | Enter the text to display to be displayed (up to 16 characters). |
| Misc settings | Color | Select whether the video image is to be displayed as color or monochrome. |
| | Quality | Select one of the five video image compression ratios. The highest image quality is [Hyper], but this requires the largest image file size and network bandwidth. |
| Offset Adjustments | | Enter the horizontal display position of an image as the [X Offset], and the vertical position as the [Y Offset]. The usable range for [X Offset] is –4 to +4 (pixels), and for [Y Offset], –2 to +2 (pixels). The [Y Offset] setting is valid only when the image display is [Fullsize]. Verify the monitor screen after changing settings, and correct the setting values if the image does not display correctly. |

## Setting the Video Input Modulation Method

Click the (Video Input/Modulation) icon to display the "Input/Modulation for Video 1" dialog box.




If only the current video source is to be set, select [Video 1's] in the [Apply detection and settings to] drop-down list. Otherwise, if all video sources are to be set together, select [All Videos']. Then select the modulation method for the video input: either by manual setting or automatic detection.

### Automatic Setting

Clicking the [Start] button initiates testing of the video source to detect the modulation type to be assigned to the selected source.

### Manual Setting

Select a modulation type from the [Camera 1 input] drop-down list, and click the "Save" icon to save the selection.

**Hint**

Several different video modulation standards are currently used in different regions. The NTSC video format, generally used in Japan and North America, consists of images composed of 525 lines of resolution displayed at 60 fields per second. The PAL (Phase Alternating Line) video format, which is the common European television standard, consists of images composed of 625 lines displayed at 50 fields per second. The video network station supports NTSC, PAL and several other standards derived from them.





# Operation

This chapter describes how to monitor the images distributed from the server.

**Hint**

- The functions of the video network station and the views and operation of the monitor screen are set by the system administrator according to the requirements of the surveillance system. So the functions and screens shown in this chapter may differ from those of the actual system you use.
- If you discover a problem with the monitor screen views or operation, please report it to your system administrator.

### About the Operating Environment

The following operating environment is required to view video network station images.

- Computer: 400-MHz Pentium III with 64-MB RAM or more
- Operating System: Windows 95/98, Windows NT 4.0 SP5 or later, or Windows 2000
- Web browser: Internet Explorer 5 (only)

**Note**

The Web browser cache size should be set to 1 MB. Larger cache size settings may cause delayed screen display, or display of old data. In the [Tools] menu of Internet Explorer 5, click [Internet Options], then click the Settings button under [Temporary internet files], and set the [Amount of disk space to use] to 1 MB.

## Accessing the Monitor Screen

The monitor screen is accessed by a standard Web browser.

**1** Launch the Web browser.

**2** Enter the following in the [Address] box of the Web browser, and press the Return key.

```
http://<host name or IP address of the
video network station>/
```

The "Enter User Name and Password" dialog box appears. Depending on the system settings, a monitor screen may also appear now.

**3** Enter your user name and password, and click [OK]. If you don't know your user name and password, ask your system administrator.

The monitor screen appears.

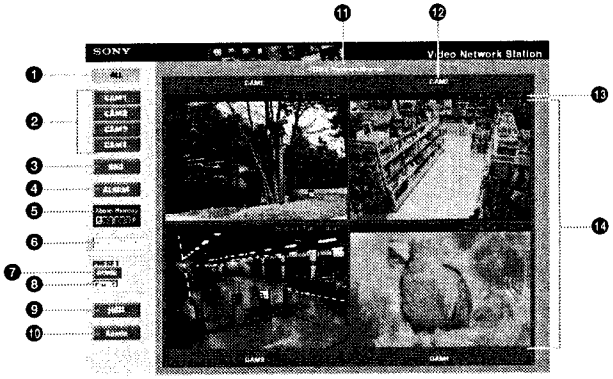
The monitor screen shows either the Camera view or HSR view (the above example is the Camera view). A system setting determines which is displayed initially.

**Note**

- Up to eight users can be logged on at the same time.
- If the network bandwidth setting is too slow, all images in the four-screen display of the ALL mode of the Camera view may not display properly. In this case, either increase the network bandwidth, or change the All mode setting to two-screen display.
- When a proxy server is present on the network, old data stored in the proxy server may be displayed. In this case, change settings to bypass the proxy server.
- A large volume of data is sent to the video network station while monitoring images. When accessing the video network station using a modem, images should be monitored only under the following conditions. Settings on the Administration Overview page are not accessible by modem.
  - Set the [Baud Rate] for the modem to 38 kbps or higher.
  - Set video input [Quality] to [High] or less.
  - Set the image size to [Fullsize].
  - Set the image display to one image only.
  - Do not control the EVI-D30/D31/G20/G21 from the PC.
  - The pop-up window display is disabled when reviewing alarm events.
  - Automatic display switching to the alarm camera when an alarm event occurs is disabled.
- Modem and Ethernet connections cannot both be used at the same time.
- If the computer used for viewing the monitor screen is shared with other users, we recommend closing the Web browser when finished operations. Until the browser has been closed, even after moving to another Web page, the password-protected video network station's Web page remains accessible, for example, by clicking the [Back] button.

## Camera View Operations

The Camera View displays the video camera images. Use the screen buttons and icons to switch between cameras and display modes.




**❶ [ALL] Button**
Clicking this button switches the monitor screen to the ALL mode (as shown in the above example). In this mode, images from the video cameras connected to the video network station are displayed in two or four partitions.

**❷ [CAM1] to [CAM4] Buttons**
Clicking one of these buttons changes the monitor screen to the Single mode, in which only one video camera image is displayed. Each button corresponds to one of the video input terminals ("VIDEO 1" to "VIDEO 4") on the video network station. Buttons corresponding to disabled video input terminals are not displayed.

**❸ [SEQ] Button**
Clicking this button changes the monitor screen to the Sequential mode, in which the image from each video camera is displayed one at a time, switching from one camera to the next at preset intervals.

**❹ [ALARM] Button**
Clicking this button changes the monitor screen to the Alarm mode, which allows searching images or replaying video when an alarm has occurred. Refer to "Viewing Alarm Event Images" on page 29 for details.

**❺ [ALARM MEMORY] Indicator**
Images acquired when alarm events occur are stored in the memory of the video network station. The amount of available memory is indicated in seven steps from "E" (empty) to "F" (full).

**❻ Users Logged On**
Shows the number of users logged on to the video network station. The value for the number of users logged on is only an approximation.

**❼ [HOME] Button**
Returns the video camera to the home position.



**❽ [PRESET] Drop-Down List**
Select a preset camera position by name from this list to set the camera to that fixed position (previously set by the system administrator).

**❾ [HSR] Button**
Clicking this button changes to the HSR view, in which images of video cameras connected to an HSR-1/1P/2/2P can be monitored, and the HSR-1/1P/2/2P can be controlled. Refer to the "HSR View Mode" on page 33 for details.

**❿ [Admin] Button**
Clicking this button displays the "Administration overview" page, where video network station settings and management can be performed. Access to this page is normally restricted to the system administrator.

**⓫ Site Name**
This is the name assigned to the overall video network station system.

**⓬ Camera Title**
This is the title of the video camera.

**⓭ Date and Time**
This is current date and time.

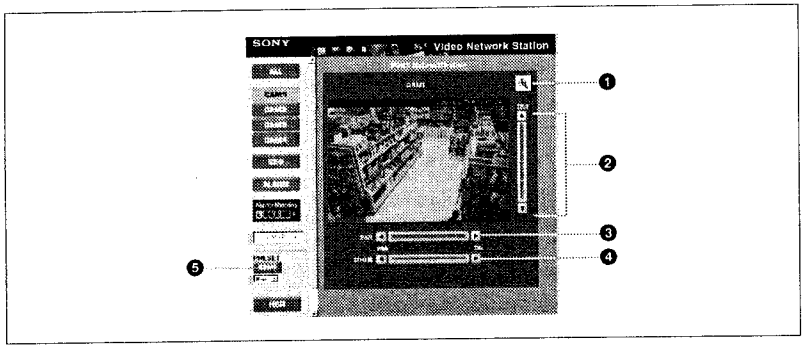
**⓮ Video Camera Images**
Clicking at a point in an image causes the video camera to pan and tilt so that the clicked point becomes the center of the image.

## Operation

### Pan/Tilt/Zoom Control

When an EVI-D30/D31/G20/G21 is connected to a serial port on the video network station, camera pan, tilt and zoom can be controlled from the Web page. The monitor screen must be set to the Single mode Camera View: click one of the [CAM1] to [CAM4] buttons, if necessary, to change to the Single mode Camera View. The Pan/Tilt/Zoom control bars are displayed around the video source image in the Single mode.

**Hint**
The Pan/Tilt/Zoom functions described here are not available if disabled by the system administrator.




**❶ Image Resize Icons**
Clicking this [🔍] / [🔍] icon switches the image size between [Fullsize] and [Hugesize].

**❷ Tilt Control Bar**
Controls tilt (up/down movement) of the video camera.

**❸ Pan Control Bar**
Controls pan (left/right movement) of the video camera.

**❹ Zoom Control Bar**
Controls zooming of the video camera.

**❺ [HOME] Button**
Returns the video camera to the home position.

#### Pan/Tilt/Zoom Control Operation

Video camera pan, tilt and zoom can be controlled by the following methods.

**Step**
Clicking a triangle at the top, bottom, left or right of the Pan or Tilt control bar causes the video camera to move by a single step, equal to about five degrees of angle.

**Positioning**
Clicking a position on the Pan/Tilt/Zoom control bar causes the video camera to be repositioned in a corresponding manner. In the case of zooming, the video camera zooms as directed.

**Target**
Clicking at a point in an image causes the video camera to pan and tilt (so the clicked point becomes the center of the image).



### Viewing Alarm Event Images

The Alarm mode of the Camera View is used to view images saved during an alarm event. The Alarm mode provides an Alarm List screen (List display), Alarm Replay screen (moving image display) and an Alarm Thumbnail screen (thumbnail display).

**Alarm Event Actions**
The following actions are performed when an alarm event occurs.
- The alarm trigger, alarm time and images before and after the alarm event are stored in memory. Stored images are stored at [Fullsize] (352 × 240 for NTSC).
- The following pop-up window appears on the monitor screen.

- The image displayed on the screen changes to the camera that signaled the alarm event.
- A saved image is transferred to another computer by ftp.
- A saved image is sent as an e-mail attachment to a pre-specified address.

An alarm is canceled when one of the following occurs.
- After a preset interval.
- When the [CLOSE] button is clicked in the pop-up window.

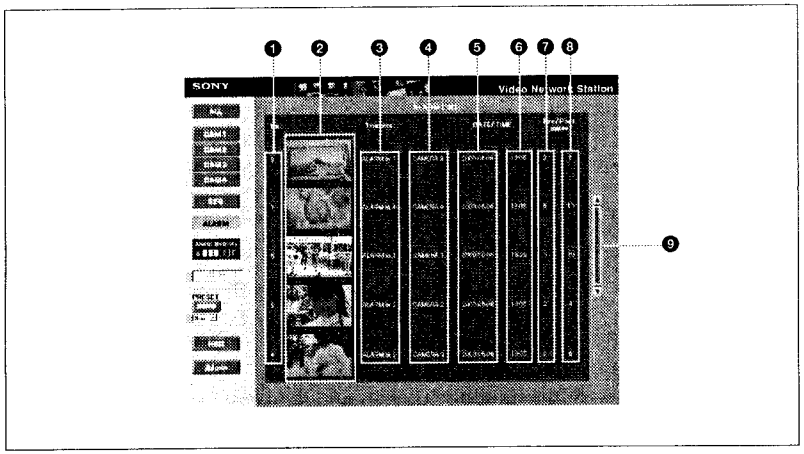
**Hints**
The quality of images saved during an alarm event depends on system settings (video input). Also, the actions that occur in response to an alarm event depend on system settings ("Layout and Application Wizard").
- The pop-up window can be set to display or not.
- Switching to the alarm camera image can be disabled.
- The number of images to be saved can be specified.
- The save interval of images can be specified.
- Transfer of saved images to another computer can be disabled.
- E-mailing saved images as attachments can be disabled.
- The alarm event cancel time can be specified.

## Viewing the Alarm List Screen

The alarm contents saved in memory can be displayed as a list. Clicking the [ALARM] button in the Camera View displays the Alarm List screen.

**Note**

Depending on which alarm information transfer method (FTP or e-mail) is selected, the order of appearance in the alarm list may differ from that of the actual alarm occurrences.




**❶ Alarm Number**
A serial number (1 to 999) is assigned to each alarm trigger.

**❷ Alarm Image**
One image is displayed for each trigger event. Clicking an image switches to the Alarm Replay screen (page 31), where that image is displayed as a moving image.

**❸ Alarm Event Trigger**
Shows the alarm event trigger source.

**❹ Camera Number**
Shows the camera number.

**❺ Alarm Event Date**
Shows the alarm event date.

**❻ Alarm Event Time**
Shows the alarm event time.

**❼ Number of Images (before alarm)**
Shows the number of images saved before the alarm event.

**❽ Number of Images (after alarm)**
Shows the number of images saved after the alarm event.

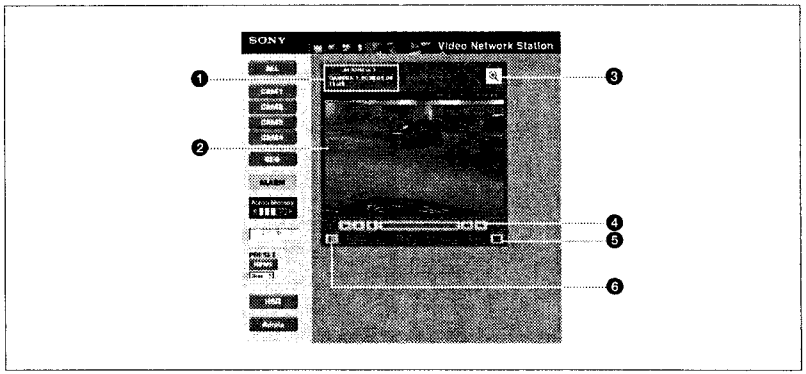
**❾ Scroll Bar**
Allows scrolling the list when it is longer than one page.



## Viewing the Alarm Replay Screen

Alarm events saved in memory can be replayed as a moving image.

Clicking on the desired image on the Alarm List screen switches to the Alarm Replay screen with the selected image displayed as a moving image.




**❶ Alarm Information**
Shows the alarm event trigger, camera number and alarm event date and time.

**❷ Alarm Image (moving image)**
Plays back continuous images from before and after the saved alarm event as a moving image.

**❸ Image Resize Icon**
Clicking this [🔍]/[🔍] icon switches the image size between [Fullsize] and [Hugesize].

**❹ Movie Control Bar**
Click the following icons to control play.
- [▶] Play
- [❚❚] Pause
- [■] Stop
- Position bar: click to choose another play position.
- [▶▶] Step forward one frame
- [◀◀] Step back one frame

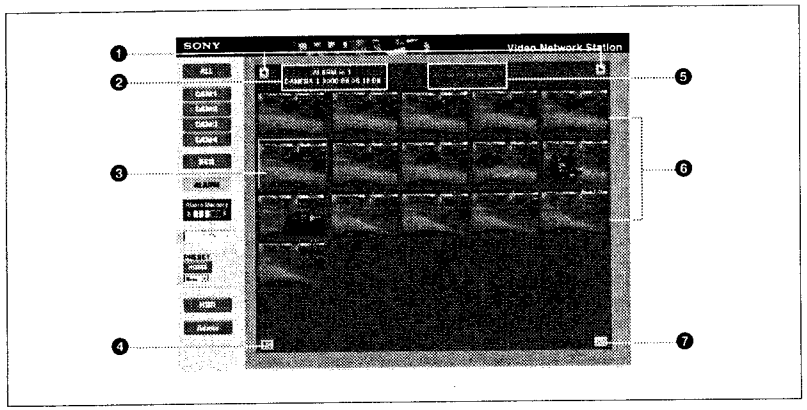
**❺ "Thumbnail Display" Icon**
Click to display the Alarm Thumbnail screen.

**❻ "Return to Alarm List" Icon**
Click to display the Alarm List screen.

## Operation

### Viewing Thumbnails – The Alarm Thumbnail Screen

Alarm events saved in memory can be displayed as thumbnail images. Click the "Thumbnail Display" icon on the Alarm Replay screen to display images as thumbnails.




**❶ "Paging" Icons**
Click to change pages when you have multiple pages of thumbnails.

**❷ Alarm Information**
Shows the alarm event trigger, camera title and alarm event date and time.

**❸ Alarm Event Image**
The image at the moment an alarm event occurred is framed in red.

**❹ "Return to Alarm List" Icon**
Click to display the Alarm List screen.

**❺ Page Number**
Shows the page number.

**❻ Alarm Images**
Displays the saved alarm images before and after the alarm event as thumbnails. Clicking an image switches to the Alarm Replay screen showing that image.

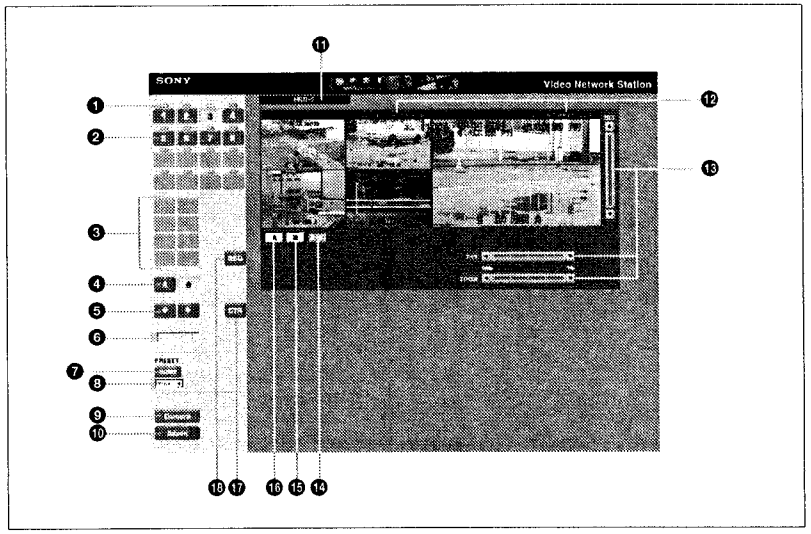
**❼ [AR] Button**
Click to display the Alarm Replay screen.



### HSR View Mode

Images from the HSR-1/1P/2/2P are displayed in the HSR View. Screen buttons and icons allow switching cameras, controlling pan/tilt/zoom, changing display modes and controlling the HSR-1/1P/2/2P.

**Note**
When multiple users are logged on at the same time, operations of other users may cause the HSR View to change unexpectedly. Check the Users Logged On field to determine if other users are logged on.




**❶ Indicators**
A blue indicator appears above a camera number button to indicate that pan/tilt/zoom control is available via a connected EVI-D30/D31/G20/G21. If no video camera ID number has been set in the system settings, or if an EVI-D30/D31/G20/G21 is not connected or is turned off, this indicator is colored gray.

**❷ Camera Number Buttons**
Clicking one of these buttons displays the image from that video camera.
While monitoring an image, the camera number on the button corresponds to the video input terminal on the HSR-1/1P/2/2P. No camera number appears on a button if the corresponding input terminal has been set to [DISCONNECT] for the camera connection. When playing a tape, the camera number buttons are displayed for those cameras that were on when the tape was recorded. In this case, no camera number appears on a button if that camera was set for [NO RECORDING] at the time the recording was made.

**❸ Display Partition Buttons**
Clicking one of these icons selects the image monitor layout. The icons are applicable to the A IMAGE output of the HSR-1/1P/2/2P, and are functional when the [A] button ⓰ is selected, or when the [A/B] button ⓮ and the [A] button ❹ are selected. The icons appear as follows when enabled for use.

The HSR View can display four to 16 partitions. The system administrator determines which camera is assigned to each display partition.

**❹ [A] and [B] Buttons**
These buttons are enabled when [A/B] button ⓮ is selected. Clicking the [A] button causes the screen control buttons to affect the [A] image, and clicking the [B] button causes the screen control buttons to affect the [B] image.

**❺ Paging Buttons**
If the screen partitions span multiple pages, click these buttons to change pages.

**❻ Users Logged On**
Shows the number of users logged on to the video network station. The value for the number of users logged on is only an approximation.

**❼ [HOME] Button**
Clicking this button returns the video camera to its preset (home) position. Its action applies to the image at which the pan/tilt control bar is displayed.

**❽ [PRESET] Drop-Down List**
Select a preset camera position by name from this list to set the camera to that fixed position (previously set by the system administrator). Selecting from this list while the display is partitioned causes the screen to switch to a single image showing the selected video camera.

**❾ [Camera] Button**
Clicking this button changes to the Camera View.

**❿ [Admin] Button**
Clicking this button displays the "Admin overview" page, where video network station settings and management can be performed. Access to this page is normally restricted to the administrator.

**⓫ Connection Status**
Shows the type of HSR unit (HSR-1/1P or HSR-2/2P) connected to the video network station. If the connected HSR-1/1P/2/2P is not turned on or communicating properly, [DISCONNECT] is displayed.

**⓬ Date and Time**
This is current date and time. The system administrator determines whether the date and time are displayed.

**⓭ Pan/Tilt/Zoom Control Bars**
Use to control video camera pan, tilt and zoom.
The bars are displayed and enabled in the following cases:
- When a video camera capable of pan/tilt/zoom operation is selected by the numbered buttons.
- When a video camera capable of pan/tilt/zoom operation is selected by the [B] button ⓯.
- While output of the A IMAGE and B IMAGE is displayed by the [A/B] button ⓮ and a video camera capable of pan/tilt/zoom operation is selected by the [A] or [B] button ❹.

Refer to "Pan/Tilt/Zoom Control" on page 28 for details of control bar operations.

**⓮ [A/B] Button**
Clicking this button displays A IMAGE and B IMAGE from the HSR-1/1P/2/2P, on a split screen.

**⓯ [B] Button**
Clicking this button displays the B IMAGE from the HSR-1/1P/2/2P.

**⓰ [A] Button**
Clicking this button displays the A IMAGE from the HSR-1/1P/2/2P.

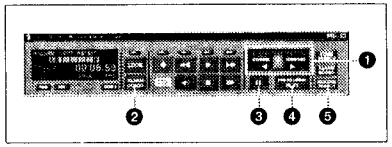
**⓱ [CTR] Button**
Clicking this button displays the "HSR CONTROL" page in a new window, for controlling the HSR-1/1P/2/2P. Refer to "HSR-1/1P/2/2P Control" below for details.

**⓲ [SEQ] Button**
Clicking this button controls the automatic image switching function of the HSR-1/1P/2/2P, in which the image from each camera is displayed sequentially, switching from one camera to the next at preset intervals. Click the button again to cancel.



## HSR-1/1P/2/2P Control

The HSR-1/1P/2/2P is controlled from the [HSR CONTROL] page, displayed by clicking the [CTR] button in the HSR View. Functions specific to the HSR-1/1P and HSR-2/2P are described below. Please refer to the HSR-1/1P/2/2P Users Guide for details of other functions.




**❶ [REVERSE] / [FORWARD] Slider**
Dragging the slider when playing a video tape varies the playing speed. Both [FORWARD] and [REVERSE] playing speed can be adjusted from 1/30th to 16 times normal. Play is stopped at the center position.
The slider stops at the point where it is released after dragging. To resume playing at the new speed after interrupting play with the [❚❚] (Pause) or [▶] (Play) button, drag the slider again.

**❷ [ALARM CANCEL] Button**
Clicking this button cancels the alarm input to the HSR-1/1P/2/2P. It can be used to cancel the alarm before the cancellation interval set for the HSR-1/1P/2/2P has elapsed.

**❸ [❚❚] (Pause) Button**
Clicking this button during variable speed play with Slider ❶ pauses image play.

**❹ [PRE-REVERSE PLAY] Button**
This button is enabled when an HSR-2/2P is connected to the video network station. Clicking this button while recording with the HSR-2/2P rewinds by the specified PRE-REVERSE TIME value, and then plays. This action (play while recording) is the same as pressing the PLAY key on the HSR-2/2P while recording. However, PRE-REVERSE PLAY cannot be started while recording by clicking the [▶] (Play) button on the "HSR CONTROL" page of the video network station. Clicking the [▶] (Play) button after changing playing speed while recording results in 1× play speed.

**❺ [REC END SEARCH] Button**
Clicking this button locates the end of the recorded part of the tape. It duplicates the operation of the Rec End Search item on the HSR-1/1P/2/2P "Time Search" Screen.

# Basic Administration

## Log File Information

Recently executed commands are recorded in the log file on the video network station. The log file is used to check whether a special event was executed, such as whether a command was issued before or after an alarm occurred. It is also used as a troubleshooting tool to resolve operational problems.

### Log File Display on the "Administration Overview" Page

1 Display the video network station monitor screen in the Web browser, and click the [Admin] button.
The "Administration overview" page (for setting and administration) appears.

2 Click the [Network Station] icon.
The [General Settings] screen appears.

3 Click the [View Log File] button.
The "Log file Events" page opens showing all commands executed since the system was last restarted.

### Checking the Log File

The log file is saved as a text file that can be opened with a text editor. The following information is typically found in the log file.

```
Fri Apr 30 09:56:35 Info :Initialize video decoders
Fri Apr 30 09:56:41 Detection of color standard.
Fri Apr 30 09:56:41 Saa7111Decoder ::Found PAL
BGHI/NTSC M.
Fri Apr 30 09:56:41 Detection of color standard.
Fri Apr 30 09:56:42 Saa7111Decoder ::Found PAL
BGHI/NTSC M.
Fri Apr 30 09:56:42 Initialize serial ports device
Drivers
Fri Apr 30 09:56:42 serialHAL ::mode :using RS232
Fri Apr 30 09:56:42 serialHAL ::mode :using RS232
Fri Apr 30 09:56:42 Create Nulldriver,port 2
Fri Apr 30 09:56:42 Initialize Juliette chip
Fri Apr 30 09:56:42 Start script
Fri Apr 30 09:56:42 Start SoftWatchdog
Fri Apr 30 09:56:42 Create camera device port
connection
```



## Resetting to Factory Defaults

Two procedures are available to return the video network station to its factory default settings: one using the RESET switch on the unit, and the other by remotely accessing the "Administration Overview" page from the network.

**Note**

The following procedure returns all settings, including the IP address of the device, to the factory default settings.

### Resetting to Factory Defaults by the RESET Switch

1 Disconnect the power cable from the video network station.

2 Insert a long, thin implement to hold the RESET switch down.

**Hint**

The RESET switch is located inside the small hole between the VIDEO 3 and VIDEO 4 terminals.

3 Reconnect the power cable while holding the RESET switch down.

4 When the STATUS indicator lights yellow, release the RESET switch.
After about five seconds, the video network station reboots.

The video network station settings are returned to their factory default values.

### Resetting to Factory Defaults from the Administration Overview Page

1 Display a monitor screen in the Web browser, and click the [Admin] button.
The "Administration overview" page appears.

2 Click the [Network Station] icon.
The screen display changes to [General Settings].

3 Click the [Factory Default] button.
A confirmation message appears.

4 Click [OK].

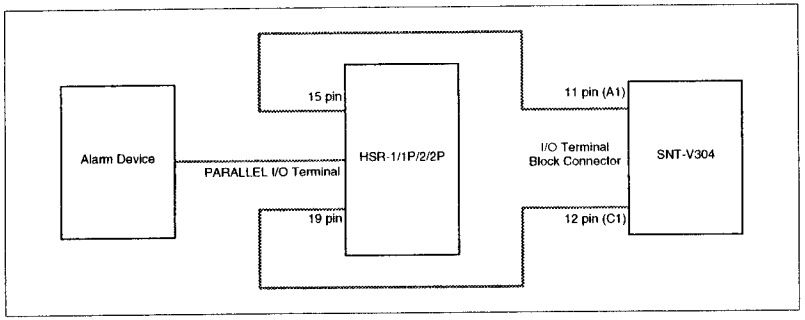
The video network station settings are returned to their factory default values.

## Simultaneous Alarm Input to the HSR-1/1P/2/2P and Video Network Station Alarm Memory

When alarm recording is initiated by input of an alarm signal to the HSR-1/1P/2/2P, if the alarm signal is sent from the HSR-1/1P/2/2P to the video network station, the alarm function of the video network station acts simultaneously with the HSR-1/1P/2/2P. In this way, alarm events recorded on the HSR-1/1P/2/2P can be easily confirmed on the video network station monitor without using the alarm search function of the HSR-1/1P/2/2P.

To confirm alarm events precisely using the video network station alarm memory as an index, perform an alarm search using the HSR-1/1P/2/2P.

### Connecting the Alarm Device




Refer to the HSR-1/1P/2/2P Users Guide for details of alarm device wiring and the HSR-1/1P/2/2P PARALLEL I/O Terminal.



### HSR-1/1P/2/2P Settings

On the "Administration overview" page, select the "HSR" icon first, and then the "SETUP" icon to make settings on the SETUP MENU page. Items not mentioned below should be set according to the operating environment.

#### Alarm Input Settings

Refer to the HSR-1/1P/2/2P Users Guide for details of HSR-1/1P/2/2P alarm input settings.

#### Alarm Output Setting

| Setting | | | Value |
|---|---|---|---|
| REMORT CONTROL | PARALLEL OUTPUT | OUT 1 (pin 15) | ALARM |
| | PARALLEL OUTPUT VOLTAGE | OUT 1 (pin 15) | 12 V |

#### Monitor Display Switching Setting

| Setting | | | Value |
|---|---|---|---|
| IMAGE CONTROL | A IMAGE | ALARM CHANGE | ON |

### Video Network Station Settings

On the "Administration overview" page, select [Application] with the "Layout and Application Wizard" (page 13), and set the following items. Items not mentioned below should be set according to the operating environment.

| Setting | | Value | Description |
|---|---|---|---|
| Alarm pop-up window | | Disable | When set to [Enable], two items, an alarm notification window and HSR-1/1P/2/2P identifier, are displayed. |
| Switch image when Alarm ON | | Disable | Because the HSR-1/1P/2/2P switches the image when an alarm occurs, this does not need to be [Enable]. |
| Input 1 | Alarm Enabled | On | When a number is entered for the [Number of Pre-Alarm Images], images displayed immediately prior to an alarm event at the A terminal of the HSR-1/1P/2/2P are saved to the alarm memory of the video network station. Therefore, if an image from another video camera is displayed immediately before an alarm, the required image is not recorded. |
| | Alarm On at: Positive edge | Off | |
| | Alarm On at: Negative edge | On | |
| | Number of pre-alarm images | 0 | |

**Hint**

- To ensure recording of images before an alarm event, on the "Administration overview" page, select the [HSR] icon first, and then the [SETUP] icon and set the "RECORDING MODE" to [PRE-ALARM] on the "RECORDING FUNCTION" page. In this case, image confirmation is performed at the HSR-1/1P/2/2P "ALARM SEARCH". Refer to the HSR-1/1P/2/2P Users Guide for details of HSR-1/1P/2/2P alarm recording.
- When four video cameras are connected to HSR-1/1P/2/2P video input terminals 1 to 4 and the HSR View is set to display four partitions, if an alarm event occurs at any camera, the number of images set for the [Number of PRE-Alarm Images] is saved. However, in this case, the saved image will consist of the four displayed partitions.

## If You Suspect a Problem

If you notice a symptom that leads you to suspect the video network station may be broken, please check the following items before contacting your Sony Service Center.

| Symptom | Possible Cause | Remedy |
|---|---|---|
| No access from Web browser | The IP address assigned to this unit may have already been assigned to another device. | Use the following procedure to check for unique IP address assignments:<br>1 Enter the following at an MS-DOS prompt (command prompt):<br>`ping <host name or IP address of video network station>`<br>2 The cause of the problem can be determined from the response received:<br>• bytes=32 time=2ms ...<br>The IP address has already been assigned. Please obtain and set another IP address.<br>• destination host unreachable<br>The video network station is not on a reachable network node. Please obtain and set another IP address.<br>• request timed out<br>The IP address has not been assigned to any users. It can be assigned to the video network station. |
| | When attempting to set the ARP address in Windows 95, the ARP table might have been empty. | The "arp" command cannot be used in Windows 95 when the ARP table is empty. Enter "arp-a" at an MS-DOS prompt (command prompt) to display the ARP table contents. If it is empty, execute a "ping" command to an existing host on the network, and then download an IP address to the video network station with the "arp" command. |
| The POWER indicator does not light steadily | A problem may be present in the power supply. | Confirm that the supplied AC adapter is connected. |
| The NETWORK indicator lights red | A problem may be present in the network connection cable. | Confirm that the network cable is connected correctly by the following procedure:<br>1 Execute a "ping" command to an existing host on the network.<br>2 If a response such as "...bytes=32 time=2ms" is received, the cables are connected properly. |
| The server operates locally, but not beyond the router | A protective firewall may be installed. | Contact your system administrator. |
| | A default router is needed. | Check whether a default router setting is required. |
| | The Web server may be overloaded. | Prepare a script to run on the Web server and replay images sent from the video network station to the Internet. |
| The image does not refresh even when the "Reload" or "Refresh" button in the Web browser is pressed, or the image refreshes slowly (or both) | Because distributed images are large and complex (with many contrast levels), a large amount of memory is required for the file in the video network station. | If several clients attempt to access the same image at the same time, memory limitations may degrade server throughput. Try reducing the number of clients. |
| Poor image quality | Display settings may be incorrect. | Change the computer display setting to a minimum of 65,000 colors (16 bits). Poor image quality will result if the display is set to 256 colors or less. |

## Lithium Battery Replacement

The lithium battery lasts about two years with normal use.* When the battery is depleted, the data and time settings are lost. Contact your Sony Service Center to have the battery replaced (for a charge).

*Presuming the power is normally kept on. If the power is regularly turned off, battery life can be expected to be about one year. Actual battery life depends on the operating conditions.





# Basic Specifications

Operating Voltage 12 V AC
Power Consumption 5.5 W
Operating Temperature
5 to 50 °C
Weight Approx. 0.8 kg
(excluding AC adapter)
External Dimensions
145 × 41 × 220 mm (WHD)
VIDEO IN Terminals (BNC) × 4
VBS, VS signal: 1.0 Vp-p ±0.2 V with 75-Ω/Hi-Z termination. NTSC and PAL formats autodetected
S-VIDEO Terminal (4-pin) × 1
Y signal: 1.0 Vp-p ±0.2 V @ 75Ω
C signal: 1.0 Vp-p ±0.2 V @ 75Ω
Serial Terminals (9-pin D-Sub/RS232C)
COM1: Maximum 230 Kbps
COM2: Maximum 38.4 Kbps, half-duplex
System Requirements
Computer: 400-MHz Pentium III with 64-MB RAM or more
Operating System: Windows 95/98, Windows NT 4.0 SP5 or later, or Windows 2000
Web browser: Internet Explorer 5 (only)
Administration Remote settings and administration by Web-based tools
Image Compression Format
JPEG (user-selectable compression level)
Video Functions Time stamp overlays
Network Connection 10Base-T or 100Base-TX
Protocols TCP, IP, HTTP, FTP, SMTP, NTP, DNS, ICMP, ARP, BOOTP
Pre- and Post Alarm Buffer
Up to 4 MB is available to store images before and after alarm events
Pan/Tilt/Zoom (PTZ)
Supports remote control of Sony EVI-D30/D31/G20/G21 cameras
Security User-level password protection

Image Distribution Capabilities

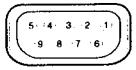
| NTSC | | | PAL | | |
|---|---|---|---|---|---|
| Resolution | File Size (KB) | Max. fps * | Resolution | File Size (KB) | Max. fps * |
| 704 × 480 | 10 to 300 | 3 | 704 × 576 | 12 to 360 | 2 |
| 352 × 240 | 3 to 100 | 30 | 352 × 288 | 4 to 120 | 25 |

*Maximum performance presumes one user viewing one video source. Actual performance depends on operating environment.

Supplied Items
AC Adapter (1)
Operating Manual (1)

- Refer to the respective manuals for details on setting up the EVI-D30/D31/G20/G21 and HSR-1/1P/2/2P.
- Updates for compatibility with future operating system or web browser versions will be available for a nominal charge.
- Please note that specifications and external appearance may be changed for purposes of improvement without notification.

## RS-232 Serial Interface Terminal Pin Out

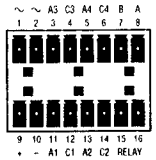



Connector width must not exceed 32 mm.

| Pin No. | COM1 function | COM2 function |
|---|---|---|
| 1 | NC | CD |
| 2 | -RXD | -RXD |
| 3 | -TXD | -TXD |
| 4 | RTS | DTR |
| 5 | GND | GND |
| 6 | DSR | DSR |
| 7 | RTS | RTS |
| 8 | NC | CTS |
| 9 | NC | RI |

• NC = no connection

## I/O Terminal Block Connector Pin Out



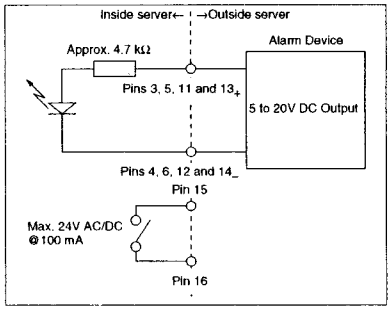

| Pin | Function | Description |
|---|---|---|
| 1 | Reserved | Do not use |
| 2 | Reserved | |
| 3 | Input 3 Photocoupler (+) | Photocoupler input 3: the sash and contacts are electrically isolated, so input can be an external DC voltage or DC power input/output from pins 9 and 10. |
| 4 | Input 3 Photocoupler (–) | |
| 5 | Input 4 Photocoupler (+) | Photocoupler input 4: same as Photocoupler input 3 above. |
| 6 | Input 4 Photocoupler (–) | |
| 7 | Reserved | Do not use |
| 8 | Reserved | |
| 9 | Photocoupler power | Power for Photocouplers |
| 10 | | |
| 11 | Input 1 Photocoupler (+) | Photocoupler input 1: same as Photocoupler input 3 above. |
| 12 | Input 1 Photocoupler (–) | |
| 13 | Input 2 Photocoupler (+) | Photocoupler input 2: same as Photocoupler input 3 above. |
| 14 | Input 2 Photocoupler (–) | |
| 15 | Relay Switch | The relay switch is electrically isolated from the sash and connectors. |
| 16 | Relay Switch | |



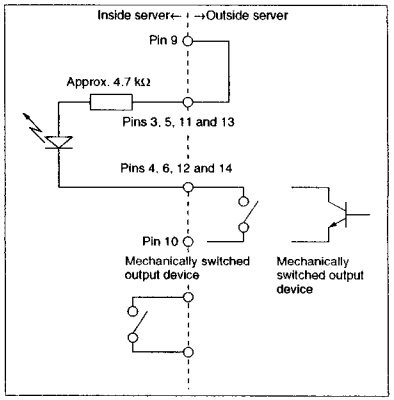
## Alarm Inputs

Four photocoupler inputs are provided for alarm inputs. Alarm signals can be connected to any of the inputs as follows.

To use the electrically isolated inputs, the connected device must have 5 to 20-V DC output, connected as follows.




If an alarm device has mechanically switched or open-collector outputs that do not need to be electrically isolated, connect as follows.




**Note**

Insert a protective diode when connecting a conductive load, such as a relay, to alarm out pins 15 and 16.

# Settings List

Settings that can be changed with each wizard and dialog box are as follows.
Asterisks (*) denote items that can be set with the "First Time Installation Wizard".


| ■ Application Design | Page |
|---|---|
| Layout * | 13 |
| Display Format | 13 |
| Display Size | 13 |
| SONY Logo | 13 |
| SEQ | 13 |
| Application | 13 |
| Alarm | 14 |

| ■ Network | |
|---|---|
| BOOTP | 15 |
| Internet Address * | 15 |
| Default Router * | 15 |
| Subnet Mask * | 15 |
| Host Name * | 15 |
| Bandwidth Control * | 15 |
| Domain Name * | 15 |
| Primary DNS server * | 15 |
| Secondary DNS server * | 15 |
| Primary Mail server * | 15 |
| Secondary Mail server * | 15 |
| Return Email Address * | 15 |

| ■ Network Station | |
|---|---|
| Site Name | 15 |
| Date & Time * | 15 |
| Format | 16 |
| Synchronize/Set | 16 |
| Security * | 16 |
| Password | 16 |
| User | 16 |
| View Parameter List | 17 |
| View Log File | 17 |
| View Release Notes | 17 |
| Restart | 17 |
| Factory Default | 17 |

| ■ COM | Page |
|---|---|
| RS232/RS422 | 18 |
| Baud rate | 18 |
| Data bits | 18 |
| Stop bits | 18 |
| Parity | 18 |
| Pan Tilt | 19 |
| Driver | 19 |
| ID | 19 |
| Preset Name | 20 |
| HSR | 20 |
| Setup | 20 |
| Maintenance | 20 |
| Modem | 22 |
| Modem Type | 22 |
| Dial Tone | 22 |
| Type | 22 |
| Baud Rate | 22 |
| Dial Prefix | 22 |
| Flow Control | 22 |
| Init String | 22 |
| ISP | 22 |
| Phone Number | 22 |
| Alternative Number | 22 |
| User Name | 22 |
| Password | 22 |
| Connection | 22 |
| Redial Attempts | 22 |
| Redial Interval | 22 |

| ■ Video | |
|---|---|
| Video enable | 23 |
| Display date & time * | 24 |
| Display text | 24 |
| Color * | 24 |
| Quality * | 24 |
| Offset | 24 |
| Input/Modulation | 24 |




# Warranty Card and After Sales Service

## Warranty Card

- The warranty card should be provided with the server at the time of purchase.
- Please read the terms on the card, fill in any required items, and keep it in a safe place.

## After Sales Service

**If a problem arises, first check for the cause**
Refer to this operating manual for the possible causes and remedy.

**If the problem persists, ask for service**
Contact your supplier or nearest Sony Customer Service Center listed in the "Sony Business Product Customer Service Information".

**Repairs within the warranty period**
We will provide repairs according to the terms of the warranty card. Refer to the warranty card for details.

**Repairs outside of the warranty period**
If repair is deemed feasible, we will be pleased to provide repair service according to your instructions and at your expense.

# Section 2
# Troubleshooting

## 2-1. Preparation before troubleshooting tips

**Connect a PC (Personal Computer) to a unit, and performs the PC network setting if possible.**

- Preparation of PC
  Recommended PC : PentiumⅢ 400 MHz 64 MB or more
  OS (Operating System) : Either Windows 95/98, Windows NT 4.0 or Windows 2000
  Web browser : Internet Explorer 5
- Connect a unit and a PC to the network connection or direct connection using a cross cable via Ethernet connector.
- Confirms the PC network setting or re-setting
  When set the IP address to a unit, make sure set the same segment IP address to a PC.
- " arp" and "ping" are commands for DOS prompt.
- If you can not know IP address or password of the unit, execute "Resetting to Factory Defaults" on page 37 of Operating Instructions. And IP address assignment becomes at 192.36.253.80, then clear password.

**Note**

**Caution for HSR SERVICE USE screen**

SERVICE USE displays on admin-HSR-MAINTENANCE screen, this screen is used to set and confirmation of service screen description for HSR.
This page is used only for service purpose. Therefore, it is protected password so that user may not permit to access this.
Take care that management of the following user name and password because of unrelease them to user in general.
User name : OLIVIA
Password : atgspt

## 2-2. Confirmation procedures for any trouble

| | Problem | Possible Cause |
|---|---|---|
| **Confirming power supply of the unit** | Power LED does not light up | Confirm the provided AC adapter<br>Unit connection correctly?<br>Output voltage of power supply is supplied correctly? |
| **Confirming network connection** | Network LED light up in red | Connect a unit to a PC correctly by confirming the connecting cable etc., |
| **Other** | IP address setting correctly? | No response when "ping" command is executed<br>Network setting correctly?<br>→Set the IP address by executing the "arp/ping" commands.<br>(Refer to page 9 of Operating Instructions.) |
| | No accessing by the Web browser | Confirm that enable IP address setting<br>When proxy server is used, make sure that IP address on the unit sets to "No proxy". (In case that a unit remains at intranet connection.) |
| | Web browser cannot operates as was expected designation or operation | Confirm the setting items of the unit using by Admin command.<br>(Refer to page 12 to 24 of Operating Instructions.) |

# Section 3
# Spare Parts

## 3-1. Notes on Repair Parts

### 1. Safety Related Components Warning

**WARNING**

Components marked ⚠ are critical to safe operation. Therefore, specified parts should be used in the case of replacement.

### 2. Standardization of Parts

Some repair parts supplied by Sony differ from those used for the unit. These are because of parts commonality and improvement.
Parts list has the present standardized repair parts.

### 3. Stock of Parts

Parts marked with "o" at SP (Supply Code) column of the spare parts list may not be stocked. Therefore, the delivery date will be delayed.

### 4. Harness

Harnesses with no part number are not registered as spare parts.
In need of repair, get components shown in the list and repair using them.

## 3-1. 補修部品注意事項

### 1. 安全重要部品

⚠警告

⚠印のついた部品は安全性を維持するために重要な部品です。したがって，交換する時は必ず指定の部品を使ってください。

### 2. 部品の共通化

ソニーから供給する補修用部品は，セットに使われているものと異なることがあります。
これは部品の共通化，改良等によるものです。
部品表には現時点での共通化された補修用部品が記載されています。

### 3. 部品の在庫

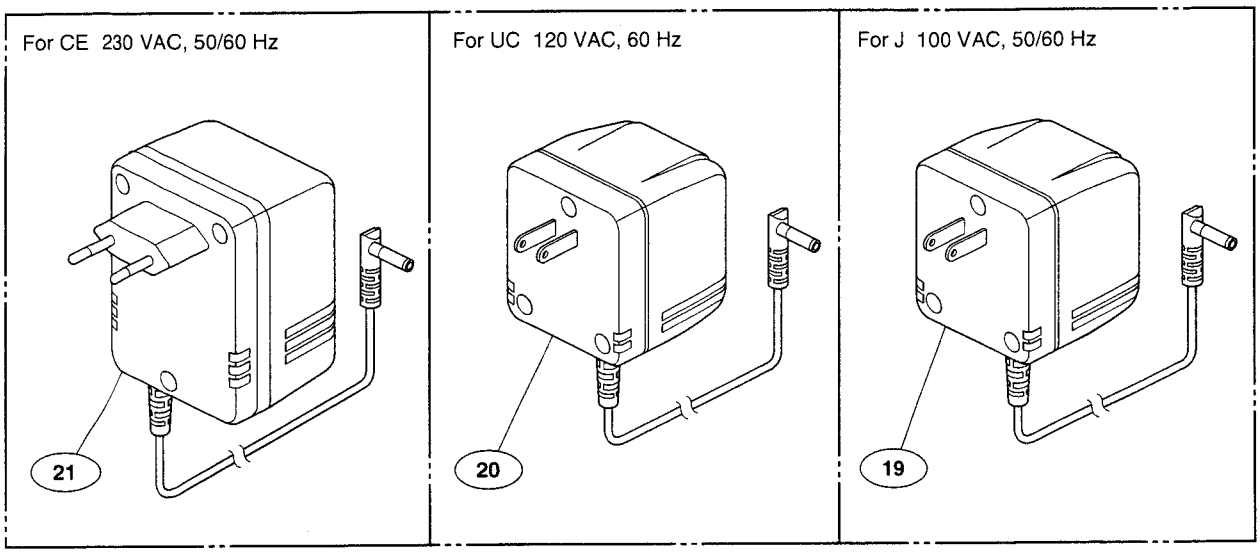
部品表のSP (Supply code) 欄に "o" で示される部品は在庫していないことがあり，納期が長くなることがあります。

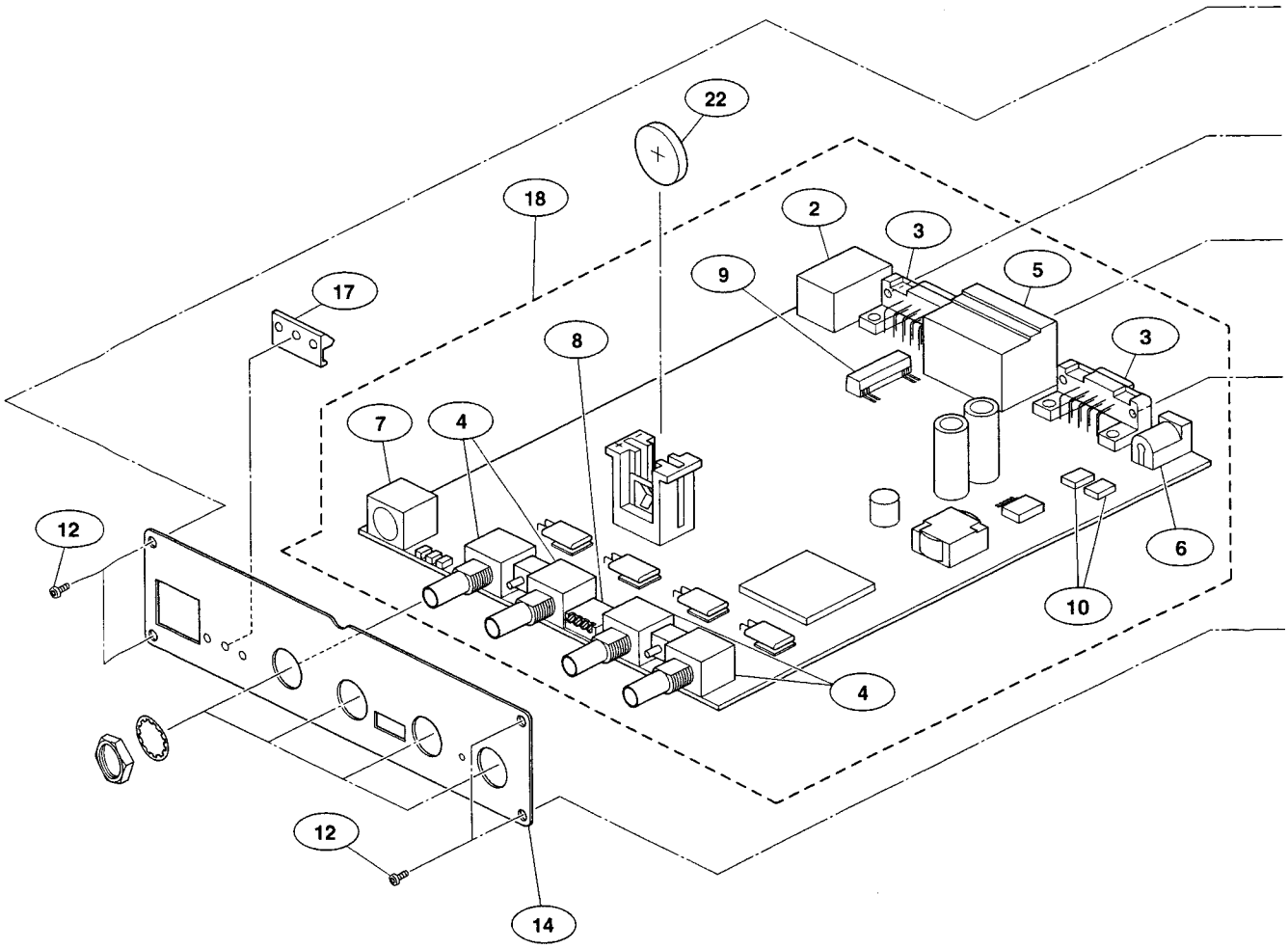
### 4. ハーネス

部品番号が記載されていないハーネスは，サービス部品として登録されていません。
これらは，リストに展開されているコンポーネント部品で補修してください。

## 3-2. Exploded View

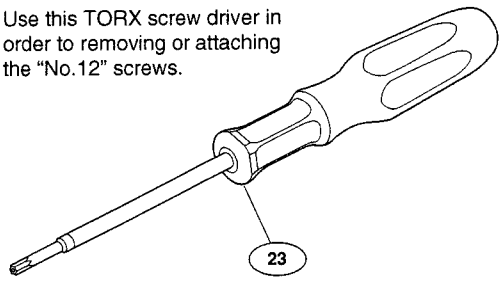
**AC Adaptor**

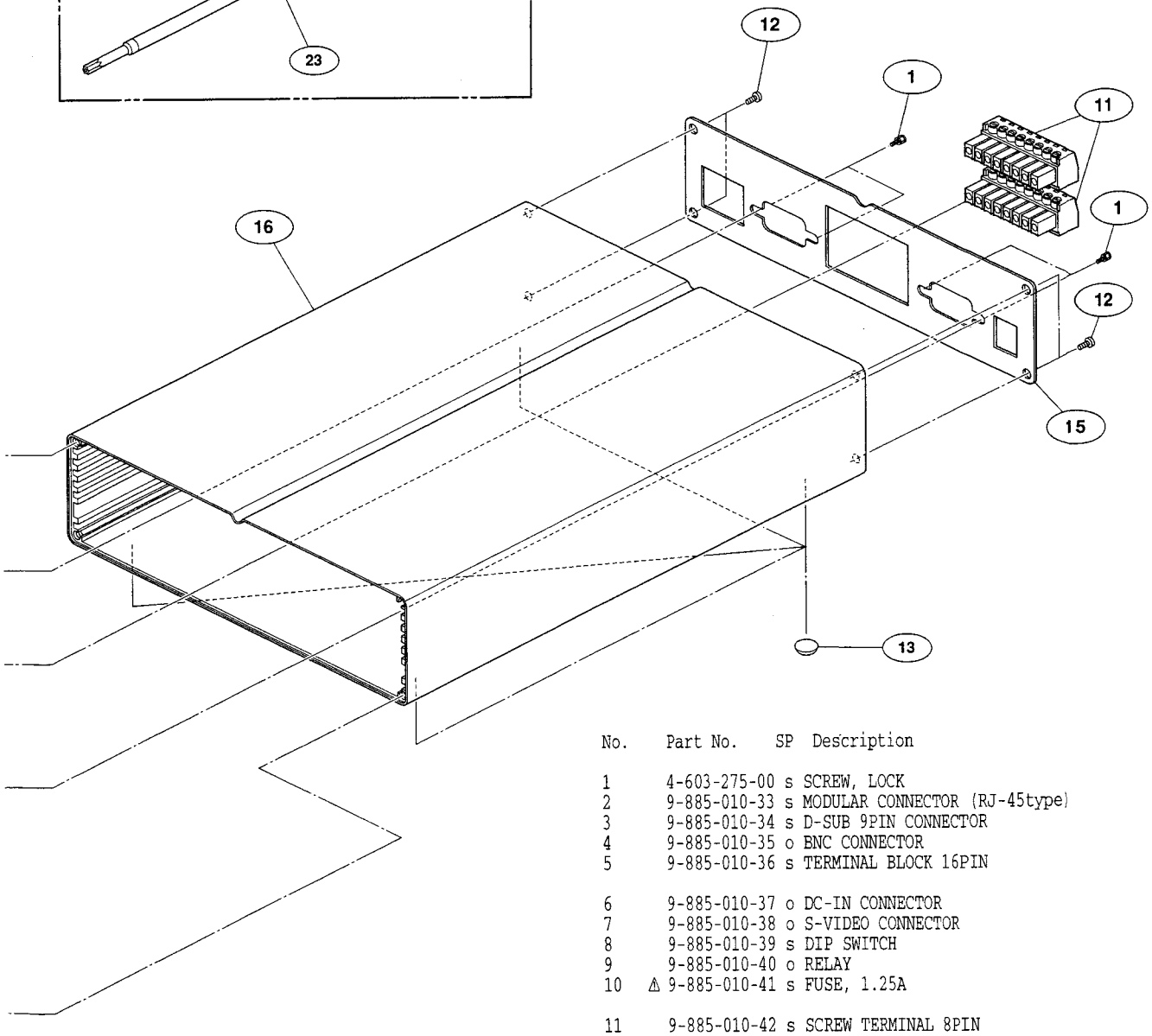


**TORX Screw Driver**

Use this TORX screw driver in order to removing or attaching the "No.12" screws.




## Packing Materials & Supplied Accessories

| Part No. | SP | Description |
|---|---|---|
| 3-204-941-01 | s | MANUAL, INSTRUCTION [for J] |
| 3-204-941-11 | s | MANUAL, INSTRUCTION [for UC,CE] |
| 3-204-941-21 | s | MANUAL, INSTRUCTION [for CE] |

| No. | Part No. | SP | Description |
|---|---|---|---|
| 1 | 4-603-275-00 | s | SCREW, LOCK |
| 2 | 9-885-010-33 | s | MODULAR CONNECTOR (RJ-45type) |
| 3 | 9-885-010-34 | s | D-SUB 9PIN CONNECTOR |
| 4 | 9-885-010-35 | o | BNC CONNECTOR |
| 5 | 9-885-010-36 | s | TERMINAL BLOCK 16PIN |
| 6 | 9-885-010-37 | o | DC-IN CONNECTOR |
| 7 | 9-885-010-38 | o | S-VIDEO CONNECTOR |
| 8 | 9-885-010-39 | s | DIP SWITCH |
| 9 | 9-885-010-40 | o | RELAY |
| 10 | ⚠ 9-885-010-41 | s | FUSE, 1.25A |
| 11 | 9-885-010-42 | s | SCREW TERMINAL 8PIN |
| 12 | 9-885-010-43 | o | SCREW |
| 13 | 9-885-010-45 | o | FOOT RUBBER |
| 14 | 9-885-010-46 | o | FRONT PANEL |
| 15 | 9-885-010-47 | o | REAR PANEL |
| 16 | 9-885-010-48 | o | MAIN CHASSIS |
| 17 | 9-885-010-49 | o | LIGHT GUIDE |
| 18 | 9-885-010-50 | s | MOUNT ASSY |
| 19 | ⚠ 9-885-010-51 | s | AC ADAPTOR(J) 100V [for J] |
| 20 | ⚠ 9-885-010-52 | s | AC ADAPTOR(UC) 120V [for UC] |
| 21 | ⚠ 9-885-010-53 | s | AC ADAPTOR(CE) 230V [for CE] |
| 22 | Commercially sold | | LITHIUM BATTERY CR-2032 |
| 23 | 3-985-911-01 | s | TORX SCREW DRIVER [T10] |